

「半田市地域福祉計画」策定にあたっての
アンケート調査
報 告 書

平成 21 年 11 月

半 田 市

目 次

I 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査対象	1
3 調査期間	1
4 調査方法	1
5 回収状況	1
6 調査結果の表示方法	1
II 市民アンケート調査結果	2
1 回答者自身について	2
2 日常生活について	5
3 自治区やコミュニティなどの地域活動・ボランティア活動について	19
4 災害時における助け合いについて	47
5 地域の課題について	53
6 社会福祉協議会について	57
III 事業所アンケート調査結果	62
1 事業所の概要について	62
2 地域活動（ボランティア活動や助け合い活動）について	66
参考資料（アンケート調査票）	75

I 調査の概要

1 調査の目的

半田市地域福祉計画の策定にあたり、地域福祉の核となる地域住民が自分たちで何ができるのか、事業所は地域活動についてどのような思いがあるのか等について現状を把握し、基礎資料を得ることで、「地域の力」を効果的に計画に反映させることを目的としています。

2 調査対象

20歳以上の市民5,000人を対象に無作為に抽出しました。

市内の各種事業所を対象に450事業所を無作為に抽出しました。

3 調査期間

平成21年8月25日に発送し、平成21年9月7日を投函締切としました。

4 調査方法

郵送配布、郵送回収

5 回収状況

	配付数	有効回収数	有効回収率
市民アンケート調査	5,000票	3,025票	60.5%
事業所アンケート調査	450票	269票	59.8%

6 調査結果の表示方法

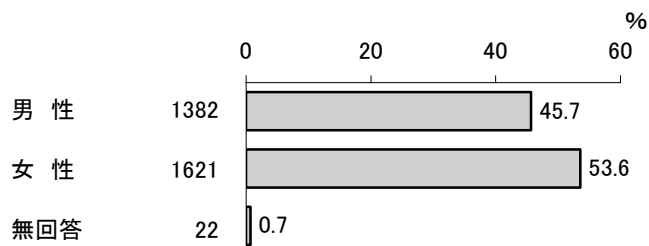
- ・集計結果の%表示は、小数点以下第2位を四捨五入してありますので、内訳の合計がちょうど100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、すべての比率の合計がちょうど100.0%にならない場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。

Ⅱ 市民アンケート調査結果

1 回答者自身について

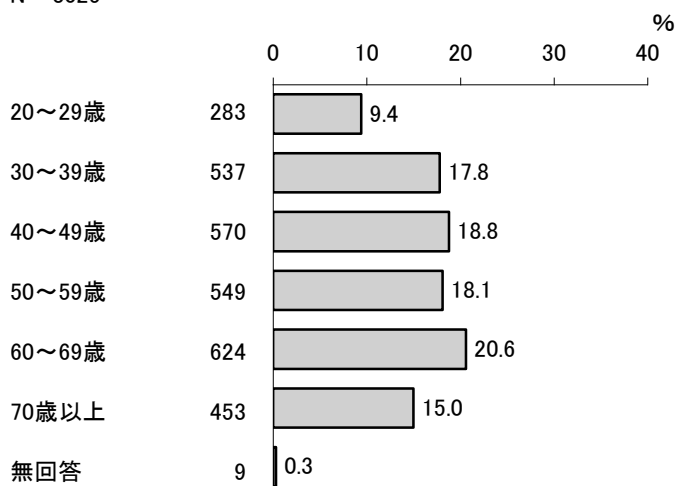
(1) 性別

N = 3025



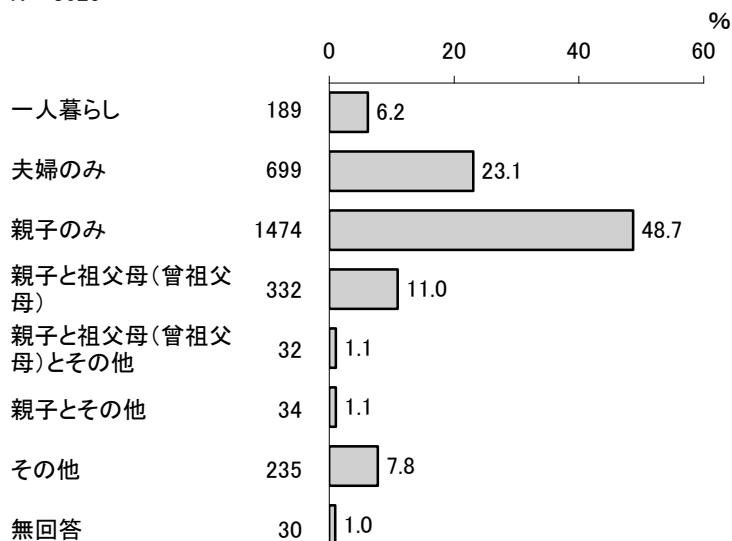
(2) 年齢（平成21年4月1日現在の満年齢）

N = 3025



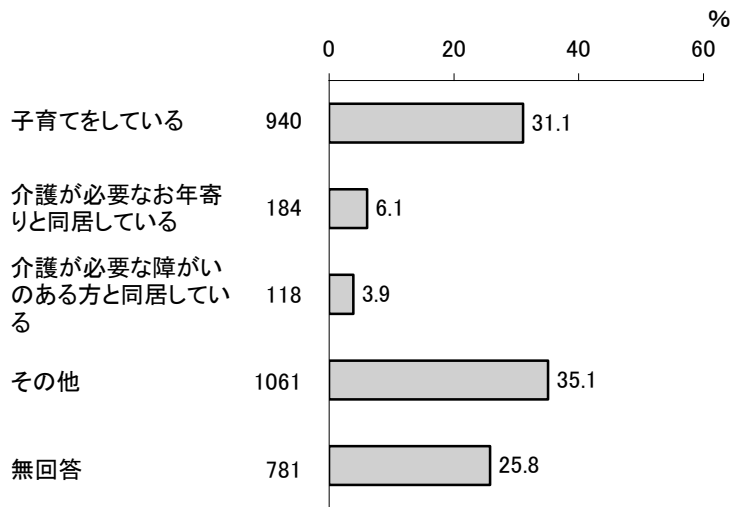
(3) 家族構成

N = 3025



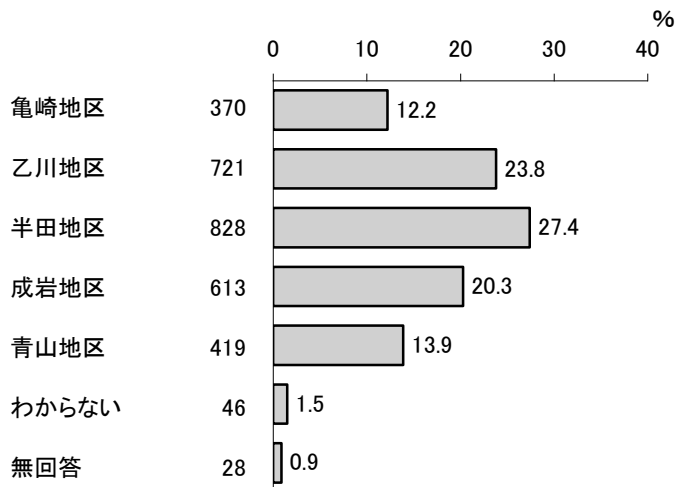
(4) 世帯の状況

N = 3025



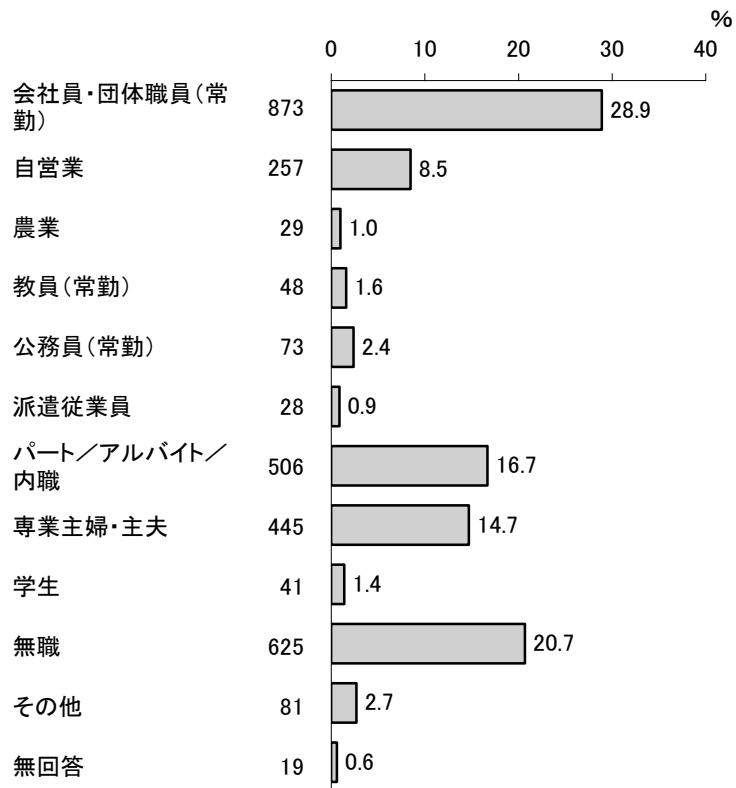
(5) 居住地区 (中学校区)

N = 3025



(6) 職業

N = 3025



2 日常生活について

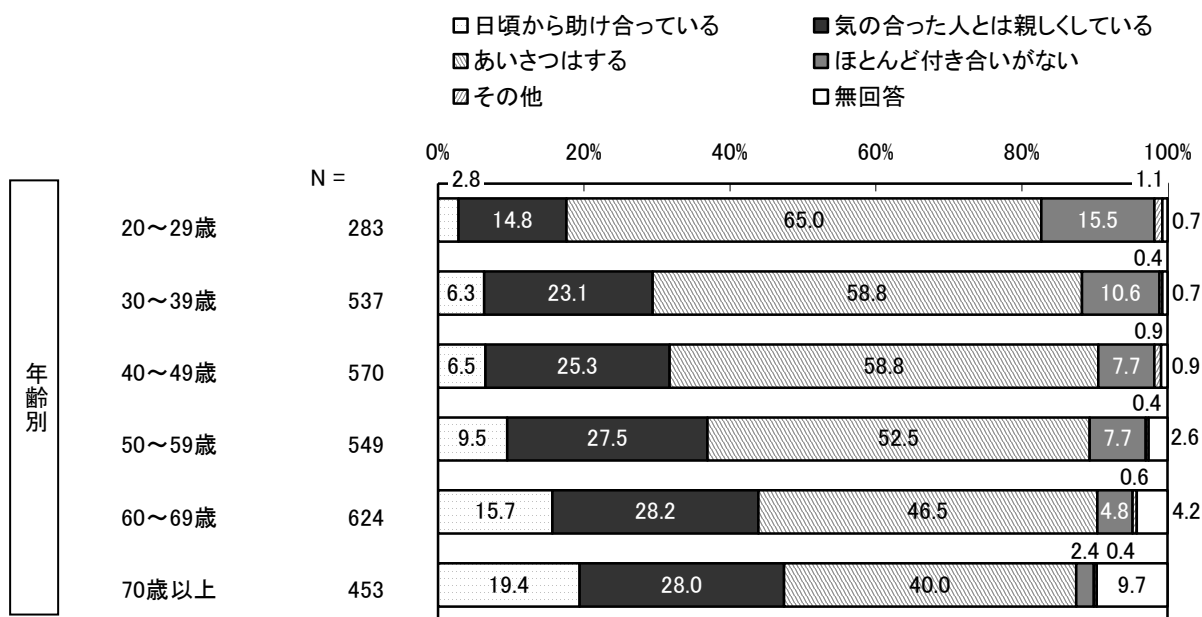
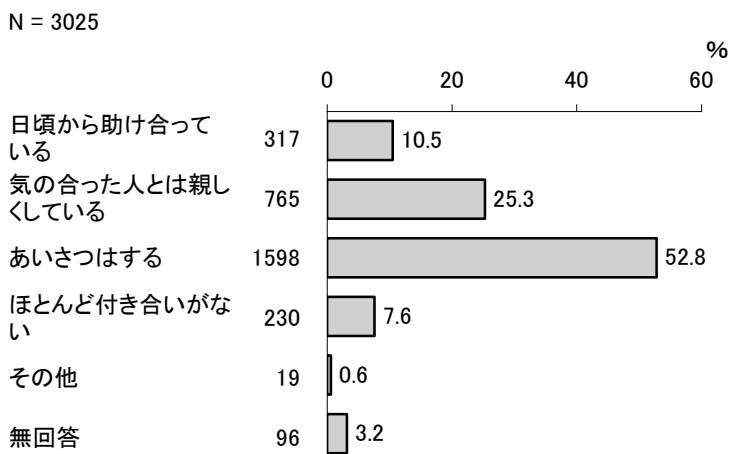
問7 近隣の人とは、どの程度付き合いをしていますか。(1つの番号に○)

近隣の人との付き合いの程度については、「あいさつはする」の割合が52.8%と最も高く、次いで「気の合った人とは親しくしている」の割合が25.3%、「日頃から助け合っている」の割合が10.5%となっています。

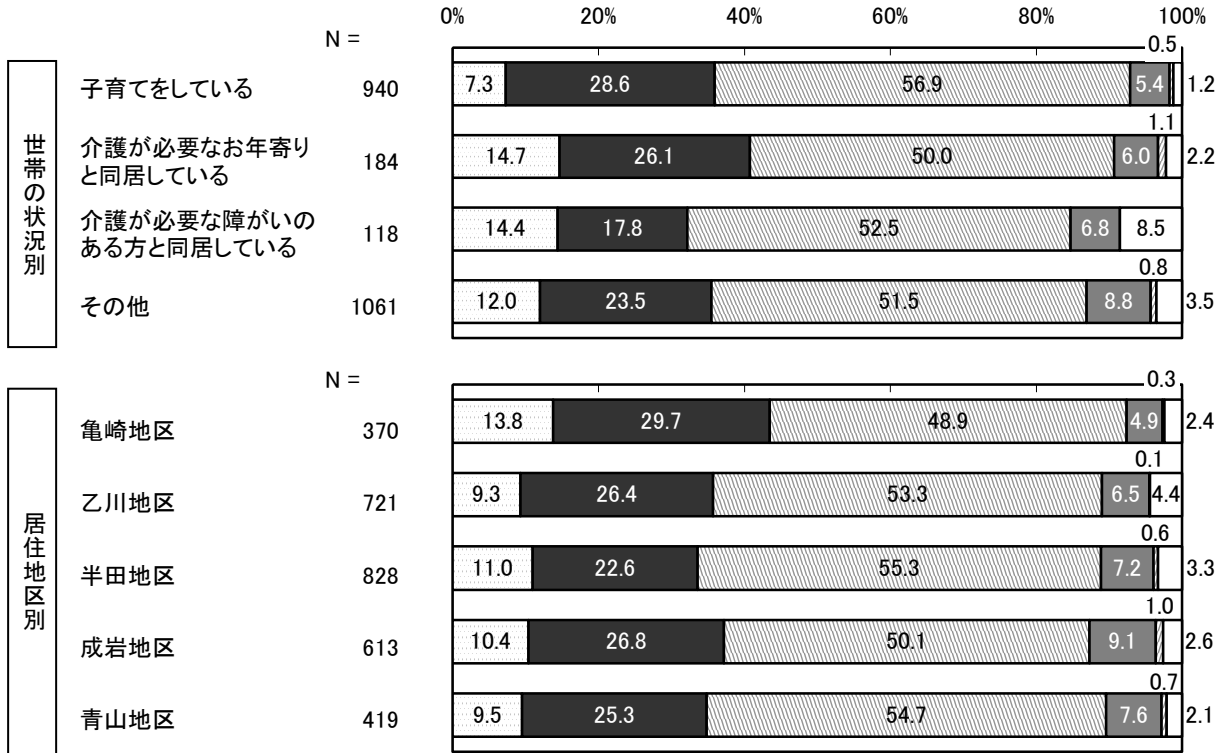
年齢別でみると、年齢が上がるにつれ、「日頃から助け合っている」「気の合った人とは親しくしている」の割合が高くなる傾向がみられます。一方で、他の年齢に比べ、20～39歳で「ほとんど付き合いがない」の割合が高く、1割以上となっています。

世帯の状況別でみると、他の世帯状況に比べ、子育てをしている世帯で「日頃から助け合っている」の割合が低く、1割未満となっています。また、介護が必要な障がいのある方と同居している世帯で「気の合った人とは親しくしている」の割合が低く、2割未満となっています。

居住地区別でみると、他の地区に比べ、乙川地区、青山地区で「日頃から助け合っている」の割合が低く、1割未満となっています。



□日頃から助け合っている ■気の合った人とは親しくしている
 ▨あいさつはする ■ほとんど付き合いがない
 ▩その他 □無回答

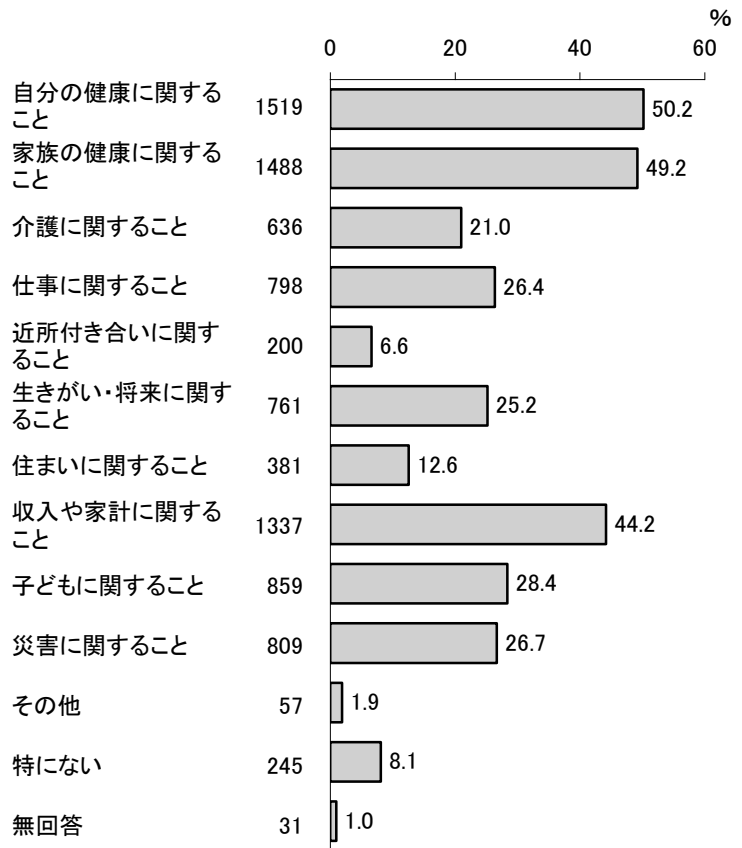


問8 あなたは、ふだんの暮らしの中で、どのような悩みや不安を感じていますか。(あてはまるすべての番号に○)

ふだんの暮らしの中で感じている悩みや不安については、「自分の健康に関すること」の割合が50.2%と最も高く、次いで「家族の健康に関すること」の割合が49.2%、「収入や家計に関すること」の割合が44.2%となっています。

年齢別で見ると、他の年齢に比べ、20～49歳で「仕事に関すること」「収入や家計に関すること」の割合が、30～49歳で「子どもに関すること」の割合が高くなっています。また、40歳以上で「介護に関すること」の割合が、60歳以上で「自分の健康に関すること」の割合が高くなっています。

N = 3025



単位：%

年齢別	有効回答数(件)	自分の健康に関すること	家族の健康に関すること	介護に関すること	仕事に関すること	近所付き合いに関すること	生きがい・将来に関すること	住まいに関すること	収入や家計に関すること	子どもに関すること	災害に関すること	その他	特にない	無回答
20～29歳	283	36.0	33.9	6.0	49.1	4.9	36.7	11.7	53.4	17.7	23.3	3.5	8.8	1.1
30～39歳	537	35.9	47.9	11.2	37.6	10.8	27.2	18.8	57.7	49.3	27.6	1.9	5.6	0.6
40～49歳	570	42.6	48.9	22.8	38.2	6.0	27.5	15.4	56.3	43.2	31.2	2.8	5.8	0.2
50～59歳	549	55.7	55.7	28.4	29.1	6.6	30.8	14.9	45.2	27.5	29.7	0.9	7.5	0.5
60～69歳	624	60.7	55.3	25.6	9.9	5.4	20.7	8.3	34.5	16.5	24.4	1.8	9.0	1.4
70歳以上	453	64.2	44.6	24.5	3.5	5.3	12.1	5.5	19.0	9.5	22.1	1.1	13.0	2.4

問9 あなたは困ったことがあるとき、誰に相談していますか。(あてはまるすべての番号に○)

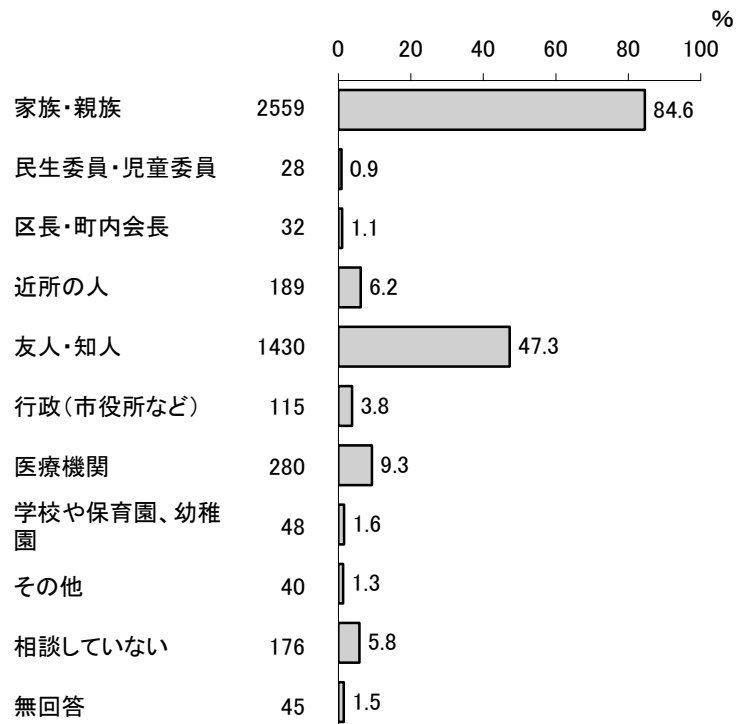
困ったときの相談相手については、「家族・親族」の割合が84.6%と最も高く、次いで「友人・知人」の割合が47.3%となっています。

年齢別でみると、年齢が下がるにつれ、「友人・知人」の割合が高くなっています。また、50歳以上で「医療機関」の割合が高くなっています。一方で、他の年齢に比べ、60～69歳で「相談していない」の割合が高くなっています。

世帯の状況別でみると、他の世帯状況に比べ、子育てをしている世帯で「友人・知人」の割合が高く、約6割となっています。また、介護が必要な障がいのある方と同居している世帯で「医療機関」の割合が高く、2割以上となっています。

60歳以上の家族構成別でみると、他の家族構成に比べ、60～69歳のひとり暮らしで「相談していない」の割合が高くなっています。

N = 3025



単位：%

年齢別	有効回答数(件)	家族・親族	民生委員・児童委員	区長・町内会長	近所の人	友人・知人	行政(市役所など)	医療機関	幼稚園 学校や保育園、幼	その他	相談していない	無回答
	20～29歳	283	84.1	-	-	2.5	72.4	1.8	5.3	1.8	1.4	3.2
30～39歳	537	89.2	0.2	-	6.5	63.9	1.5	6.1	5.0	1.9	3.9	0.7
40～49歳	570	86.3	0.4	0.7	5.3	54.2	2.1	6.5	1.8	1.1	4.9	0.5
50～59歳	549	84.0	0.7	1.1	6.4	49.7	4.6	10.4	0.7	1.6	6.4	1.1
60～69歳	624	80.1	0.6	1.4	6.4	31.3	5.6	11.1	-	1.0	9.6	3.0
70歳以上	453	84.3	3.8	2.9	9.3	22.3	6.6	15.0	0.4	1.1	4.6	2.9

単位：%

		有効回答数 (件)	家族・親族	員 民生委員・児童委 員	区長・町内会長	近所の人	友人・知人	行政(市役所など)	医療機関	稚園 学校や保育園、幼	その他	相談していない	無回答
世帯の 状況別	子育てをしている	940	89.5	0.6	0.5	7.7	58.4	2.0	6.4	4.7	0.6	3.8	0.4
	介護が必要なお年寄り と同居している	184	84.2	1.6	2.7	7.1	46.2	7.1	14.7	1.6	1.1	4.3	2.7
	介護が必要な障がい のある方と同居して いる	118	84.7	1.7	0.8	5.9	37.3	8.5	23.7	2.5	1.7	4.2	-
	その他	1061	83.7	0.8	1.4	5.9	42.9	5.0	11.4	0.4	2.2	7.3	1.7

		有効回答数 (件)	家族・親族	員 民生委員・児童委 員	区長・町内会長	近所の人	友人・知人	行政(市役所など)	医療機関	稚園 学校や保育園、幼	その他	相談していない	無回答	
家族構成別 (60歳以上)	60～69歳													
		一人暮らし	40	55.0	2.5	-	5.0	27.5	5.0	5.0	-	5.0	17.5	10.0
		夫婦のみ	254	81.5	0.4	2.0	7.5	28.0	5.5	10.6	-	0.8	10.6	2.4
		親子のみ	203	80.3	0.5	-	4.4	35.0	4.9	9.9	-	1.0	10.3	2.0
		親子と祖父母 (曾祖父母)	44	84.1	-	-	11.4	31.8	2.3	11.4	-	-	4.5	6.8
		親子と祖父母(曾 祖父母)とその他 (おじ、おば等)	5	100.0	-	-	-	20.0	20.0	40.0	-	-	-	-
		親子とその他 (おじ、おば等)	8	100.0	-	-	-	12.5	-	-	-	-	-	-
		その他	67	85.1	1.5	4.5	7.5	37.3	10.4	19.4	-	-	4.5	3.0
		70歳以上												
		一人暮らし	58	70.7	3.4	1.7	10.3	24.1	6.9	12.1	-	3.4	5.2	6.9
		夫婦のみ	203	87.2	3.9	4.4	9.4	22.7	7.4	19.7	-	-	4.9	1.5
		親子のみ	89	82.0	4.5	-	6.7	21.3	4.5	12.4	-	2.2	4.5	3.4
		親子と祖父母 (曾祖父母)	20	90.0	-	5.0	25.0	35.0	10.0	10.0	-	-	5.0	-
		親子と祖父母(曾 祖父母)とその他 (おじ、おば等)	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	親子とその他 (おじ、おば等)	10	90.0	10.0	10.0	20.0	30.0	10.0	20.0	10.0	-	-	-	
	その他	58	87.9	3.4	1.7	5.2	15.5	6.9	10.3	1.7	1.7	3.4	3.4	

問9で「相談していない」と答えた方にお聞きします。

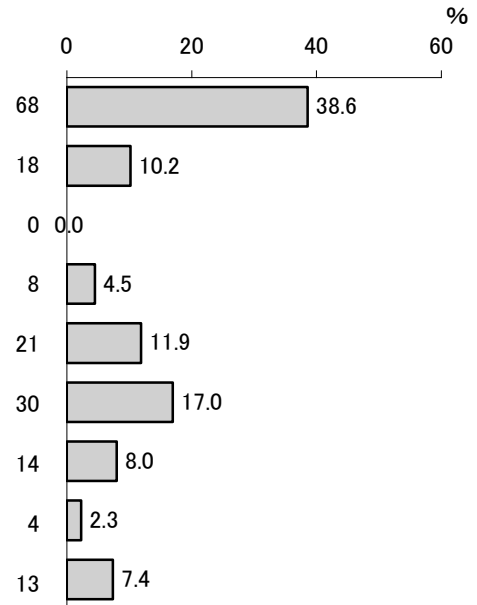
問9-1 なぜ、相談していないのですか。(1つの番号に○)

相談していないについては、「他人に頼らずに、自分で解決したい」の割合が38.6%と最も高く、次いで「今までに困ったことがない」の割合が17.0%、「なんとなく相談しづらい」の割合が11.9%となっています。

年齢別でみると、他の年齢に比べ、30～39歳で「信頼できる人・相談できる人がいない」の割合が、40～49歳で「どこに（誰に）相談したらよいのか分からない」の割合が高く、2割以上となっています。また、60歳以上で「他人に頼らずに、自分で解決したい」の割合が高く、約5割となっています。

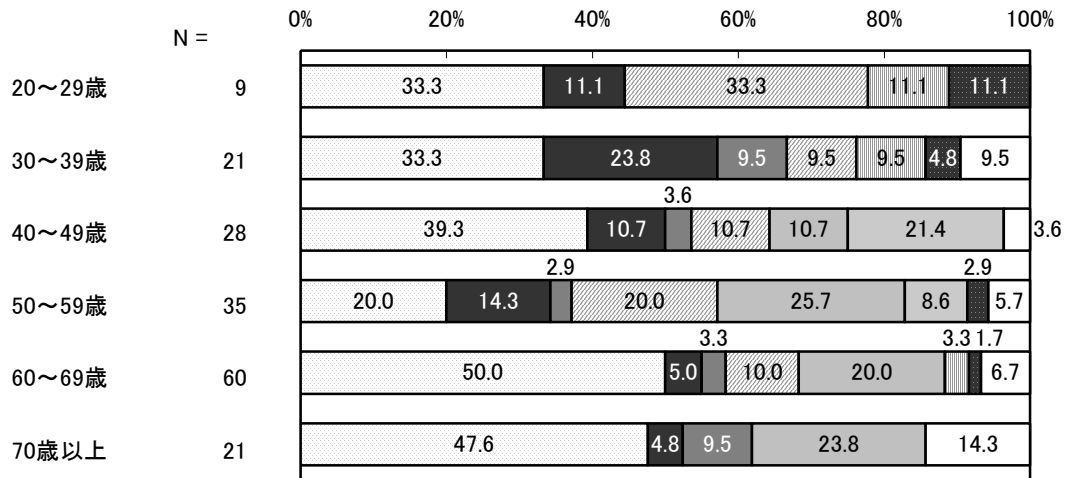
N = 176

- 他人に頼らずに、自分で解決したい
- 信頼できる人・相談できる人がいない
- 顔見知りの人に相談するのは気まずい
- 他人を家の中に入れてたくない
- なんとなく相談しづらい
- 今までに困ったことがない
- どこに（誰に）相談したらよいのか分からない
- その他
- 無回答



- 他人に頼らずに、自分で解決したい
- 信頼できる人・相談できる人がいない
- ▨ 顔見知りの人に相談するのは気まずい
- 他人を家の中に入れてたくない
- ▨ なんとなく相談しづらい
- 今までに困ったことがない
- ▨ どこに（誰に）相談したらよいのか分からない
- その他
- 無回答

年齢別



問 10 近所に困っている方がいるとき、あなたがしてあげられることは何ですか。(あてはまるすべての番号に○)

近所に困っている方がいるとき、してあげられることについては、「お年寄りや障がいのある方の安否確認と声かけ」の割合が41.0%と最も高く、次いで「ゴミ出し」の割合が27.3%、「趣味などの話し相手」の割合が27.2%、「ちょっとした買い物」の割合が26.0%、「電球の取り換えなどの簡単な作業」の割合が25.8%となっています。

年齢別でみると、他の年齢に比べ、20～39歳で「趣味などの話し相手」の割合が、30～49歳で「短時間の子どもの預かり」「子育ての相談」の割合が、40～69歳で「お年寄りや障がいのある方の安否確認と声かけ」の割合が高くなっています。一方で、他の年齢に比べ、20～29歳、70歳以上で「特にできることはない」の割合が高く、約3割となっています。

居住地区別でみると、他の地区に比べ、半田地区、成岩地区、青山地区で「お年寄りや障がいのある方の安否確認と声かけ」の割合が高く、4割以上となっています、また、成岩地区で「家の掃除」「子育ての相談」の割合が高くなっています。

自由になる時間帯別でみると、平日の午前・午後が自由になる人で「ちょっとした買い物」の割合が、平日の午前が自由になる人で「家の掃除」「短時間の子どもの預かり」の割合が高くなっています。また、土曜日の午後・夜間が自由になる人で「お年寄りや障がいのある方の安否確認と声かけ」の割合が、土曜日の午前・午後・夜間が自由になる人で「電球の取り換えなどの簡単な作業」の割合が高くなっています。

N = 3025

お年寄りや障がいのある方の安否確認と声かけ

趣味などの話し相手

電球の取り換えなどの簡単な作業

ちょっとした買い物

ゴミ出し

家の掃除

料理をつくってあげる

洗濯

短時間の子どもの預かり

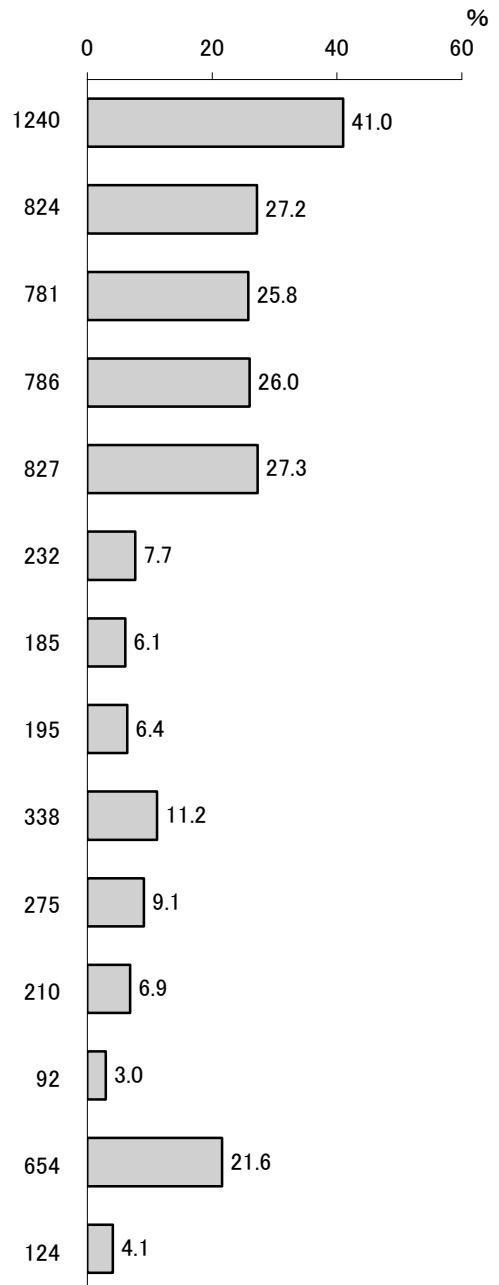
子育ての相談

生活についての相談

その他

特にできることはない

無回答



単位：%

		有効回答数(件)	お年寄りや障がいのある方の安否確認と声かけ	趣味などの話し相手	電球の取り換えなどの簡単な作業	ちょっとした買い物	ゴミ出し	家の掃除	料理をつくってあげること	洗濯	短時間の子どもの預かり	子育ての相談	生活についての相談	その他	特にできることはない	無回答
年齢別	20～29歳	283	31.8	37.1	30.0	24.7	26.1	9.5	4.9	8.5	13.8	8.1	10.2	1.8	29.7	1.8
	30～39歳	537	38.7	34.3	26.8	28.7	22.7	6.7	6.0	5.8	21.2	16.4	8.8	2.6	17.7	3.0
	40～49歳	570	45.6	26.8	35.3	27.5	27.4	6.7	4.6	6.3	15.8	14.0	6.5	1.6	18.9	1.6
	50～59歳	549	49.5	28.2	29.9	33.2	31.5	8.7	6.9	7.1	8.6	9.5	7.7	4.0	19.7	2.6
	60～69歳	624	42.9	24.0	22.0	24.8	29.6	8.7	6.9	7.1	5.1	3.0	5.1	3.7	21.0	5.3
	70歳以上	453	30.7	16.6	10.8	14.3	24.9	6.2	6.8	4.6	3.5	2.6	5.1	4.0	27.6	10.4

		有効回答数(件)	お年寄りや障がいのある方の安否確認と声かけ	趣味などの話し相手	電球の取り換えなどの簡単な作業	ちょっとした買い物	ゴミ出し	家の掃除	料理をつくってあげること	洗濯	短時間の子どもの預かり	子育ての相談	生活についての相談	その他	特にできることはない	無回答
居住地区別	亀崎地区	370	37.8	27.8	20.3	28.9	26.5	5.1	5.4	5.7	13.8	9.5	7.0	2.4	22.7	4.3
	乙川地区	721	37.2	26.1	24.1	22.1	25.7	6.7	7.1	6.2	8.5	9.0	7.8	3.3	23.6	4.9
	半田地区	828	41.5	26.1	25.2	24.4	27.5	8.2	5.7	5.8	10.6	8.1	6.4	3.4	20.5	4.2
	成岩地区	613	44.9	28.5	29.0	28.5	28.7	10.1	7.0	7.7	13.7	11.3	7.7	2.8	20.1	2.0
	青山地区	419	44.6	29.8	30.1	29.8	28.9	7.6	5.5	7.6	11.7	7.9	6.7	2.9	20.8	4.1

単位：%

		有効回答数(件)	お年寄りや障がいのある方の安否確認と声かけ	趣味などの話し相手	電球の取り換えなどの簡単な作業	ちょっとした買い物	ゴミ出し	家の掃除	料理をつくってあげる事	洗濯	短時間の子どもの預かり	子育ての相談	生活についての相談	その他	特にできることはない	無回答
自由になる時間帯別	平日の午前	327	48.0	30.9	23.9	34.9	33.9	10.4	8.9	9.5	20.2	16.5	7.0	3.7	12.8	3.1
	平日の午後	424	46.0	30.0	19.3	31.8	34.7	8.7	6.8	6.8	11.3	8.3	8.0	3.5	17.9	3.1
	平日の夜間	537	45.6	31.7	29.4	28.1	26.3	7.4	5.6	5.4	12.3	11.2	8.6	2.8	19.7	3.5
	土曜日の午前	307	44.0	29.0	36.8	29.3	30.9	7.8	5.9	5.9	13.7	5.5	8.1	2.6	19.5	3.3
	土曜日の午後	454	47.4	32.4	34.8	30.2	30.4	7.9	4.8	5.1	13.0	8.6	8.8	2.4	17.2	3.3
	土曜日の夜間	449	47.4	31.0	35.2	28.1	27.2	7.1	5.6	4.7	14.0	10.2	7.8	2.4	16.7	3.3
	日曜・祝日の午前	446	43.3	28.5	31.6	27.1	27.8	7.0	4.7	5.2	11.4	5.8	7.4	2.2	22.6	2.5
	日曜・祝日の午後	620	46.9	30.5	31.9	26.8	28.5	7.4	4.7	4.8	11.3	8.4	7.7	2.1	19.2	2.6
	日曜・祝日の夜間	420	46.9	28.8	33.1	26.7	25.5	6.9	6.2	5.5	12.4	9.5	9.0	2.6	19.8	3.1
	自由になる時間がほとんどない	674	37.1	25.4	25.4	23.3	22.8	7.7	5.3	7.0	11.4	10.8	7.3	2.8	26.0	2.7
	自由に時間がとれる	348	35.9	25.0	20.4	20.4	26.4	7.2	8.0	6.3	6.0	4.3	6.0	4.6	29.3	5.5

問 11 あなたは、今後どのようなことで地域に貢献できると思いますか。

(あてはまるすべての番号に○)

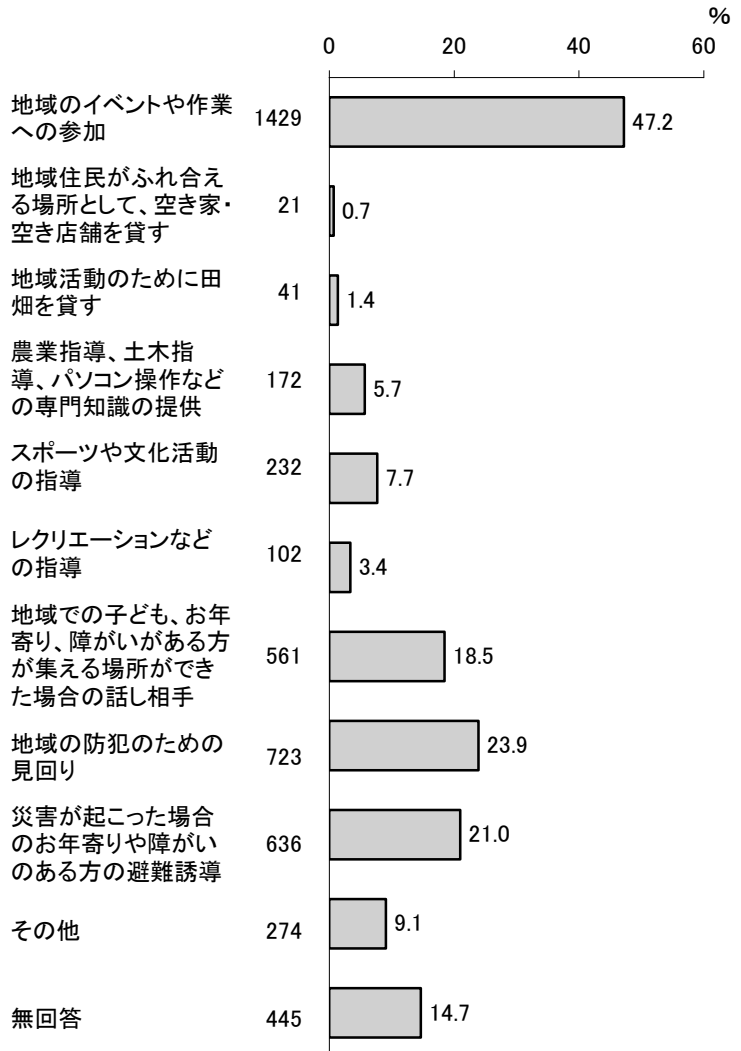
今後どのようなことで地域に貢献できると思うかについては、「地域のイベントや作業への参加」の割合が 47.2%と最も高く、次いで「地域の防犯のための見回り」の割合が 23.9%、「災害が起こった場合のお年寄りや障がいのある方の避難誘導」の割合が 21.0%となっています。

年齢別でみると、他の年齢に比べ、20～29 歳で「農業指導、土木指導、パソコン操作などの専門知識の提供」「スポーツや文化活動の指導」の割合が高く、1 割以上となっています。また、30～59 歳で「地域のイベントや作業への参加」の割合が、50～59 歳で「地域での子ども、お年寄り、障がいがある方が集える場所ができた場合の話し相手」「地域の防犯のための見回り」の割合が高くなっています。

居住地区別でみると、他の地区に比べ、亀崎地区で「地域のイベントや作業への参加」の割合が高く、約 5 割となっています。また、成岩地区で「地域での子ども、お年寄り、障がいがある方が集える場所ができた場合の話し相手」の割合が高く、約 2 割となっています。

自由になる時間帯別でみると、土曜日の午前・午後、日曜・祝日の午前・午後で「地域のイベントや作業への参加」の割合が高く、6 割以上となっています。また、土曜日の午前、日曜・祝日の午前で「農業指導、土木指導、パソコン操作などの専門知識の提供」の割合が、土曜日の午前・夜間、日曜・祝日の午前・夜間で「地域の防犯のための見回り」の割合が高くなっています。

N = 3025



単位：%

		有効回答数(件)	地域のイベントや作業への参加	地域住民がふれ合える場所として、空き家・空き店舗を貸す	地域活動のために田畑を貸す	農業指導、土木指導、パソコン操作などの専門知識の提供	スポーツや文化活動の指導	レクリエーションなどの指導	地域での子ども、お年寄り、障がいがある方が集える場所ができた場合の話し相手	地域の防犯のための見回り	災害が起こった場合のお年寄りや障がいのある方の避難誘導	その他	無回答
年齢別	20～29歳	283	47.7	0.4	1.1	10.6	14.1	6.4	19.4	15.5	22.6	7.4	9.9
	30～39歳	537	54.0	0.7	0.9	6.3	8.0	2.6	21.4	23.8	21.6	5.8	7.4
	40～49歳	570	53.9	0.7	0.5	8.6	9.1	3.9	16.8	27.0	23.3	8.4	7.4
	50～59歳	549	51.2	0.9	2.6	4.2	8.2	3.3	23.7	28.4	25.1	7.7	10.9
	60～69歳	624	44.9	0.6	1.8	4.3	5.8	3.4	17.5	26.4	21.2	10.1	18.6
	70歳以上	453	29.4	0.7	1.1	1.8	3.3	2.0	11.7	16.3	11.3	15.0	34.9

		有効回答数(件)	地域のイベントや作業への参加	地域住民がふれ合える場所として、空き家・空き店舗を貸す	地域活動のために田畑を貸す	農業指導、土木指導、パソコン操作などの専門知識の提供	スポーツや文化活動の指導	レクリエーションなどの指導	地域での子ども、お年寄り、障がいがある方が集える場所ができた場合の話し相手	地域の防犯のための見回り	災害が起こった場合のお年寄りや障がいのある方の避難誘導	その他	無回答
居住地区別	亀崎地区	370	52.7	0.5	1.6	4.6	5.9	3.2	19.2	23.2	17.6	7.3	15.9
	乙川地区	721	47.9	1.1	1.1	4.9	7.6	3.1	17.5	24.4	19.0	7.8	15.0
	半田地区	828	45.3	0.8	1.7	6.2	7.5	4.0	17.6	25.1	24.5	9.2	15.6
	成岩地区	613	46.8	0.0	0.7	5.5	7.7	2.9	21.0	21.5	22.3	11.3	12.1
	青山地区	419	48.7	1.0	1.7	6.9	10.0	3.8	18.4	26.3	18.1	8.1	14.6

単位：%

		有効回答数(件)	地域のイベントや作業への参加	地域住民がふれ合える場所として、空き家・空き店舗を貸す	地域活動のために田畑を貸す	農業指導、土木指導、パソコン操作などの専門知識の提供	スポーツや文化活動の指導	レクリエーションなどの指導	地域での子ども、お年寄り、障がいがある方が集える場所ができた場合の話し相手	地域の防犯のための見回り	災害が起こった場合のお年寄りや障がいのある方の避難誘導	その他	無回答
自由になる時間帯別	平日の午前	327	54.4	1.5	1.5	2.8	7.3	4.3	31.2	28.4	22.0	7.3	10.4
	平日の午後	424	45.3	1.2	1.7	3.1	7.3	2.6	23.8	21.5	21.9	8.3	17.9
	平日の夜間	537	53.4	1.5	2.2	6.7	11.5	5.2	20.3	29.2	25.3	6.5	9.7
	土曜日の午前	307	64.8	0.7	2.0	10.1	10.7	6.2	16.6	31.3	22.8	6.2	6.8
	土曜日の午後	454	61.7	0.9	1.8	9.9	11.2	6.4	19.8	29.3	26.4	5.9	7.0
	土曜日の夜間	449	59.7	0.7	1.8	9.8	12.5	6.2	20.0	31.8	28.3	4.7	6.5
	日曜・祝日の午前	446	61.0	0.4	1.3	10.3	12.1	5.8	16.6	32.1	24.4	7.2	8.5
	日曜・祝日の午後	620	62.9	0.8	1.5	9.4	10.8	5.6	18.4	27.7	26.5	6.9	7.9
	日曜・祝日の夜間	420	57.9	1.0	1.7	9.3	12.1	5.7	19.3	31.7	29.0	6.7	7.4
	自由になる時間がほとんどない	674	40.2	0.3	1.3	6.8	7.1	3.0	19.0	21.2	19.4	11.9	11.7
	自由に時間がとれる	348	38.8	0.9	0.9	3.7	5.7	2.3	13.8	21.3	19.0	12.6	23.3

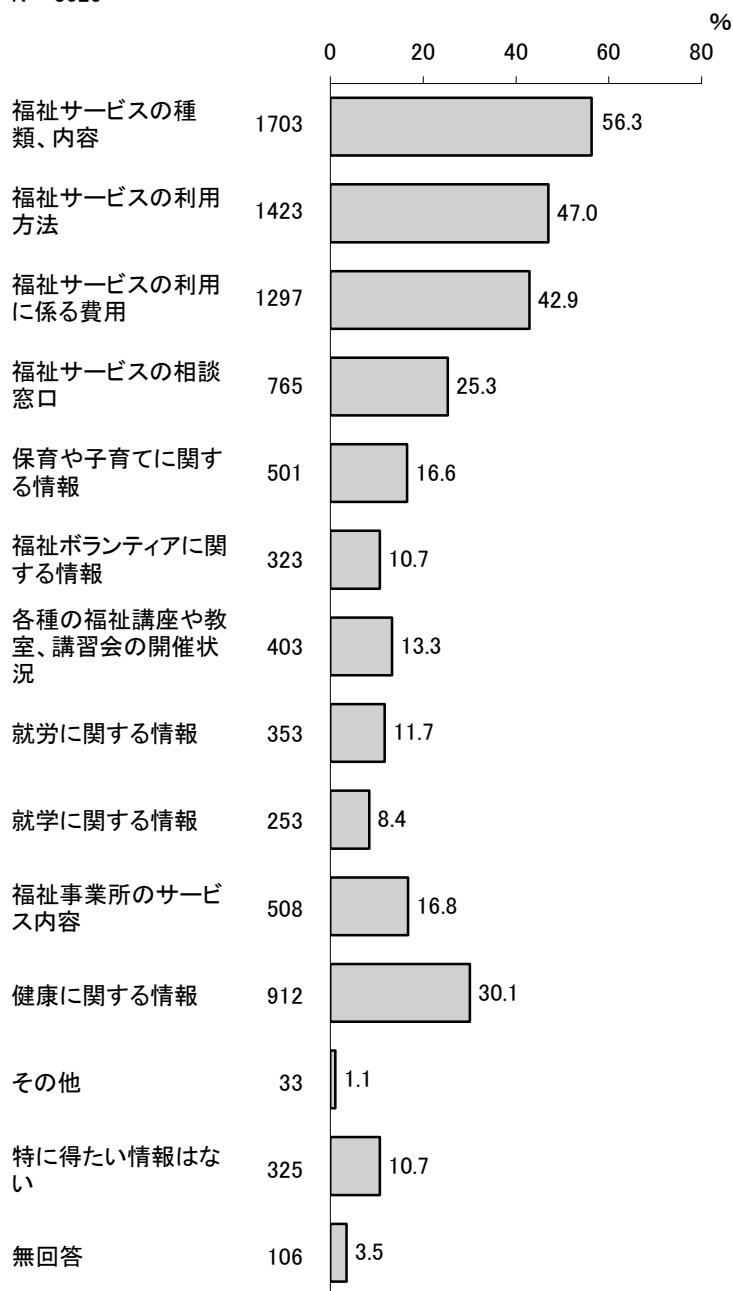
問 12 あなたは福祉に関してどのような情報を得たいですか。(あてはまるすべての番号に○)

福祉に関して得たい情報については、N = 3025

「福祉サービスの種類、内容」の割合が 56.3%と最も高く、次いで「福祉サービスの利用方法」の割合が 47.0%、「福祉サービスの利用に係る費用」の割合が 42.9%となっています。

年齢別でみると、他の年齢に比べ、20～29 歳で「保育や子育てに関する情報」「就労に関する情報」の割合が、30～39 歳で「保育や子育てに関する情報」「就学に関する情報」の割合が高くなっています。また、40～59 歳で「福祉サービスの種類、内容」の割合が高くなっています。

世帯の状況別でみると、他の世帯状況に比べ、子育てをしている世帯で「保育や子育てに関する情報」「就学に関する情報」の割合が高くなっています。また、介護が必要なお年寄りと同居している、介護が必要な障がいのある方と同居している世帯で「福祉サービスの種類、内容」「福祉サービスの利用方法」「福祉サービスの利用に係る費用」の割合が高く、介護が必要な障がいのある方と同居している世帯で「福祉事業所のサービス内容」の割合が高くなっています。



単位：％

		有効回答数(件)	福祉サービスの種類、内容	福祉サービスの利用方法	福祉サービスの利用に係る費用	福祉サービスの相談窓口	保育や子育てに関する情報	福祉ボランティアに関する情報	各種の福祉講座や教室、講習会の開催状況	就労に関する情報	就学に関する情報	福祉事業所のサービス内容	健康に関する情報	その他	特に得たい情報はな	無回答
年齢別	20～29歳	283	42.0	34.3	36.0	15.5	34.6	7.8	7.8	20.8	13.1	7.4	30.0	1.1	16.3	2.8
	30～39歳	537	50.8	38.2	40.2	20.3	50.3	9.5	15.5	17.3	22.9	13.0	29.8	0.2	10.2	1.5
	40～49歳	570	63.7	50.5	47.0	30.7	15.6	11.1	16.7	16.7	13.3	19.3	27.4	2.1	10.0	1.4
	50～59歳	549	65.0	57.4	48.1	30.6	3.8	10.7	14.6	12.4	1.8	21.3	30.2	0.5	8.9	1.8
	60～69歳	624	59.6	52.9	43.4	26.0	2.9	14.3	14.6	5.3	0.6	17.6	31.7	1.0	8.2	5.0
	70歳以上	453	47.5	40.6	38.6	23.4	1.1	8.4	6.6	0.9	0.7	17.4	31.8	1.8	14.3	9.1

		有効回答数(件)	福祉サービスの種類、内容	福祉サービスの利用方法	福祉サービスの利用に係る費用	福祉サービスの相談窓口	保育や子育てに関する情報	福祉ボランティアに関する情報	各種の福祉講座や教室、講習会の開催状況	就労に関する情報	就学に関する情報	福祉事業所のサービス内容	健康に関する情報	その他	特に得たい情報はな	無回答
世帯の状況別	子育てをしている	940	57.6	43.5	41.9	24.3	40.7	9.6	15.3	17.4	23.0	13.9	29.6	0.7	8.1	1.2
	介護が必要なお年寄りと同居している	184	67.4	59.2	51.6	37.0	7.6	7.6	8.7	13.6	3.3	20.7	30.4	1.1	4.9	1.6
	介護が必要な障がいのある方と同居している	118	66.9	61.0	49.2	37.3	9.3	13.6	6.8	5.9	3.4	31.4	24.6	-	6.8	5.9
	その他	1061	58.7	50.1	44.7	27.0	6.5	12.1	15.1	9.7	2.3	20.4	31.4	1.2	11.9	2.9

3 自治区やコミュニティなどの地域活動・ボランティア活動について

問 13 あなたは、自治区やコミュニティなどの地域活動に参加していますか。(1つの番号に○)

自治区やコミュニティなどの地域活動への参加状況については、「活動したことはなく、今後も活動しないと思う」の割合が 35.2%と最も高く、次いで「活動している」の割合が 22.4%、「現在は活動していないが、過去に活動したことがある」の割合が 19.8%となっています。

年齢別でみると、他の年齢に比べ、20～29歳で「活動している」「現在は活動していないが、過去に活動したことがある」をあわせた活動経験のある人の割合が低く、約2割となっています。

また、年齢が下がるにつれ、「活動したことはなく、今後も活動しないと思う」の割合が高くなる傾向がみられ、20～29歳で約5割となっています。

世帯の状況別でみると、他の世帯状況に比べ、子育てをしている世帯で「活動している」の割合が高く、約3割となっています。

居住地区別でみると、他の地区に比べ、成岩地区で「活動している」の割合が低く、2割未満となっています。また、乙川地区、半田地区で「活動したことはなく、今後活動したい」の割合が低く、2割未満となっています。

近所付き合いの程度別でみると、近所づきあいをしていない人ほど「活動している」「現在は活動していないが、過去に活動したことがある」の割合が低くなっています。また、ほとんど付き合いがない人で「活動したことはなく、今後も活動しないと思う」の割合が高く、6割となっています。

自由になる時間帯別でみると、平日の午前で「活動している」の割合が高く、3割以上となっています。また、自由になる時間がほとんどない人で「活動したことはなく、今後も活動しないと思う」の割合が高く、約4割となっています。

ふだんの暮らしの中で悩みや不安がなく、また、地域の課題を感じたことのない人については、「活動したことはなく、今後も活動しないと思う」の割合が最も高く、48.7%となっており、次いで「現在は活動していないが、過去に活動したことがある」の割合が 7.7%となっています。また、「活動をしている」の割合は 10.3%となっています。

N = 3025

活動している

678

22.4

現在は活動していないが、過去に活動したことがある

599

19.8

活動したことはなく、今後活動したい

510

16.9

活動したことはなく、今後も活動しないと思う

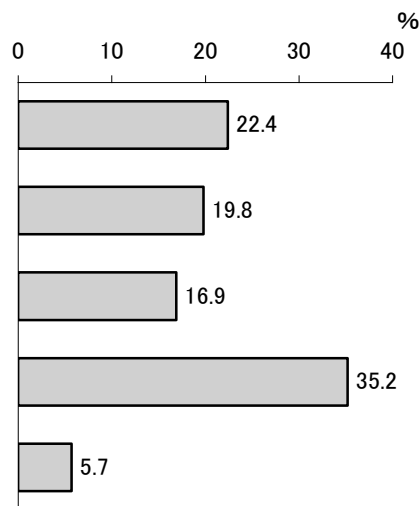
1066

35.2

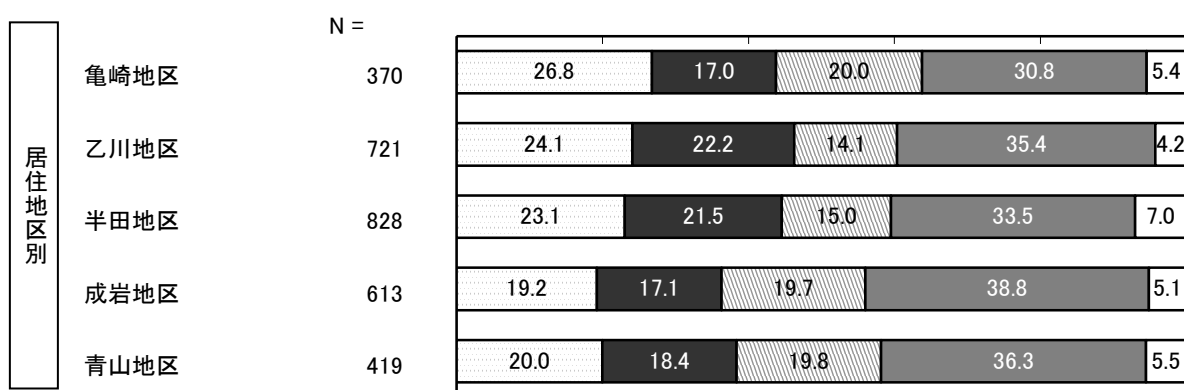
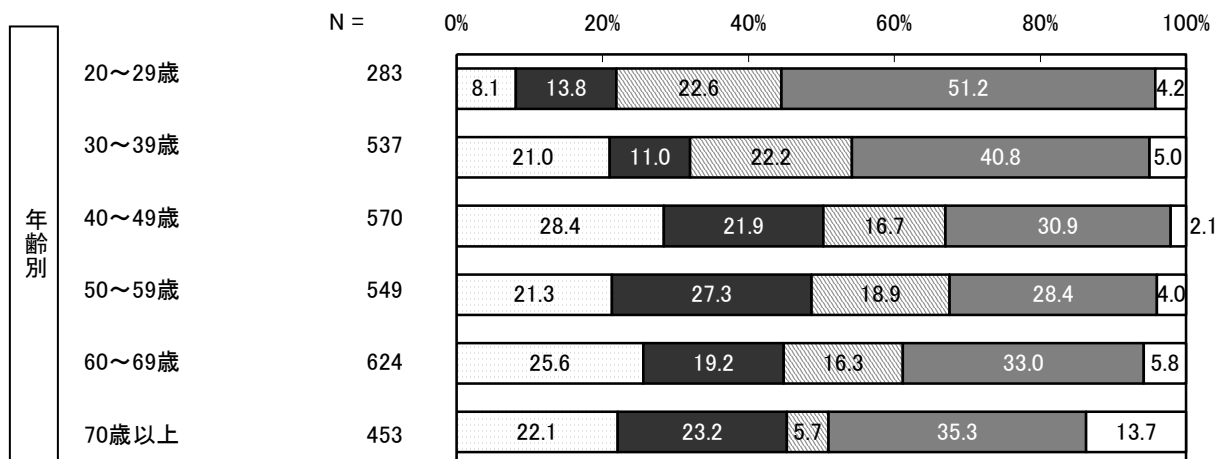
無回答

172

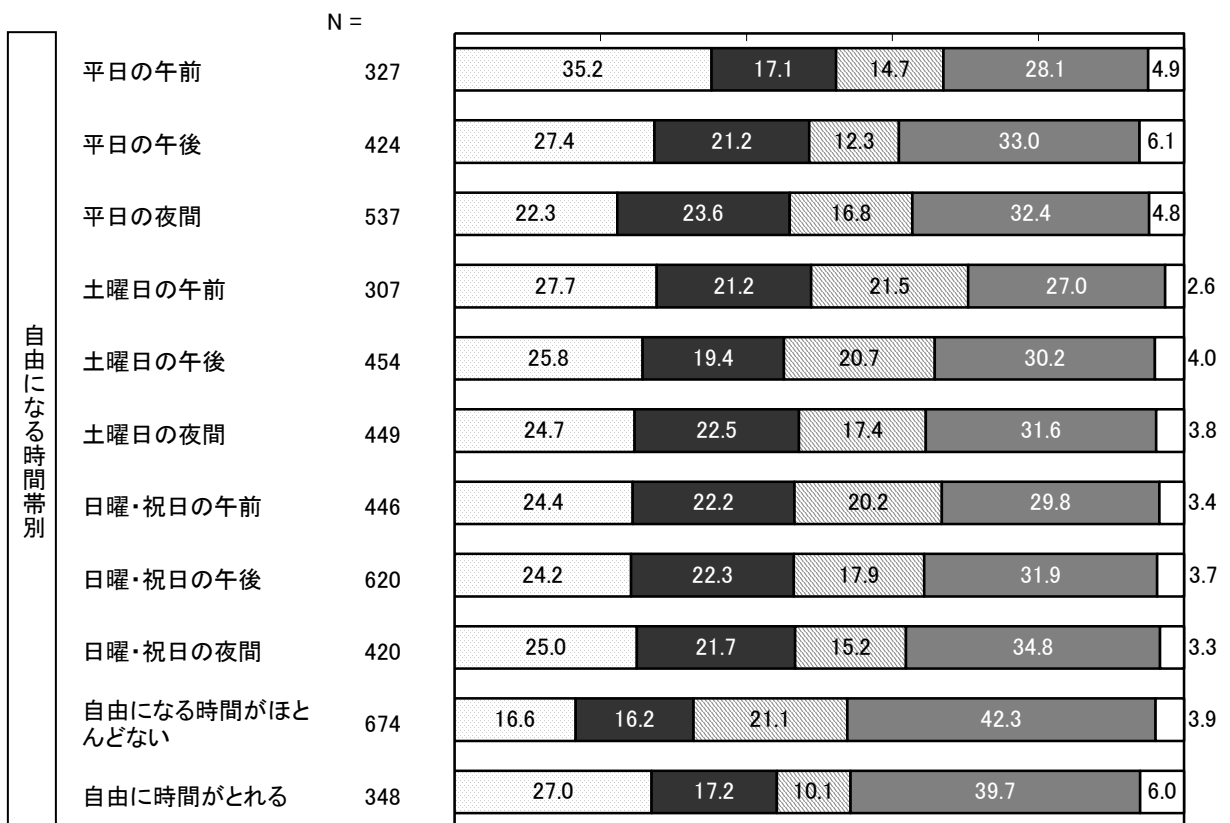
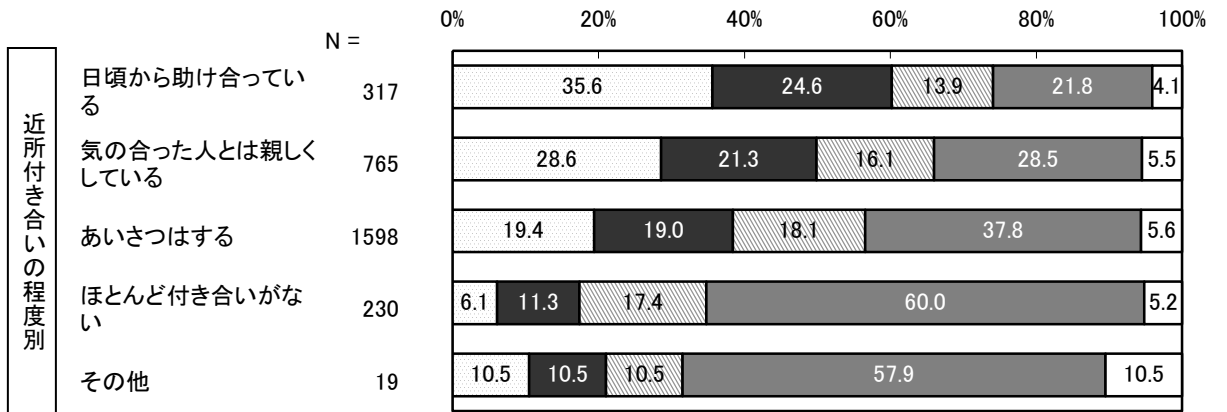
5.7



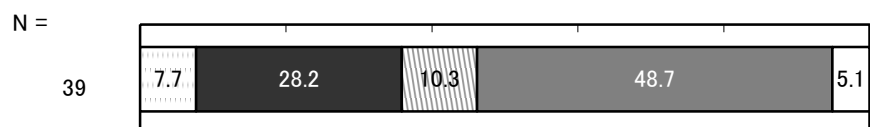
- 活動している
- 現在は活動していないが、過去に活動したことがある
- ▨ 活動したことはないが、今後活動したい
- 活動したことはなく、今後も活動しないと思う
- 無回答



- 活動している
- 現在は活動していないが、過去に活動したことがある
- ▨ 活動したことはないが、今後活動したい
- 活動したことはないが、今後も活動しないと思う
- 無回答



【ふだんの暮らしの中で悩みや不安がなく、また、地域の課題を感じたことのない人の地域活動への参加状況】



問 13-1～3 は、問 13 で「活動している」と答えた方にお聞きします。

問 13-1 どの程度活動をしていますか。(1つの番号に○)

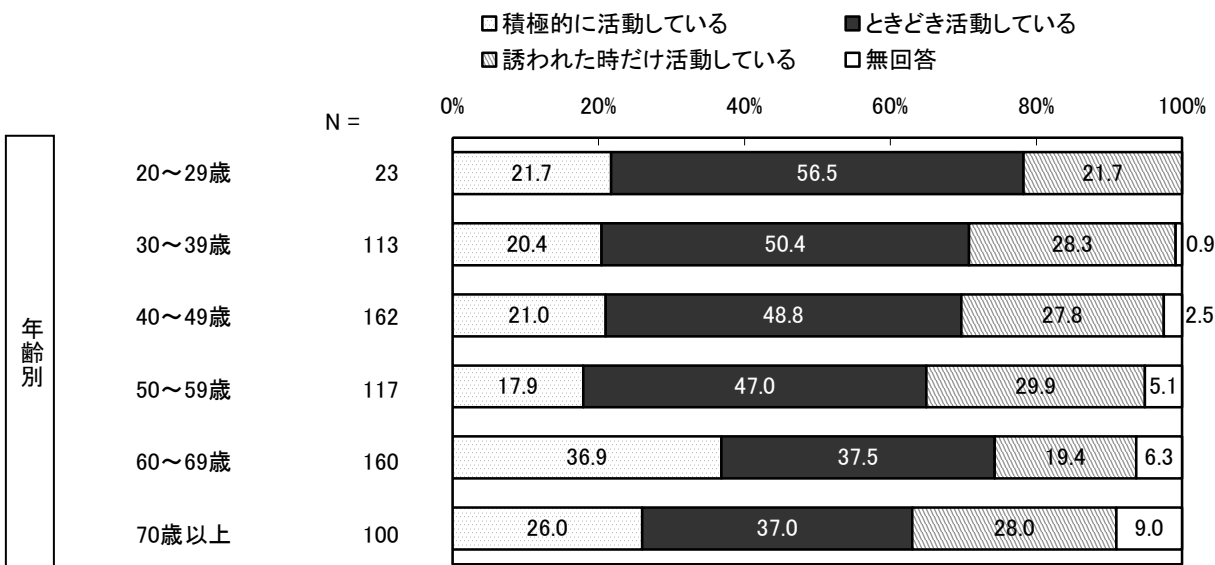
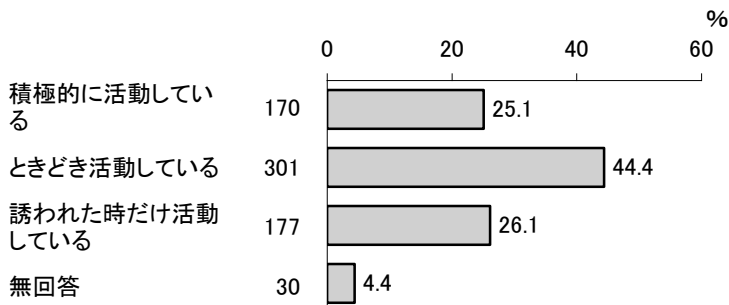
活動への参加程度については、「ときどき活動している」の割合が 44.4%と最も高く、次いで「誘われた時だけ活動している」の割合が 26.1%、「積極的に活動している」の割合が 25.1%となっています。

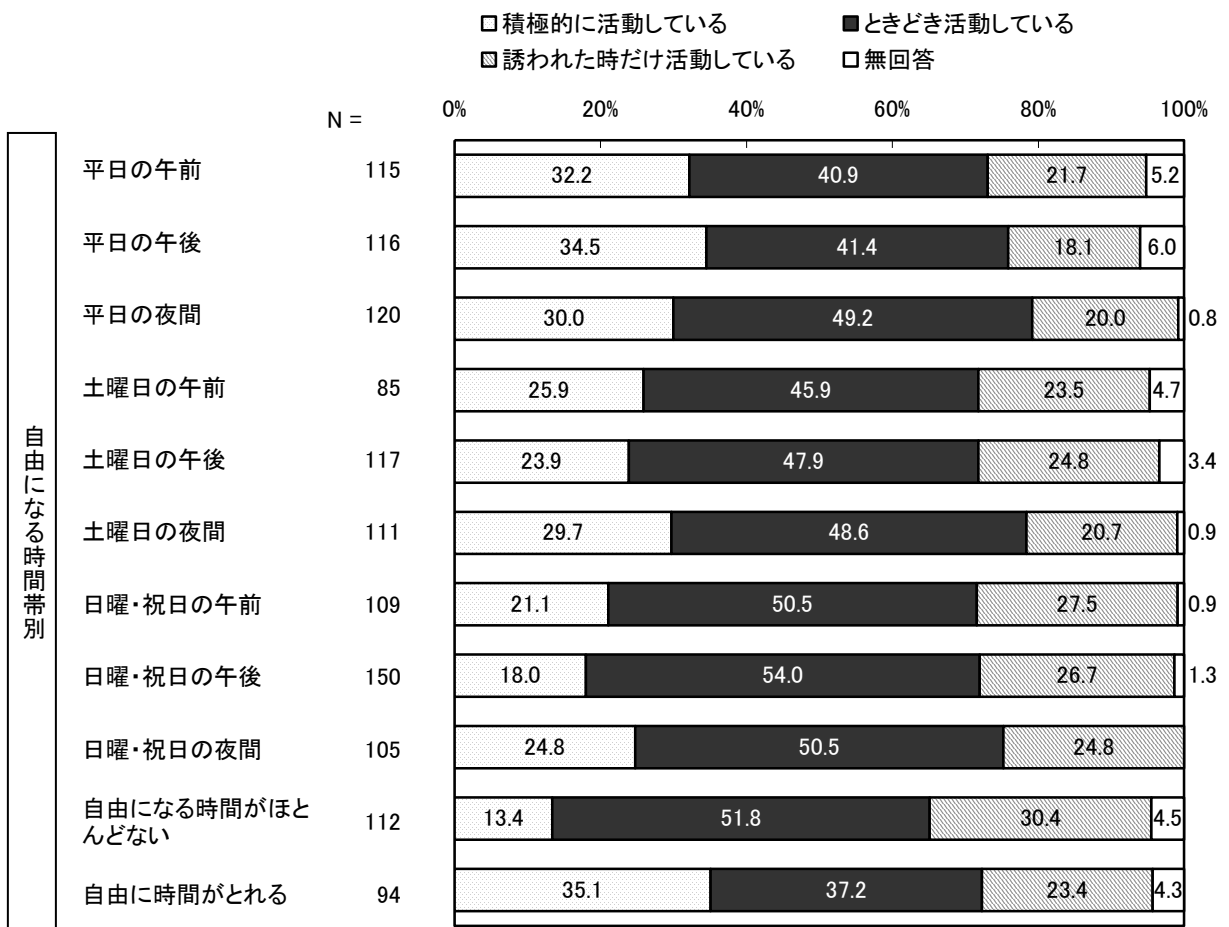
年齢別で見ると、他の年齢に比べ、60～69 歳で「積極的に活動している」

の割合が高く、3 割以上となっています。また、年齢が下がるにつれ、「ときどき活動している」「誘われた時だけ活動している」の割合が高くなる傾向がみられます。

自由になる時間帯別で見ると、平日の午前・午後・夜間が自由になる人で「積極的に活動している」の割合が高く、3 割以上となっています。また、日曜・祝日の午前・午後・夜間が自由になる人、自由になる時間がほとんどない人で「ときどき活動している」の割合が高く、5 割以上となっています。

N = 678





問 13-2 どのような活動をしていますか。(あてはまるものすべての番号に○)

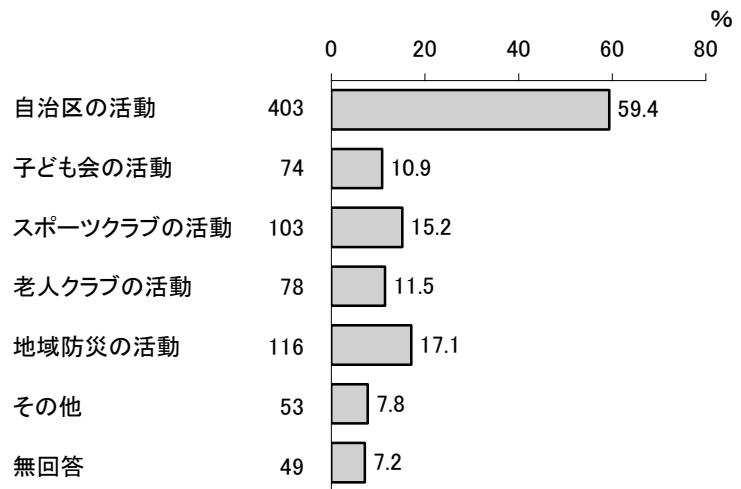
活動の種類については、「自治区の活動」の割合が 59.4%と最も高くなっています。

N = 678

年齢別で見ると、他の年齢に比べ、30～49 歳で「子ども会の活動」の割合が、60～69 歳で「地域防災の活動」の割合が高く、2 割以上となっています。

自由になる時間帯別で見ると、平日の午前、日曜・祝日の夜間が自由になる人、自由になる時間がほとんどない人で「子ども会の活動」の割合が高く

なっています。また、平日の午前が自由になる人で「スポーツクラブの活動」の割合が、平日の午後が自由になる人、自由に時間がとれる人で「老人クラブの活動」の割合が、自由になる時間がほとんどない人で「自治区の活動」の割合が高くなっています。



単位：%

		有効回答数 (件)	自治区 の活動	子ども 会の活動	スポー ツクラブ の活動	老人 クラブ の活動	地域 防災 の活動	その他	無 回 答
年齢別	20～29歳	23	69.6	8.7	8.7	4.3	13.0	13.0	-
	30～39歳	113	65.5	23.9	15.0	0.9	9.7	5.3	2.7
	40～49歳	162	64.2	22.2	17.3	0.6	14.8	5.6	3.1
	50～59歳	117	59.8	3.4	17.1	-	19.7	6.8	10.3
	60～69歳	160	65.6	0.6	13.8	16.3	26.9	10.0	6.9
	70歳以上	100	32.0	3.0	14.0	49.0	10.0	11.0	17.0

単位：%

	有効回答数 (件)	自治区 の活動	子ども 会の活動	スポー ツクラブ の活動	老人ク ラブの 活動	地域防 災の活 動	その他	無回 答	
自由 になる 時間 帯別	平日の午前	115	53.9	13.0	27.0	19.1	14.8	7.8	8.7
	平日の午後	116	52.6	5.2	17.2	22.4	15.5	10.3	9.5
	平日の夜間	120	66.7	8.3	18.3	10.0	21.7	7.5	5.8
	土曜日の午前	85	62.4	7.1	18.8	9.4	14.1	10.6	2.4
	土曜日の午後	117	67.5	6.0	18.8	7.7	19.7	8.5	5.1
	土曜日の夜間	111	69.4	9.9	15.3	1.8	20.7	9.0	6.3
	日曜・祝日の午前	109	68.8	10.1	13.8	5.5	18.3	6.4	5.5
	日曜・祝日の午後	150	66.0	6.7	14.0	4.7	17.3	9.3	6.7
	日曜・祝日の夜間	105	67.6	11.4	13.3	1.9	22.9	9.5	7.6
	自由になる時間が ほとんどない	112	71.4	18.8	11.6	2.7	13.4	1.8	3.6
	自由に時間がとれ る	94	54.3	5.3	13.8	20.2	23.4	10.6	8.5

問 13-3 どのような目的で活動していますか（1つの番号に○）

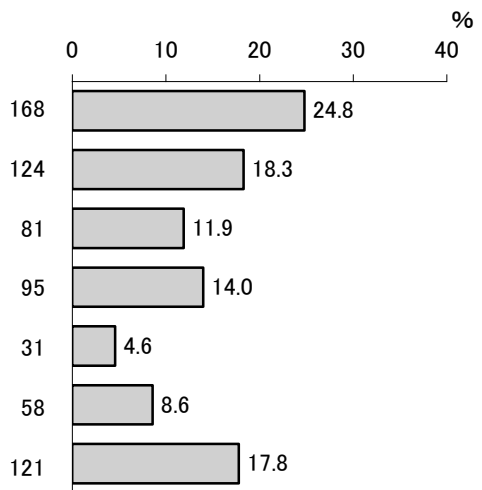
活動の目的については、「地域をよりよいものにしたい」の割合が24.8%と最も高く、次いで「隣近所とのふれあいを求めて」の割合が18.3%、「近所づきあいなどで仕方なく」の割合が14.0%となっています。

年齢別でみると、年齢が上がるにつれ、「地域をよりよいものにしたい」の割合が高くなる傾向がみられます。一方で、年齢が下がるにつれ、「近所づきあいなどで仕方なく」の割合が高くなる傾向がみられます。

自由になる時間帯別でみると、土曜日の夜間、日曜・祝日の午前・午後・夜間が自由になる人で「地域をよりよいものにしたい」の割合が高く、約3割となっています。また、自由になる時間がほとんどない人で「近所づきあいなどで仕方なく」の割合が高く、約3割となっています。

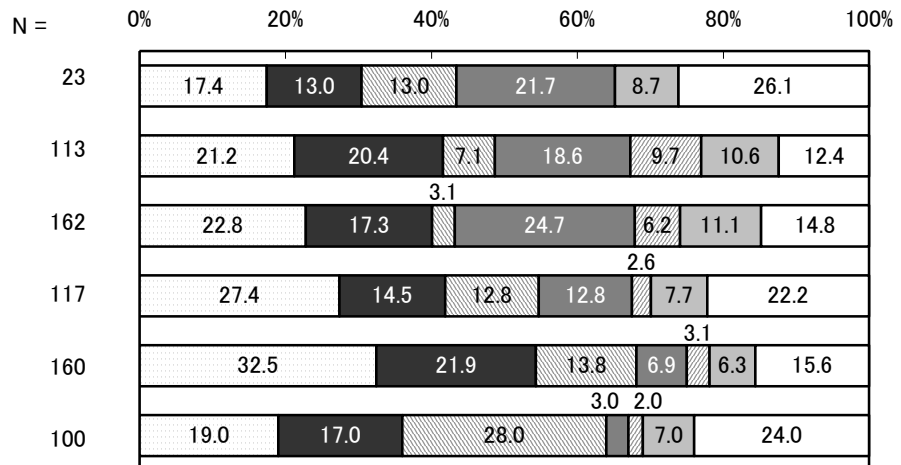
N = 678

地域をよりよいものにしたい
隣近所とのふれあいを求めて
自分自身の向上のため
近所づきあいなどで仕方なく
その他
特に理由はない
無回答

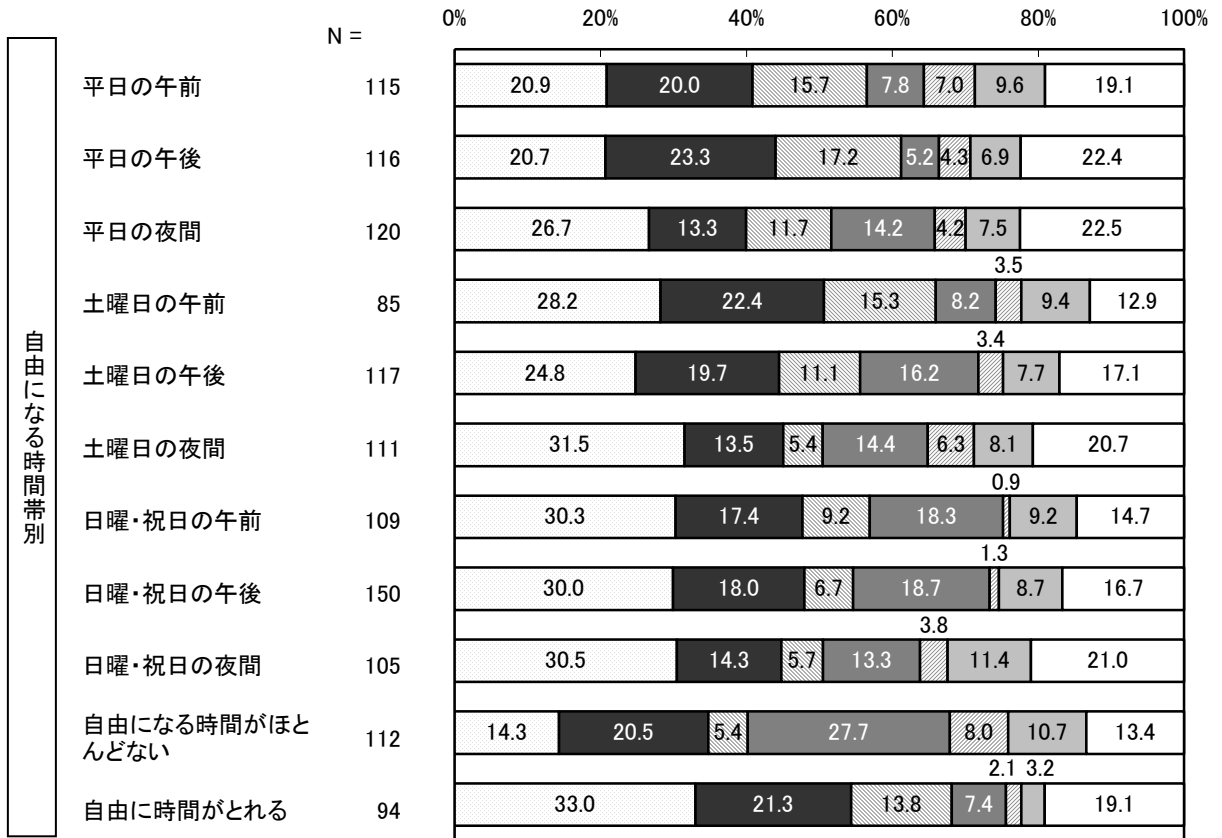


- 地域をよりよいものにしたい
- 隣近所とのふれあいを求めて
- ▨ 自分自身の向上のため
- 近所づきあいなどで仕方なく
- ▨ その他
- 特に理由はない
- 無回答

年齢別



- 地域をよりよいものになりたい
- 隣近所とのふれあいを求めて
- ▨ 自分自身の向上のため
- 近所づきあいなどで仕方なく
- ▨ その他
- 特に理由はない
- 無回答



問 13 で「現在は活動していないが、過去に活動したことがある」「活動したことがないが、今後活動したい」と答えた方にお聞きします。

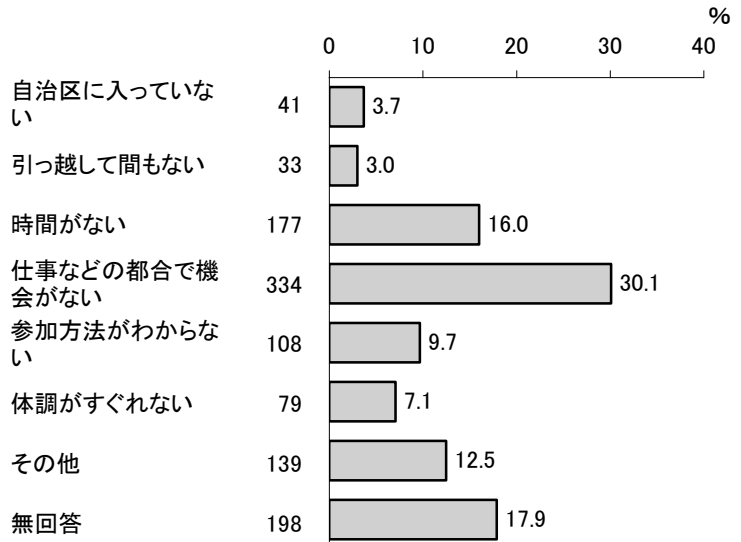
問 13-4 現在活動していない理由は何ですか。(1つの番号に○)

現在活動していない理由については、N = 1109

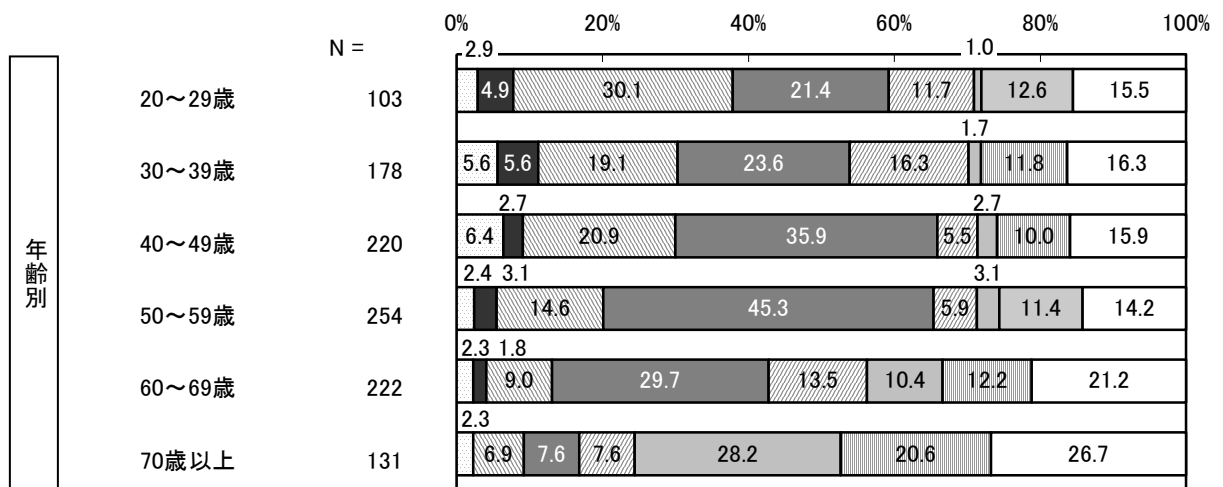
「仕事などの都合で機会がない」の割合が 30.1%と最も高く、次いで「時間がない」の割合が 16.0%となっています。

年齢別でみると、他の年齢に比べ、20～29歳で「時間がない」の割合が、50～59歳で「仕事などの都合で機会がない」の割合が、70歳以上で「体調がすぐれない」の割合が高くなっています。

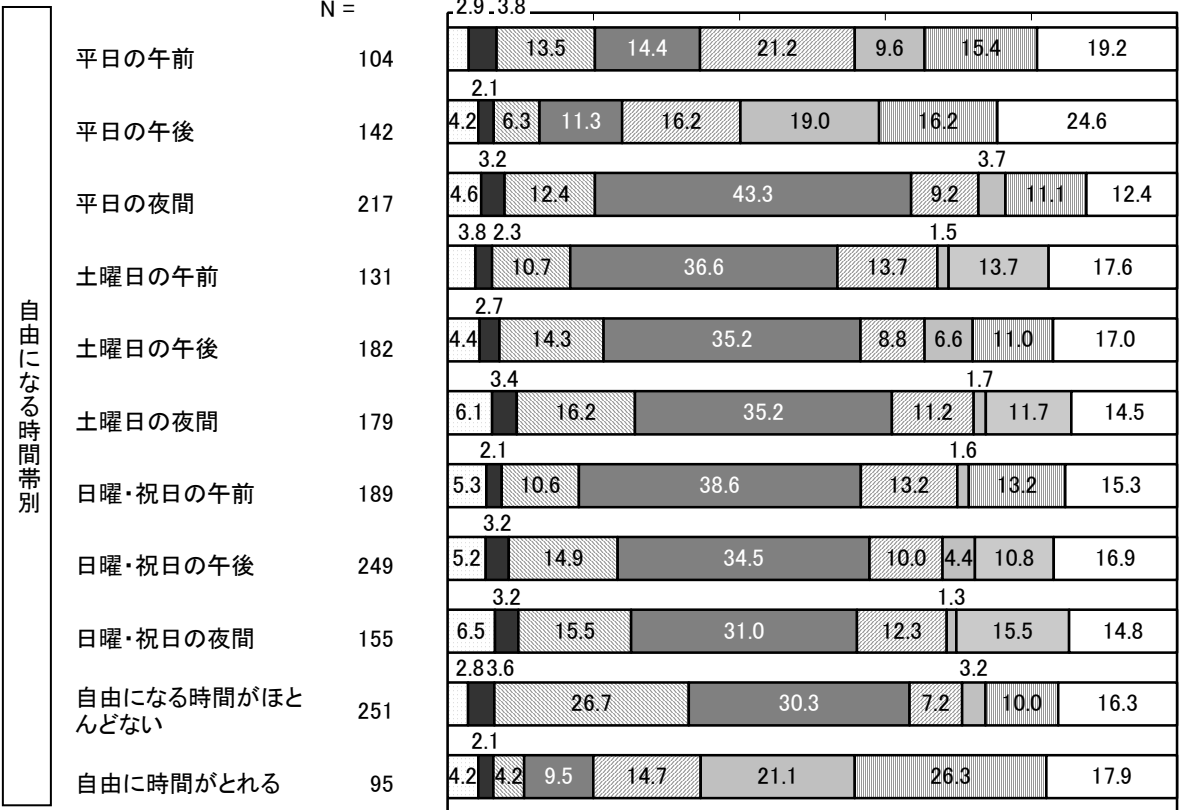
自由になる時間帯別でみると、平日の午前・午後が自由になる人、自由に時間がとれる人で「参加方法がわからない」の割合が高くなっています。また、平日の夜間が自由になる人で「仕事などの都合で機会がない」の割合が、自由になる時間がほとんどない人で「時間がない」の割合が高くなっています。



- 自治区に入っていない
- 引っ越して間もない
- ▨ 時間がない
- ▩ 仕事などの都合で機会がない
- ▧ 参加方法がわからない
- 体調がすぐれない
- その他
- 無回答



- 自治区に入っていない
- 引っ越して間もない
- ▨ 時間がない
- 仕事などの都合で機会がない
- ▨ 参加方法がわからない
- 体調がすぐれない
- その他
- 無回答



問 13 で「活動したことはなく、今後も活動しないと思う」と答えた方にお聞きします。

問 13-5 今後も活動しないと思う理由は何ですか。(1つの番号に○)

今後も活動しないと思う理由については、「時間をとられたくない」の割合が 21.3%と最も高く、次いで「面倒だから」の割合が 16.5%となっています。

年齢別で見ると、20～49 歳で「自治区に入っていない」の割合が 1 割以上となっています。また、他の年齢に比べ、20～29 歳で「面倒だから」の割合が高く、2 割以上、30～39 歳で「時間をとられたくない」の割合が高く、約 3 割となっています。

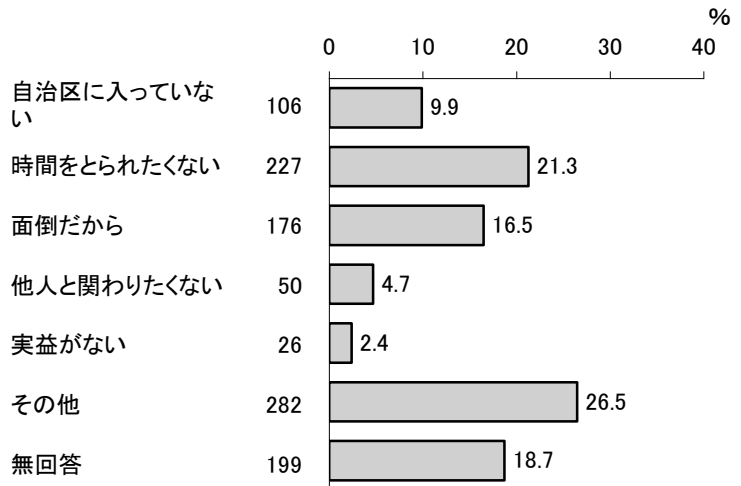
世帯の状況別で見ると、子育てをしている、介護が必要なお年寄りと同居している世帯で「時間をとられたくない」の割合が高く、2 割以上となっています。また、介護が必要な障がいのある方と同居している世帯で「他人と関わりたくない」の割合が高く、約 1 割となっています。

居住地区別で見ると、他の地区に比べ、亀崎地区、乙川地区、成岩地区で「時間をとられたくない」の割合が、半田地区で「面倒だから」の割合が高く、2 割以上となっています。また、成岩地区、青山地区で「自治区に入っていない」の割合が高く、1 割以上となっています。

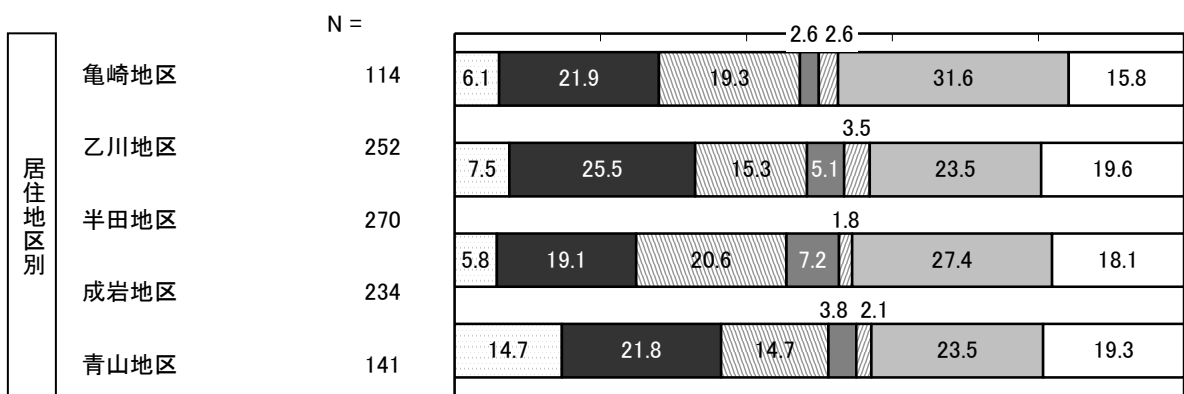
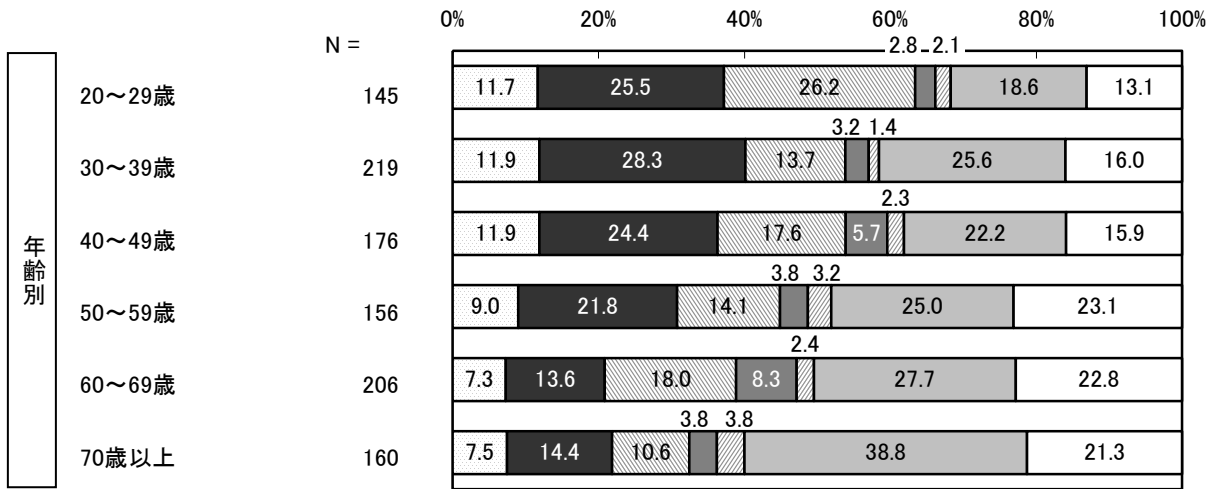
職業別で見ると、他の職業に比べ、会社員・団体職員（常勤）、公務員（常勤）、学生で「時間をとられたくない」の割合が高く、約 3 割となっています。また、学生で「面倒だから」の割合が高く、約 3 割となっています。

自由になる時間帯別で見ると、土曜日の午後・夜間、日曜・祝日の午前で「自治区に入っていない」の割合が高く、約 1 割となっています。また、平日の夜間、土曜日の夜間、日曜・祝日の夜間で「時間をとられたくない」の割合が、土曜日の午前が「面倒だから」の割合が高く、約 3 割となっています。

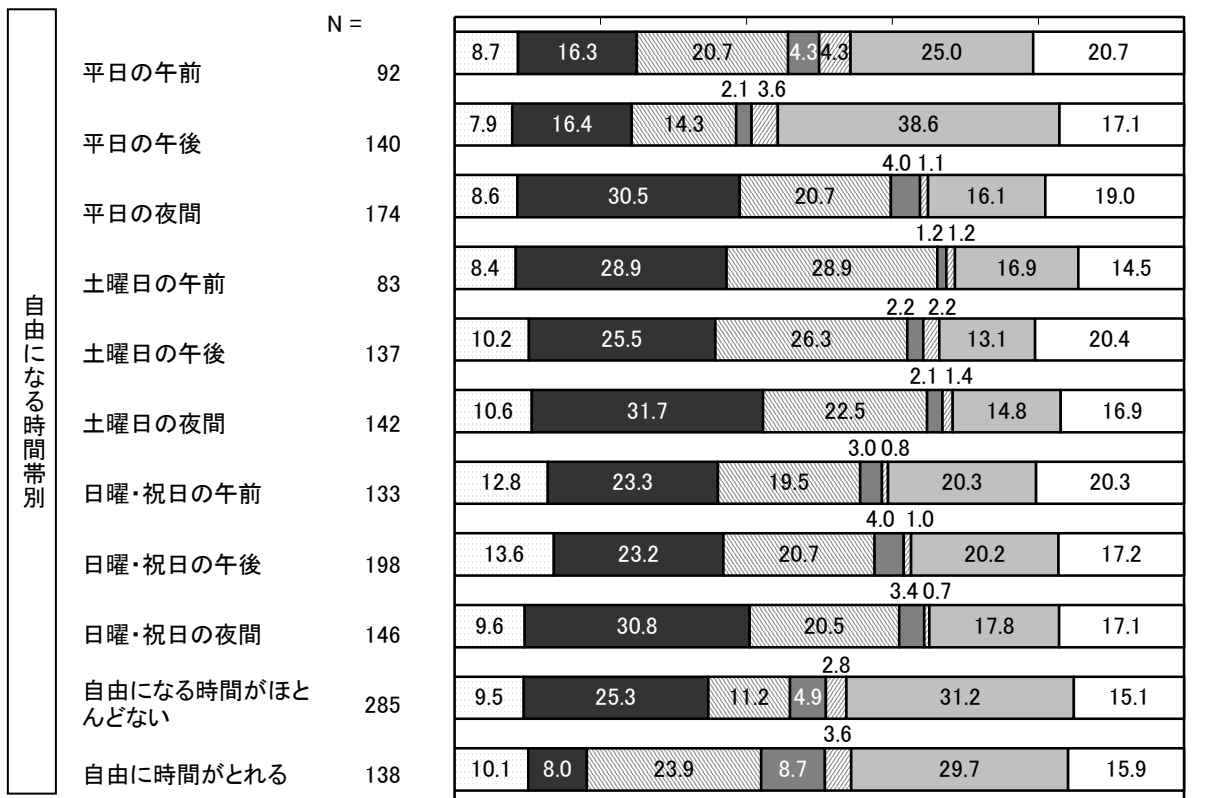
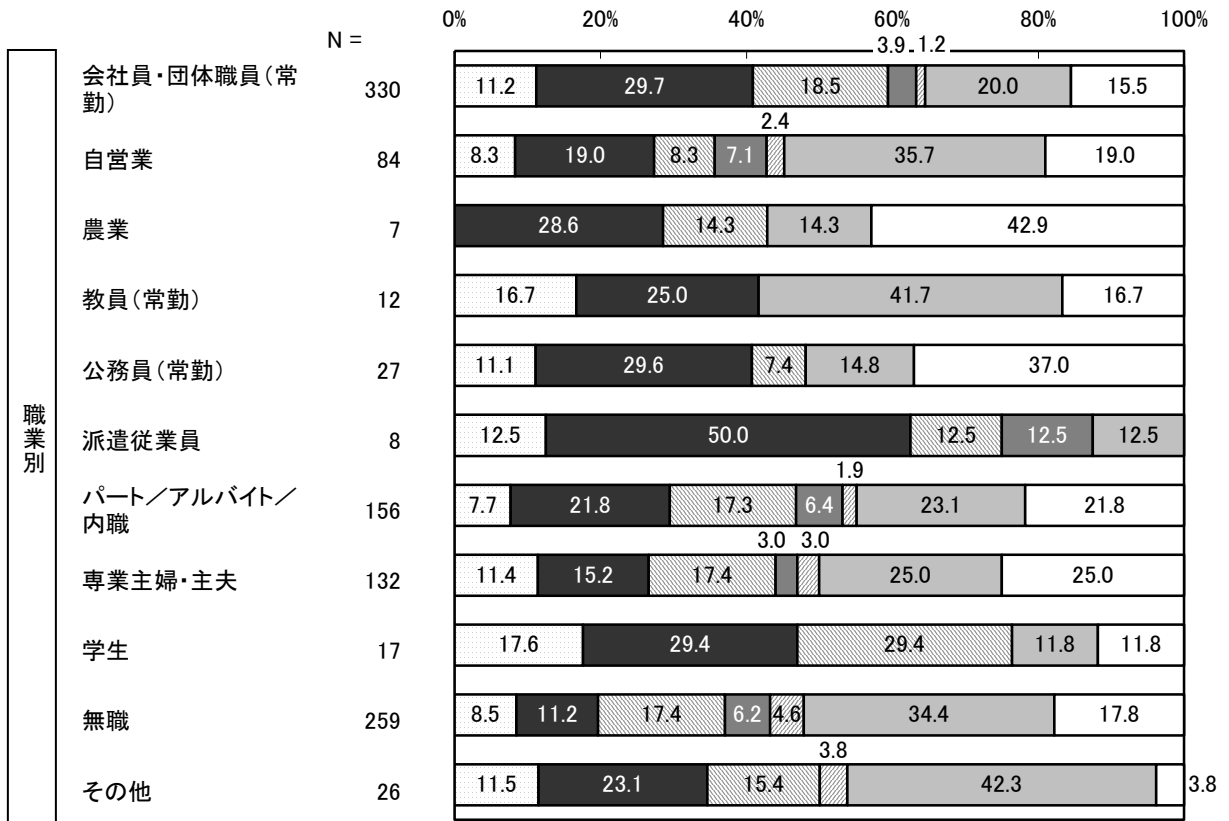
N = 1066



- 自治区に入っていない
- 時間をとられたくない
- ▨ 面倒だから
- 他人と関わりたくない
- ▨ 実益がない
- その他
- 無回答



- 自治区に入っていない
- 時間をとられたくない
- ▨ 面倒だから
- 他人と関わりたくない
- ▨ 実益がない
- その他
- 無回答



問 14 あなたはボランティア活動をしていますか。(1つの番号に○)

ボランティア活動への参加状況については、「活動したことはなく、今後も活動しないと思う」の割合が41.8%と最も高く、次いで「活動したことはないが、今後活動したい」の割合が27.6%、「現在は活動していないが、過去に活動したことがある」の割合が14.4%となっています。

年齢別でみると、他の年齢に比べ、60歳以上で「活動している」の割合が、20～29歳で「現在は活動していないが、過去に活動したことがある」の割合が、30～49歳で「活動したことはなく、今後活動したい」の割合が高くなっています。また、20～39歳、60歳以上で「活動したことはなく、今後も活動しないと思う」の割合が高く、4割以上となっています。

居住地区別でみると、他の地区に比べ、半田地区、成岩地区で「活動している」の割合が高く、約1割となっています。また、成岩地区、青山地区で「活動したことはなく、今後活動したい」の割合が高く、約3割となっています。

近所付き合いの程度別でみると、近所づきあいをしていない人ほど「活動している」「現在は活動していないが、過去に活動したことがある」の割合が低くなる傾向がみられます。また、近所づきあいをしていない人ほど「活動したことはなく、今後も活動しないと思う」の割合が高くなっています。

自由になる時間帯別でみると、平日の午前・午後が自由になる人で「活動している」の割合が高くなっています。また、自由になる時間がほとんどない人、自由に時間がとれる人で「活動したことはなく、今後も活動しないと思う」の割合が高く、約5割となっています。

ふだんの暮らしの中で悩みや不安がなく、また、地域の課題を感じたことのない人については、「活動したことはなく、今後も活動しないと思う」の割合が最も高く、59.0%となっており、次いで「現在は活動していないが、過去に活動したことがある」の割合が17.9%となっています。また、「活動をしている」の割合は10.3%となっています。

N = 3025

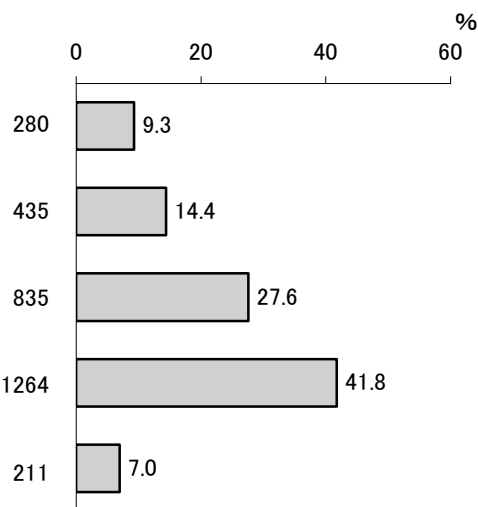
活動している

現在は活動していないが、過去に活動したことがある

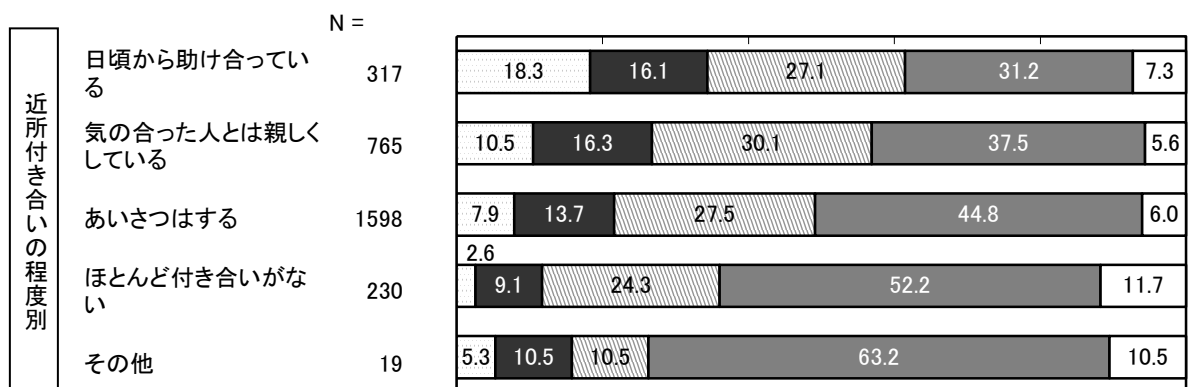
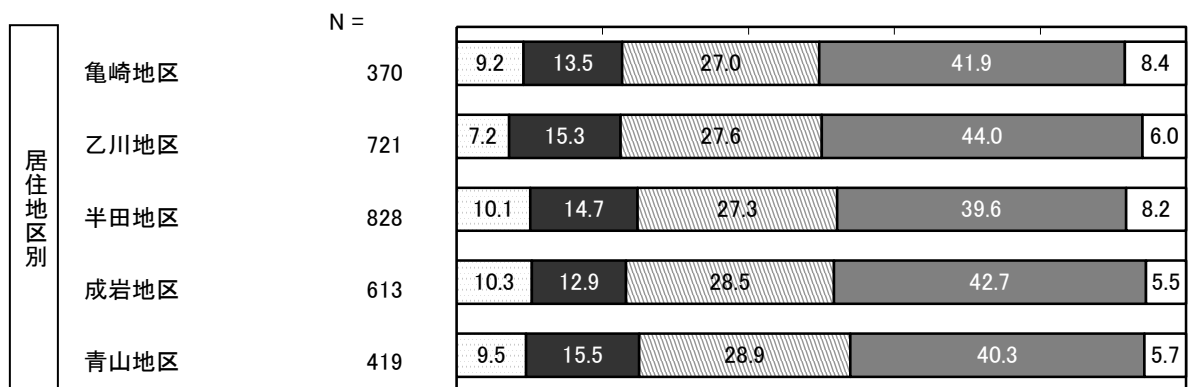
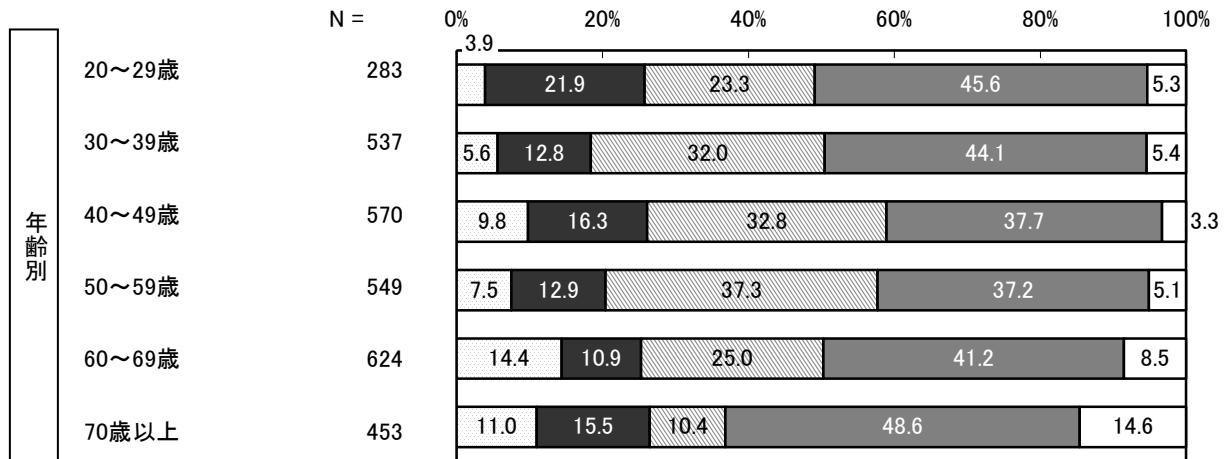
活動したことはなく、今後活動したい

活動したことはなく、今後も活動しないと思う

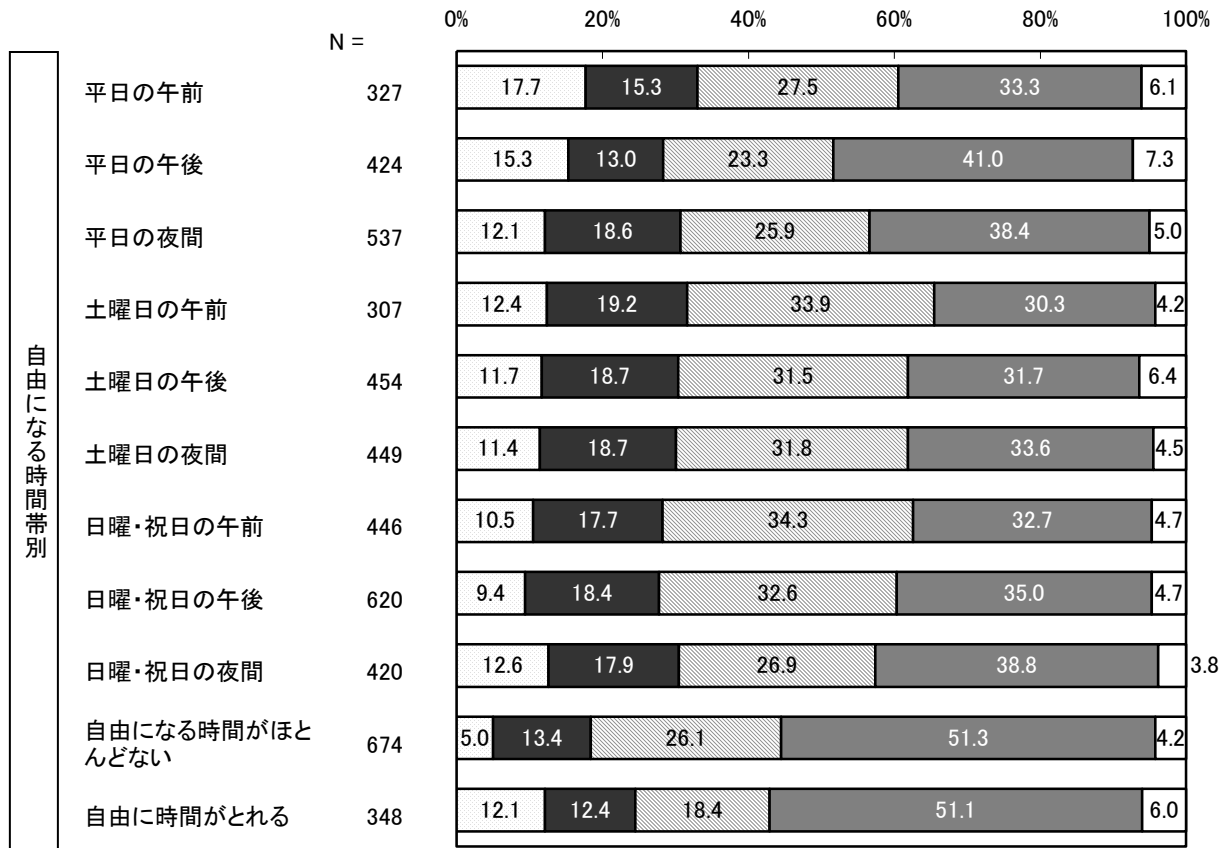
無回答



- 活動している
- 現在は活動していないが、過去に活動したことがある
- ▨ 活動したことはないが、今後活動したい
- 活動したことはなく、今後も活動しないと思う
- 無回答



- 活動している
- 現在は活動していないが、過去に活動したことがある
- ▨ 活動したことはないが、今後活動したい
- 活動したことはなく、今後も活動しないと思う
- 無回答



【ふだんの暮らしの中で悩みや不安がなく、また、地域の課題を感じたことのない人のボランティア活動への参加状況】



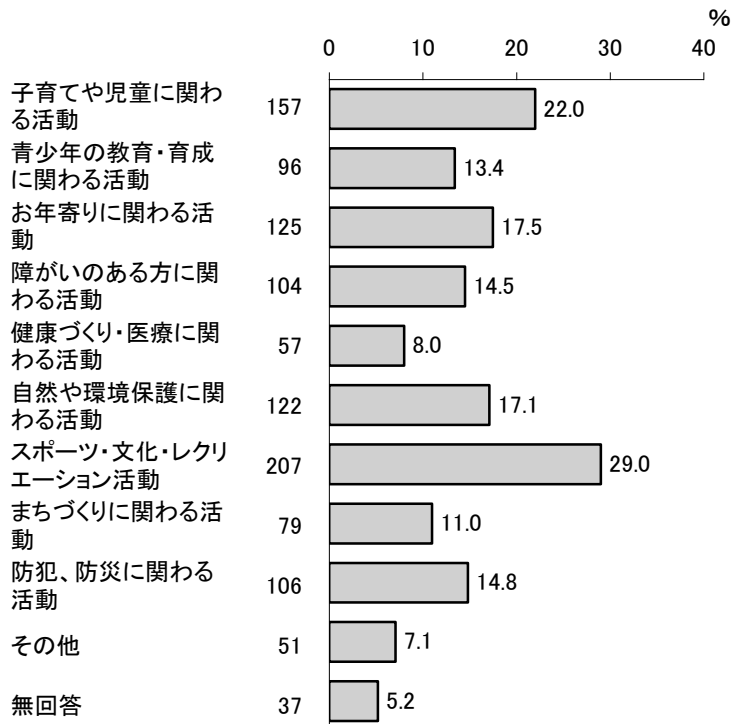
問 14-1～2 は、問 14 で「活動している」「現在は活動していないが、過去に活動したことがある」と答えた方にお聞きします。

問 14-1 どのようなボランティア活動をしていますか。(していましたか。)
(あてはまるすべての番号に○)

ボランティア活動の種類については、
「スポーツ・文化・レクリエーション活動」の割合が 29.0%と最も高く、次いで「子育てや児童に関わる活動」の割合が 22.0%、「お年寄りに関わる活動」の割合が 17.5%となっています。

年齢別でみると、他の年齢に比べ、20～39 歳で「障がいのある方に関わる活動」「自然や環境保護に関わる活動」の割合が、30～49 歳で「子育てや児童に関わる活動」の割合が、50～59 歳で「青少年の教育・育成に関わる活動」の割合が、60 歳以上で「お年寄りに関わる活動」の割合が高く、2 割以上となっています。また、40～59 歳で「スポーツ・文化・レクリエーション活動」の割合が高く、3 割以上となっています。

自由になる時間帯別でみると、平日の午前・午後が自由になる人で「お年寄りに関わる活動」「健康づくり・医療に関わる活動」の割合が、土曜日の午前・夜間、日曜・祝日の午前で「青少年の教育・育成に関わる活動」の割合が、土曜日の午前・午後・夜間で「スポーツ・文化・レクリエーション活動」の割合が高くなっています。また、自由になる時間がほとんどない人で「障がいのある方に関わる活動」の割合が高くなっています。



単位：%

		有効回答数(件)	子育てや児童に関わる活動	青少年の教育・育成に関わる活動	お年寄りに関わる活動	障がいのある方に関わる活動	健康づくり・医療に関わる活動	自然や環境保護に関わる活動	スポーツ・文化・レクリエーション活動	まちづくりに関わる活動	防犯、防災に関わる活動	その他	無回答
年齢別	20～29歳	73	23.3	9.6	23.3	27.4	1.4	28.8	17.8	11.0	2.7	5.5	5.5
	30～39歳	99	28.3	11.1	11.1	21.2	6.1	25.3	22.2	5.1	6.1	8.1	3.0
	40～49歳	149	29.5	16.8	6.7	12.8	2.7	15.4	34.9	12.8	13.4	4.0	5.4
	50～59歳	112	24.1	21.4	14.3	11.6	12.5	10.7	36.6	10.7	14.3	8.0	1.8
	60～69歳	158	13.9	10.8	24.7	10.8	11.4	15.8	29.7	10.8	24.1	8.9	2.5
	70歳以上	120	15.0	9.2	26.7	11.7	10.0	12.5	25.0	13.3	19.2	8.3	13.3

		有効回答数(件)	子育てや児童に関わる活動	青少年の教育・育成に関わる活動	お年寄りに関わる活動	障がいのある方に関わる活動	健康づくり・医療に関わる活動	自然や環境保護に関わる活動	スポーツ・文化・レクリエーション活動	まちづくりに関わる活動	防犯、防災に関わる活動	その他	無回答
自由になる時間帯別	平日の午前	108	25.9	12.0	27.8	11.1	10.2	10.2	30.6	5.6	14.8	5.6	5.6
	平日の午後	120	22.5	4.2	30.8	10.8	11.7	13.3	30.8	10.8	13.3	6.7	5.8
	平日の夜間	165	18.2	13.3	12.7	10.9	4.8	17.6	33.9	11.5	15.8	7.3	3.0
	土曜日の午前	97	17.5	20.6	16.5	16.5	5.2	21.6	39.2	13.4	18.6	8.2	2.1
	土曜日の午後	138	21.0	15.9	15.2	15.2	5.1	18.8	40.6	13.8	16.7	7.2	5.1
	土曜日の夜間	135	21.5	20.0	12.6	15.6	4.4	17.8	38.5	17.8	14.8	5.9	4.4
	日曜・祝日の午前	126	21.4	22.2	14.3	15.9	6.3	15.1	37.3	15.9	17.5	7.1	3.2
	日曜・祝日の午後	172	20.3	16.3	12.2	15.1	7.0	16.3	33.7	15.1	17.4	9.3	4.1
	日曜・祝日の夜間	128	23.4	15.6	12.5	13.3	4.7	18.0	37.5	14.8	18.0	8.6	2.3
	自由になる時間がほとんどない	124	26.6	20.2	12.9	21.8	6.5	18.5	25.0	8.1	8.1	8.1	5.6
	自由に時間がとれる	85	11.8	11.8	22.4	12.9	10.6	18.8	29.4	9.4	27.1	9.4	7.1

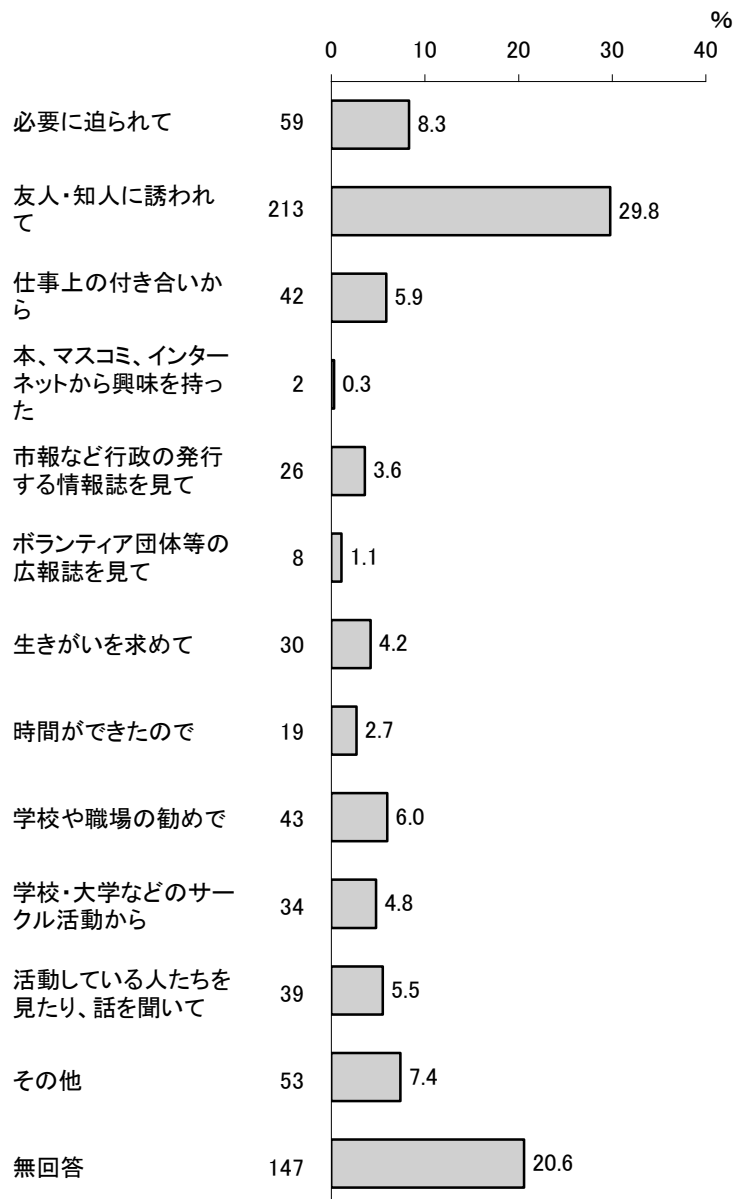
問 14-2 ボランティア活動をはじめたきっかけは何ですか。(1つの番号に○)

ボランティア活動をはじめたきっかけについては、「友人・知人に誘われて」の割合が 29.8%と最も高くなっています。

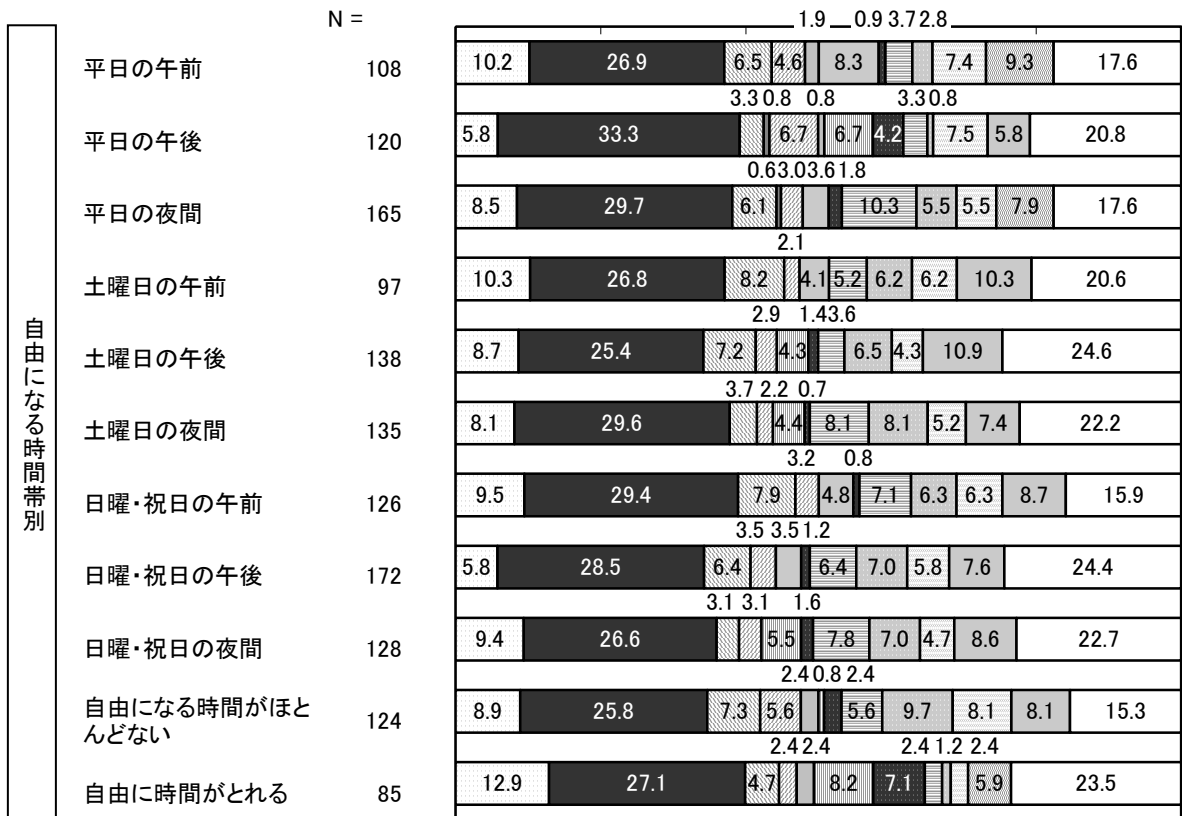
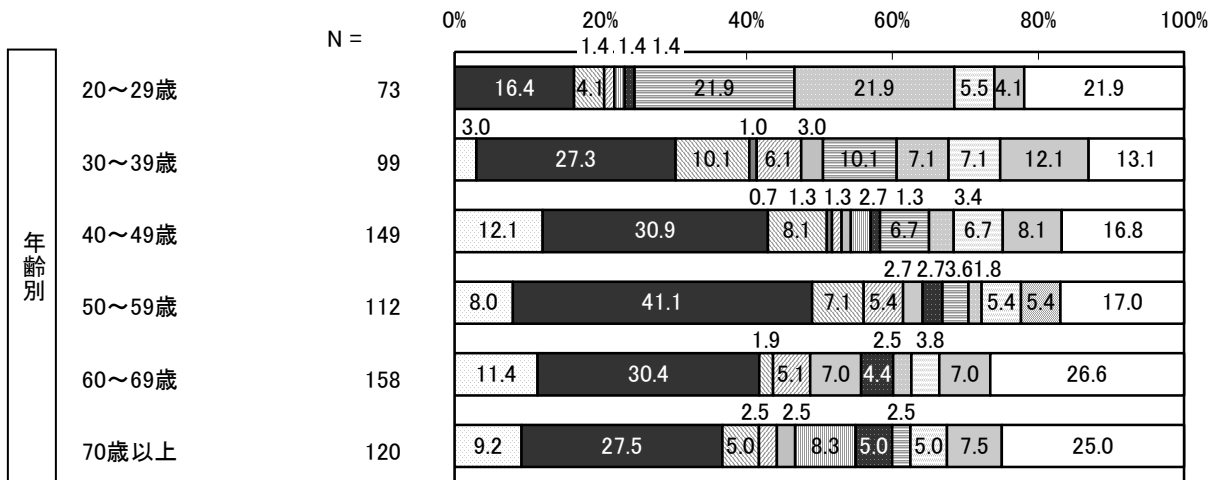
年齢別でみると、他の年齢に比べ、20～29 歳で「学校や職場の勧めで」「学校・大学などのサークル活動から」の割合が、40～49 歳、60～69 歳で「必要に迫られて」の割合が、50～59 歳で「友人・知人に誘われて」の割合が高くなっています。

自由になる時間帯別でみると、平日の午前、土曜日の午前で「必要に迫られて」の割合が、平日の午後で「友人・知人に誘われて」の割合が、平日の夜間で「学校や職場の勧めで」の割合が高くなっています。

N = 715



- 必要に迫られて
- 友人・知人に誘われて
- ▨ 仕事上の付き合いから
- ▩ 本、マスコミ、インターネットから興味を持った
- ▧ 市報など行政の発行する情報誌を見て
- ▦ ボランティア団体等の広報誌を見て
- ▤ 生きがいを求めて
- ▣ 時間ができたので
- ▢ 学校や職場の勧めで
- 学校・大学などのサークル活動から
- 活動している人たちを見たり、話を聞いて
- その他
- 無回答



問 14 で「活動したことはないが、今後活動したい」と答えた方にもお聞きします。

問 14-3 今後、どのようなボランティア活動に参加したいと思いますか。

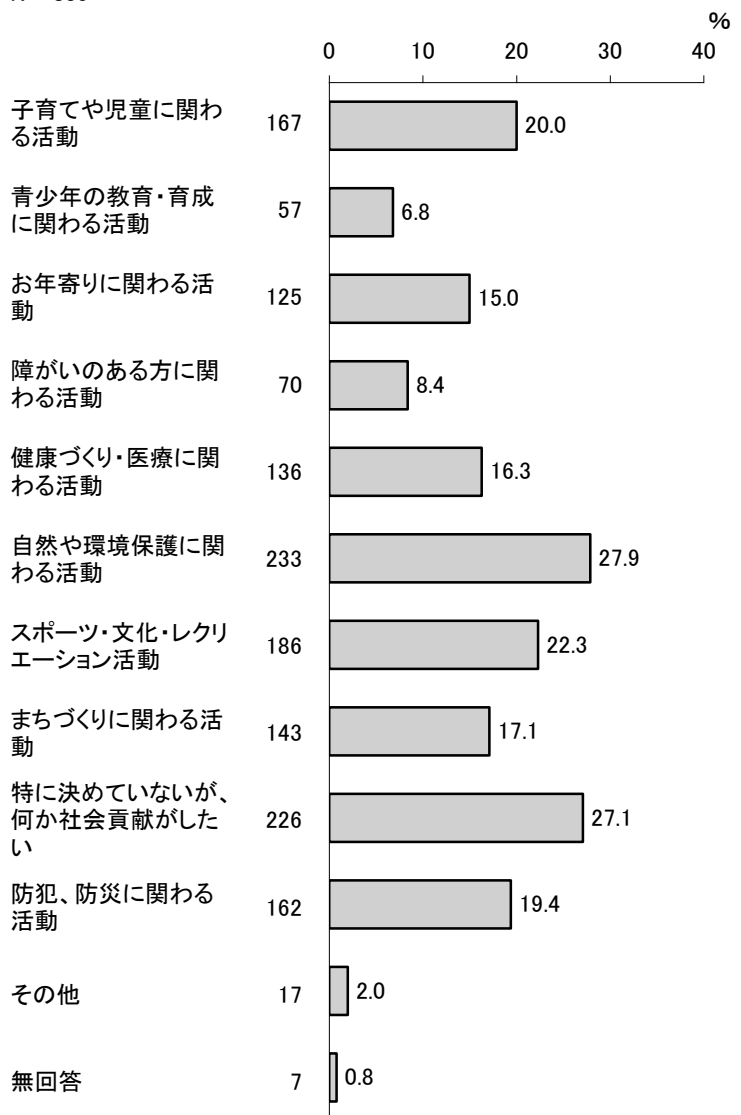
(あてはまるすべての番号に○)

今後、参加したいボランティア活動については、「自然や環境保護に関わる活動」の割合が 27.9%と最も高く、次いで「特に決めていないが、何か社会貢献がしたい」の割合が 27.1%、「スポーツ・文化・レクリエーション活動」の割合が 22.3%となっています。

年齢別でみると、他の年齢に比べ、20～29 歳で「スポーツ・文化・レクリエーション活動」の割合が、30～39 歳で「子育てや児童に関わる活動」「お年寄りに関わる活動」の割合が高くなっています。また、40～69 歳で「特に決めていないが、何か社会貢献がしたい」の割合が高くなっています。

自由になる時間帯別でみると、平日の午前が自由になる人、自由になる時間がほとんどない人で「子育てや児童に関わる活動」の割合が、平日の午前が自由になる人で「お年寄りに関わる活動」の割合が、平日の午後が自由になる人で「健康づくり・医療に関わる活動」の割合が高くなっています。また、土曜日の午後が自由になる人で「自然や環境保護に関わる活動」の割合が、土曜日の夜間、日曜・祝日の午前が自由になる人で「スポーツ・文化・レクリエーション活動」の割合が高くなっています。

N = 835



単位：%

		有効回答数(件)	子育てや児童に関する活動	青少年の教育・育成に関する活動	お年寄りに関わる活動	障がいのある方に関する活動	健康づくり・医療に関する活動	自然や環境保護に関する活動	スポーツ・文化・レクリエーション活動	まちづくりに関わる活動	特に決めていないが、何か社会貢献がしたい	防犯、防災に関する活動	その他	無回答
年齢別	20～29歳	66	28.8	6.1	13.6	3.0	15.2	31.8	39.4	19.7	19.7	19.7	1.5	-
	30～39歳	172	47.1	8.7	20.3	14.5	13.4	26.2	22.7	14.5	17.4	19.8	1.7	0.6
	40～49歳	187	23.5	6.4	12.3	9.6	14.4	25.1	21.9	18.2	30.5	19.8	2.7	-
	50～59歳	205	7.3	7.8	12.7	7.3	18.0	29.8	20.0	15.1	32.7	22.0	1.5	1.0
	60～69歳	156	4.5	4.5	12.2	4.5	16.7	26.9	19.9	18.6	30.1	16.0	2.6	0.6
	70歳以上	47	2.1	6.4	27.7	4.3	27.7	34.0	17.0	23.4	23.4	17.0	2.1	6.4

		有効回答数(件)	子育てや児童に関する活動	青少年の教育・育成に関する活動	お年寄りに関わる活動	障がいのある方に関する活動	健康づくり・医療に関する活動	自然や環境保護に関する活動	スポーツ・文化・レクリエーション活動	まちづくりに関わる活動	特に決めていないが、何か社会貢献がしたい	防犯、防災に関する活動	その他	無回答
自由になる時間帯別	平日の午前	90	31.1	3.3	24.4	13.3	16.7	26.7	18.9	15.6	23.3	13.3	2.2	1.1
	平日の午後	99	16.2	4.0	18.2	6.1	23.2	20.2	21.2	15.2	29.3	12.1	3.0	2.0
	平日の夜間	139	15.8	5.0	15.1	9.4	18.7	30.2	28.1	18.7	26.6	22.3	1.4	-
	土曜日の午前	104	14.4	6.7	6.7	4.8	16.3	37.5	28.8	19.2	26.0	20.2	1.0	1.0
	土曜日の午後	143	18.9	11.2	10.5	8.4	17.5	42.0	26.6	18.9	25.9	21.7	0.7	-
	土曜日の夜間	143	20.3	7.7	14.7	9.1	17.5	37.1	35.0	23.1	22.4	23.8	0.7	-
	日曜・祝日の午前	153	17.0	5.2	13.7	7.8	13.1	35.9	35.3	17.6	20.9	24.8	2.0	1.3
	日曜・祝日の午後	202	17.8	6.4	15.3	6.9	14.9	32.7	28.7	15.3	28.2	22.8	1.0	0.5
	日曜・祝日の夜間	113	23.9	6.2	15.0	8.8	15.0	30.1	25.7	21.2	25.7	22.1	-	-
	自由になる時間がほとんどない	176	30.7	10.8	15.3	11.4	14.8	22.2	19.9	19.3	25.0	19.3	2.3	0.6
	自由に時間がとれる	64	15.6	7.8	21.9	6.3	15.6	25.0	15.6	21.9	29.7	21.9	4.7	3.1

問 14 で「活動したことはなく、今後も活動しないと思う」と答えた方にお聞きします。

問 14-4 活動しない理由は何ですか。(1つの番号に○)

活動しない理由については、「仕事が忙しい」の割合が 24.9%と最も高く、次いで「体調がすぐれない」の割合が 18.0%、「時間をとられたくない」の割合が 13.0%となっています。

年齢別でみると、他の年齢に比べ、20～29 歳で「時間をとられたくない」「興味がない」「面倒だから」の割合が高くなっています。また、30～49 歳で「仕事が忙しい」の割合が、70 歳以上で「体調がすぐれない」の割合が高くなっています。

世帯の状況別でみると、子育てをしている世帯で「仕事が忙しい」の割合が高く、3 割以上となっています。また、

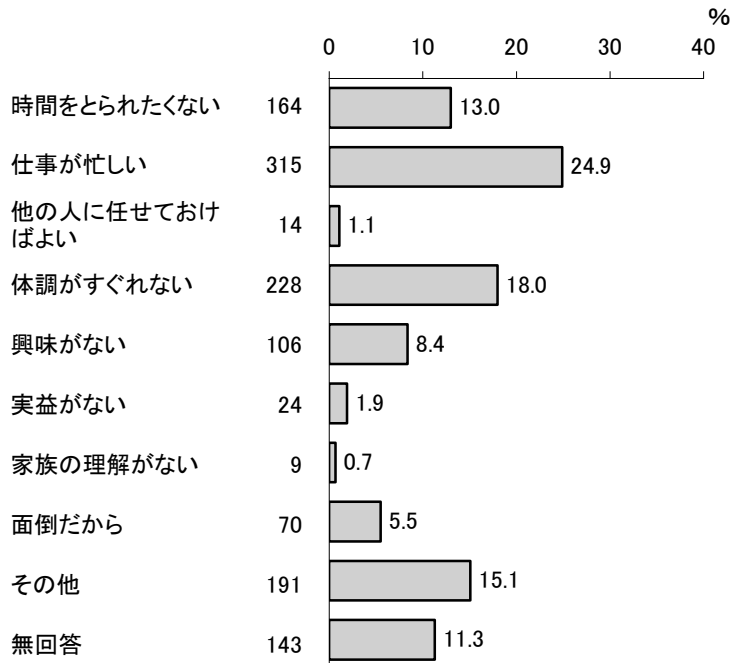
介護が必要なお年寄りと同居している世帯で「時間をとられたくない」の割合が、介護が必要なお年寄りと同居している、介護が必要な障がいのある方と同居している世帯で「体調がすぐれない」の割合が高く、約 2 割となっています。

居住地区別でみると、地区による大きな差異はみられませんでした。

職業別でみると、他の職業に比べ、会社員・団体職員（常勤）、教員（常勤）、公務員（常勤）で「仕事が忙しい」の割合が高く、4 割以上となっています。また、派遣従業員、学生で「時間をとられたくない」の割合が、専業主婦・主夫で「体調がすぐれない」の割合が、学生で「面倒だから」の割合が高く、2 割以上となっています。

自由になる時間帯別でみると、平日の午前・午後が自由になる人、自由に時間がとれる人で「体調がすぐれない」の割合が、平日の夜間、日曜・祝日の午前が自由になる人、自由に時間がとれる人で「興味がない」の割合が、土曜日の午前・午後、日曜・祝日の午前が自由になる人で「面倒だから」の割合が高くなっています。また、日曜・祝日の午前・午後・夜間が自由になる人、自由になる時間がほとんどない人で「仕事が忙しい」の割合が高くなっています。

N = 1264



単位：%

		有効回答数 (件)	時間をとられ ない	仕事が忙しい	他の人に任せてお けばよい	体調がすぐれない	興味がない	実益がない	家族の理解がない	面倒だから	その他	無回答
年齢別	20～29歳	129	20.2	23.3	0.8	4.7	11.6	1.6	0.8	14.0	13.2	10.1
	30～39歳	237	16.5	36.7	2.1	2.5	9.3	1.3	0.4	4.6	14.8	11.8
	40～49歳	215	9.3	40.9	0.5	5.6	9.3	2.8	0.9	2.3	17.7	10.7
	50～59歳	204	11.3	27.9	-	16.7	9.3	2.0	0.5	4.4	13.7	14.2
	60～69歳	257	15.6	14.0	1.6	28.0	8.9	1.6	1.2	6.2	11.7	11.3
	70歳以上	220	7.3	7.3	1.4	44.5	3.2	2.3	0.5	4.5	19.5	9.5

		有効回答数 (件)	時間をとられ ない	仕事が忙しい	他の人に任せてお けばよい	体調がすぐれない	興味がない	実益がない	家族の理解がない	面倒だから	その他	無回答
世帯の 状況別	子育てをしている	371	14.3	36.1	0.8	6.5	7.8	2.2	0.8	4.0	15.6	11.9
	介護が必要なお年寄 りと同居している	86	22.1	20.9	-	18.6	8.1	3.5	-	5.8	15.1	5.8
	介護が必要な障がい のある方と同居して いる	53	7.5	18.9	-	18.9	7.5	-	-	-	26.4	20.8
	その他	427	12.2	18.5	1.6	23.4	7.7	1.9	0.7	6.6	19.0	8.4

		有効回答数 (件)	時間をとられ ない	仕事が忙しい	他の人に任せてお けばよい	体調がすぐれない	興味がない	実益がない	家族の理解がない	面倒だから	その他	無回答
居住地区別	亀崎地区	155	14.2	26.5	0.6	17.4	9.0	1.9	0.6	7.7	12.3	9.7
	乙川地区	317	13.2	26.2	0.6	16.4	8.8	2.2	0.6	5.7	11.7	14.5
	半田地区	328	11.9	23.2	0.9	19.8	9.5	0.6	0.3	6.4	15.2	12.2
	成岩地区	262	14.1	24.8	1.5	17.6	6.5	3.1	1.1	3.8	18.7	8.8
	青山地区	169	12.4	24.3	1.2	18.9	8.3	2.4	0.6	4.7	16.6	10.7

単位：%

		有効回答数 (件)	時間をとられ ない	仕事が忙しい	他の人に任せてお けばよい	体調がすぐれない	興味がない	実益がない	家族の理解がない	面倒だから	その他	無回答
職業別	会社員・団体職員 (常勤)	372	12.1	46.8	1.1	3.0	8.3	1.3	0.3	5.4	9.4	12.4
	自営業	92	6.5	39.1	2.2	12.0	9.8	2.2	-	-	13.0	15.2
	農業	11	9.1	36.4	-	18.2	18.2	-	-	9.1	-	9.1
	教員(常勤)	10	10.0	70.0	-	-	10.0	10.0	-	-	-	-
	公務員(常勤)	26	7.7	57.7	-	3.8	-	-	3.8	-	3.8	23.1
	派遣従業員	11	27.3	27.3	-	9.1	18.2	-	-	-	9.1	9.1
	パート/アルバイト /内職	200	15.5	25.0	0.5	9.0	10.5	1.5	0.5	7.5	16.0	14.0
	専業主婦・主夫	181	21.0	2.8	1.7	23.8	8.8	2.2	1.7	5.5	22.7	9.9
	学生	11	36.4	-	-	-	9.1	-	-	27.3	27.3	-
	無職	317	8.8	3.5	1.3	42.9	6.6	2.5	0.9	6.3	18.6	8.5
	その他	29	10.3	31.0	-	13.8	6.9	3.4	-	3.4	24.1	6.9

		有効回答数 (件)	時間をとられ ない	仕事が忙しい	他の人に任せてお けばよい	体調がすぐれない	興味がない	実益がない	家族の理解がない	面倒だから	その他	無回答
自由になる時間帯別	平日の午前	109	16.5	8.3	0.9	32.1	6.4	0.9	1.8	9.2	14.7	9.2
	平日の午後	174	12.1	7.5	2.9	37.4	5.7	2.3	1.1	6.9	15.5	8.6
	平日の夜間	206	16.5	29.1	0.5	11.7	10.7	1.9	-	6.8	10.2	12.6
	土曜日の午前	93	12.9	28.0	1.1	7.5	6.5	2.2	-	17.2	11.8	12.9
	土曜日の午後	144	14.6	25.7	2.8	14.6	9.0	2.1	-	12.5	7.6	11.1
	土曜日の夜間	151	20.5	29.1	0.7	6.6	9.3	2.6	0.7	9.9	11.9	8.6
	日曜・祝日の午前	146	14.4	32.2	0.7	8.9	10.3	1.4	0.7	10.3	9.6	11.6
	日曜・祝日の午後	217	13.4	31.8	1.8	12.4	7.8	1.8	1.4	7.4	11.1	11.1
	日曜・祝日の夜間	163	17.8	31.9	1.2	9.8	8.6	1.8	1.2	8.6	9.2	9.8
	自由になる時間が ほとんどない	346	11.8	39.3	0.9	7.5	8.1	1.7	0.3	2.6	16.8	11.0
	自由に時間がとれ る	178	7.3	2.2	1.1	33.1	11.2	2.8	0.6	9.0	22.5	10.1

問 15 あなたが、自由になる時間帯はいつですか。(あてはまるすべての番号に○)

自由になる時間帯については、「自由になる時間がほとんどない」の割合が22.3%と最も高く、次いで「日曜・祝日の午後」の割合が20.5%、「平日の夜間」の割合が17.8%となっています。

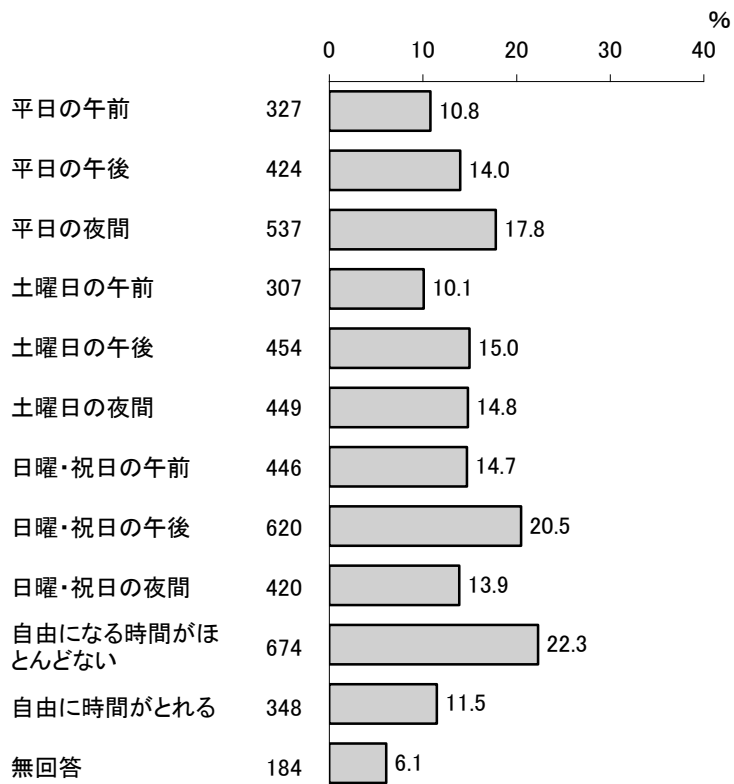
年齢別でみると、他の年齢に比べ、20～29歳で「平日の夜間」「土曜日の午後」「土曜日の夜間」「日曜・祝日の午前」「日曜・祝日の午後」「日曜・祝日の夜間」「自由になる時間がほとんどない」の割合が高くなっています。また、50～59歳で「土曜日の午後」「日曜・祝日の午前」の割合が、60歳以上で「平日の午後」「自由に時間がとれる」の割合が高くなっています。

家族構成別でみると、他の家族構成に比べ、夫婦のみで「平日の午後」「自由に時間がとれる」の割合が、親子と

祖父母（曾祖父母）で「平日の夜間」の割合が、親子とその他で「平日の夜間」「土曜日の午後」の割合が高くなっています。また、親子のみ、親子と祖父母（曾祖父母）、親子と祖父母（曾祖父母）とその他で「自由になる時間がほとんどない」の割合が高くなっています。

職業別でみると、他の職業に比べ、専業主婦・主夫、無職で「平日の午前」「平日の午後」の割合が、自営業、農業、派遣従業員、学生で「平日の夜間」の割合が高くなっています。また、会社員・団体職員（常勤）、教員（常勤）、公務員（常勤）、派遣従業員、学生で「土曜日の午前」「土曜日の午後」「土曜日の夜間」「日曜・祝日の午前」「日曜・祝日の午後」「日曜・祝日の夜間」の割合が高い傾向がみられます。農業、無職で「自由に時間がとれる」の割合が高く、3割以上となっています。

N = 3025



単位：%

		有効回答数 (件)	平日の午前	平日の午後	平日の夜間	土曜日の午前	土曜日の午後	土曜日の夜間	日曜・祝日の午前	日曜・祝日の午後	日曜・祝日の夜間	がほとんどの時間	自由になる時間	れる	自由に時間	がと	無回答
年齢別	20～29歳	283	3.5	2.5	30.0	16.6	21.6	26.5	24.0	32.2	27.2	29.7	3.9	4.2			
	30～39歳	537	13.0	7.3	19.6	10.2	15.6	17.7	12.8	18.2	16.9	37.6	4.1	2.2			
	40～49歳	570	7.4	6.8	18.2	13.0	18.4	19.3	19.5	27.5	17.9	25.8	4.0	3.2			
	50～59歳	549	7.1	14.2	19.9	12.2	20.8	17.1	20.2	26.8	14.6	21.7	4.9	3.8			
	60～69歳	624	16.8	21.5	15.7	7.7	10.3	9.1	10.9	14.7	8.7	13.3	20.0	6.7			
	70歳以上	453	13.2	27.8	7.7	3.5	5.5	3.8	4.2	7.3	3.5	8.4	30.9	16.8			

		有効回答数 (件)	平日の午前	平日の午後	平日の夜間	土曜日の午前	土曜日の午後	土曜日の夜間	日曜・祝日の午前	日曜・祝日の午後	日曜・祝日の夜間	がほとんどの時間	自由になる時間	れる	自由に時間	がと	無回答
家族構成別	一人暮らし	189	11.1	15.9	14.8	10.6	12.7	13.2	17.5	20.6	12.2	15.9	16.9	11.1			
	夫婦のみ	699	13.9	22.6	14.4	9.4	14.3	9.9	13.4	17.5	9.3	12.4	20.2	9.0			
	親子のみ	1474	10.3	10.4	18.7	11.0	15.5	16.8	14.6	20.8	15.4	27.4	7.0	4.1			
	親子と祖父母(曾祖父母)	332	8.1	7.8	21.4	11.4	19.0	19.3	18.7	26.8	18.7	27.1	7.5	5.4			
	親子と祖父母(曾祖父母)とその他	32	6.3	9.4	18.8	-	3.1	6.3	12.5	9.4	9.4	34.4	6.3	9.4			
	親子とその他	34	2.9	8.8	20.6	11.8	20.6	17.6	17.6	17.6	17.6	20.6	17.6	8.8			
	その他	235	9.8	18.3	18.7	6.4	11.5	13.6	13.2	21.3	13.6	16.6	14.5	5.5			

		有効回答数 (件)	平日の午前	平日の午後	平日の夜間	土曜日の午前	土曜日の午後	土曜日の夜間	日曜・祝日の午前	日曜・祝日の午後	日曜・祝日の夜間	がほとんどの時間	自由になる時間	れる	自由に時間	がと	無回答
職業別	会社員・団体職員(常勤)	873	1.5	2.3	25.0	18.7	25.0	26.6	25.8	33.9	22.5	26.3	1.4	2.7			
	自営業	257	9.7	12.5	20.6	5.1	8.2	10.9	12.5	19.1	15.6	26.8	9.3	3.1			
	農業	29	6.9	3.4	20.7	3.4	3.4	6.9	-	3.4	3.4	24.1	31.0	6.9			
	教員(常勤)	48	4.2	-	14.6	12.5	41.7	27.1	20.8	41.7	31.3	27.1	-	-			
	公務員(常勤)	73	4.1	2.7	17.8	28.8	28.8	19.2	37.0	41.1	24.7	24.7	2.7	5.5			
	派遣従業員	28	10.7	7.1	28.6	21.4	42.9	32.1	21.4	35.7	28.6	25.0	-	7.1			
	パート/アルバイト/内職	506	10.5	11.9	24.5	7.5	13.6	15.4	14.0	20.4	13.6	27.5	4.2	2.4			
	専業主婦・主夫	445	26.1	32.4	7.2	2.9	6.7	4.5	2.9	7.0	4.7	24.3	12.1	3.4			
	学生	41	-	2.4	31.7	12.2	19.5	26.8	24.4	34.1	29.3	24.4	2.4	9.8			
	無職	625	16.3	23.4	8.0	5.3	6.6	5.0	5.6	7.4	4.5	7.5	35.0	15.5			
	その他	81	7.4	13.6	16.0	8.6	13.6	12.3	18.5	18.5	13.6	27.2	7.4	14.8			

4 災害時における助け合いについて

問 16 東海地震や東南海地震等が懸念される中で、災害時における地域の助け合いは、非常に重要なことです。あなたの住む地域における災害時の備えとして、どのようなことが重要だと思いますか。（3つまで番号に○）

地域における災害時の備えとして重要だと思うことについては、「日頃からのあいさつ、声かけや付き合い」の割合が46.4%と最も高く、次いで「危険箇所の把握」の割合が43.1%、「地域における援助体制の構築」の割合が37.7%となっています。

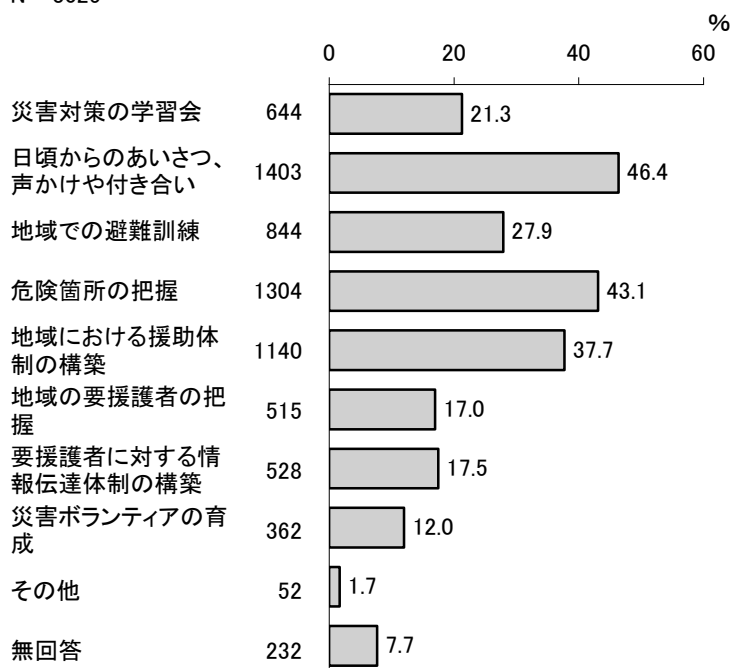
家族構成別でみると、他の家族構成に比べ、一人暮らしで「要援護者に対する情報伝達体制の構築」の割合が、夫婦のみ、親子のみで「災害対策の学習会」の割合が高くなっています。また、親子のみ、親子と祖父母（曾祖父母）で「危険箇所の把握」「地域における援助体制の構築」の割合が、親子と祖父母（曾祖父母）とその他で「日頃からのあいさつ、声かけや付き合い」「地域での避難訓練」の割合が高くなっています。

世帯の状況別でみると、子育てをしている世帯で「地域における援助体制の構築」の割合が、介護が必要なお年寄りと同居している世帯で「地域における援助体制の構築」「地域の要援護者の把握」の割合が、介護が必要な障がいのある方と同居している世帯で「地域の要援護者の把握」「要援護者に対する情報伝達体制の構築」の割合が高くなっています。

居住地区別でみると、他の地区に比べ、亀崎地区、乙川地区で「日頃からのあいさつ、声かけや付き合い」の割合が高く、約5割となっています。また、青山地区で「地域における援助体制の構築」の割合が高く、約4割となっています。

近所付き合いの程度別でみると、近所づきあいをしている人ほど「災害対策の学習会」「日頃からのあいさつ、声かけや付き合い」「地域での避難訓練」「地域の要援護者の把握」の割合が高くなる傾向がみられます。一方で、近所づきあいをしていない人ほど「要援護者に対する情報伝達体制の構築」の割合が高くなっています。

N = 3025



単位：%

		有効回答数(件)	災害対策の学習会	日頃からのあいさつ、 声かけや付き合い	地域での避難訓練	危険箇所の把握	地域における援助体制の構築	地域の要援護者の把握	要援護者に対する情報伝達体制の構築	災害ボランティアの育成	その他	無回答
家族構成別	一人暮らし	189	18.0	45.5	19.0	38.1	33.3	15.9	21.7	12.7	3.2	12.2
	夫婦のみ	699	23.7	48.2	28.9	39.2	33.9	16.3	15.2	9.9	1.7	11.3
	親子のみ	1474	21.7	45.1	28.0	45.5	40.4	17.2	18.0	12.6	1.5	5.8
	親子と祖父母(曾祖父母)	332	19.6	48.5	23.8	47.6	41.3	15.7	16.6	14.5	1.2	5.1
	親子と祖父母(曾祖父母)とその他	32	12.5	53.1	37.5	40.6	28.1	18.8	15.6	9.4	3.1	15.6
	親子とその他	34	14.7	44.1	26.5	32.4	32.4	14.7	17.6	14.7	8.8	8.8
	その他	235	19.6	45.5	36.6	40.9	35.3	21.3	17.4	9.8	1.7	7.2

		有効回答数(件)	災害対策の学習会	日頃からのあいさつ、 声かけや付き合い	地域での避難訓練	危険箇所の把握	地域における援助体制の構築	地域の要援護者の把握	要援護者に対する情報伝達体制の構築	災害ボランティアの育成	その他	無回答
世帯の状況別	子育てをしている	940	20.9	47.8	31.4	46.8	41.1	14.8	17.1	13.1	1.7	4.8
	介護が必要なお年寄りと同居している	184	20.1	48.4	20.7	47.3	41.3	23.9	17.9	10.9	1.6	6.0
	介護が必要な障がいのある方と同居している	118	18.6	42.4	22.0	35.6	31.4	22.0	24.6	12.7	0.8	14.4
	その他	1061	23.0	45.4	27.4	40.4	38.0	18.8	19.4	12.9	2.2	6.4

		有効回答数(件)	災害対策の学習会	日頃からのあいさつ、 声かけや付き合い	地域での避難訓練	危険箇所の把握	地域における援助体制の構築	地域の要援護者の把握	要援護者に対する情報伝達体制の構築	災害ボランティアの育成	その他	無回答
居住地区別	亀崎地区	370	19.5	50.0	29.7	45.4	35.9	18.1	14.3	11.1	1.1	5.9
	乙川地区	721	20.9	49.8	26.4	46.3	34.7	17.6	17.3	12.3	2.1	7.2
	半田地区	828	21.4	44.3	30.1	39.6	37.7	16.4	18.6	11.1	1.4	8.8
	成岩地区	613	24.1	44.7	27.4	42.6	38.3	16.0	15.8	13.1	1.6	7.3
	青山地区	419	21.0	46.3	26.7	43.2	44.2	18.6	19.8	12.9	1.9	6.4

単位：%

	有効回答数(件)	災害対策の学習会	日頃からのあいさつ、 声かけや付き合い	地域での避難訓練	危険箇所の把握	地域における援助体制の構築	地域の要援護者の把握	要援護者に対する情報伝達体制の構築	災害ボランティアの育成	その他	無回答	
近所付き合いの程度別	日頃から助け合っている	317	25.6	55.8	32.5	38.5	38.5	18.3	15.5	14.5	1.3	6.6
	気の合った人とは親しくしている	765	22.2	52.4	30.6	41.8	38.2	16.9	16.9	11.6	1.6	6.9
	あいさつはする	1598	21.3	44.6	26.6	45.2	38.5	17.2	17.9	11.5	1.3	7.3
	ほとんど付き合いがない	230	14.3	24.8	24.3	43.5	35.2	15.2	20.9	13.9	4.8	8.7
	その他	19	15.8	21.1	10.5	31.6	21.1	21.1	21.1	15.8	10.5	15.8

問 17 被災後の生活において、あなたは誰を頼りにしますか。(あてはまるすべての番号に○)

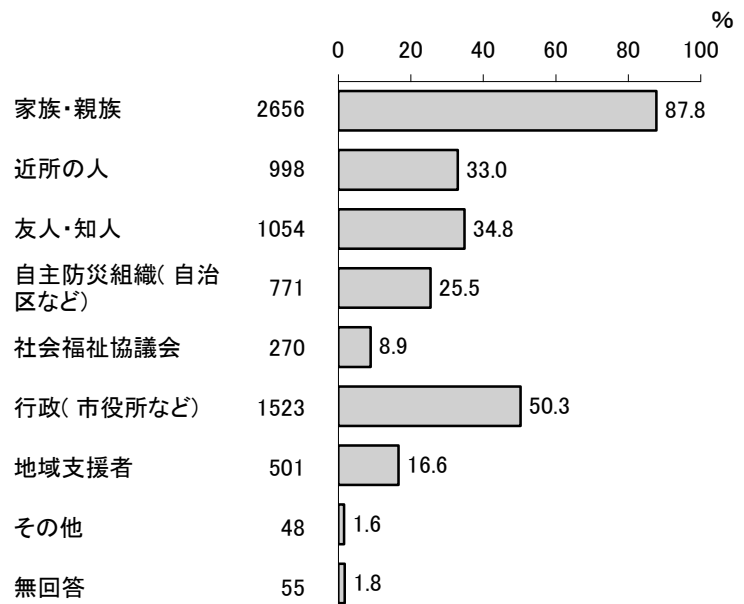
被災後の生活において頼りにしている相手については、「家族・親族」の割合が 87.8%と最も高く、次いで「行政(市役所など)」の割合が 50.3%、「友人・知人」の割合が 34.8%、「近所の人」の割合が 33.0%となっています。

年齢別でみると、年齢が下がるにつれ、「家族・親族」「友人・知人」の割合が、年齢が上がるにつれ、「近所の人」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他の年齢に比べ、40～59 歳で「自主防災組織(自治区など)」の割合が、60 歳以上で「社会福祉協議会」の割合が高くなっています。一方で、20～29 歳で「行政(市役所など)」の割合が低く、4 割未満となっています。

60 歳以上の家族構成別でみると、他の家族構成に比べ、60～69 歳のひとり暮らし、親子と祖父母(曾祖父母)、70 歳以上の一人暮らし、夫婦のみ、親子のみで「社会福祉協議会」の割合が高くなっています。また、60～69 歳のひとり暮らしで「友人・知人」の割合が、60～69 歳の夫婦のみ、親子と祖父母(曾祖父母)、親子と祖父母(曾祖父母)とその他(おじ、おば等)、70 歳以上の夫婦のみ、親子と祖父母(曾祖父母)で「近所の人」の割合が高く、4 割以上となっています。

近所付き合いの程度別でみると、近所づきあいをしている人ほど「近所の人」「友人・知人」「自主防災組織(自治区など)」「社会福祉協議会」「地域支援者」の割合が高くなる傾向がみられます。また、ほとんど付き合いがない人で「近所の人」「社会福祉協議会」の割合が特に低く、1 割未満となっています。

N = 3025



単位：%

		有効回答数 (件)	家族・親族	近所の人	友人・知人	自主防災組織 (自治区など)	社会福祉協議会	行政(市役所など)	地域支援者	その他	無回答
年齢別	20～29歳	283	91.5	21.9	44.5	14.1	7.8	39.6	13.1	1.1	0.4
	30～39歳	537	91.6	27.2	40.8	23.1	6.9	47.3	15.3	2.0	0.2
	40～49歳	570	87.2	27.9	34.7	28.6	7.5	53.7	14.0	3.0	0.9
	50～59歳	549	88.3	36.1	36.4	29.9	9.5	57.7	16.9	1.3	0.7
	60～69歳	624	84.8	40.7	30.0	27.1	10.6	54.6	19.6	0.5	2.9
	70歳以上	453	85.2	39.1	26.7	24.5	11.0	42.4	19.2	1.3	5.7

		有効回答数 (件)	家族・親族	近所の人	友人・知人	自主防災組織 (自治区など)	社会福祉協議会	行政(市役所など)	地域支援者	その他	無回答	
年齢別 家族構成別	60～69歳											
		一人暮らし	40	65.0	30.0	40.0	17.5	20.0	42.5	10.0	2.5	2.5
		夫婦のみ	254	87.0	44.5	26.8	26.4	9.8	51.6	20.9	-	3.5
		親子のみ	203	86.2	37.9	29.1	29.1	9.4	59.1	17.2	1.0	3.0
		親子と祖父母(曾祖父母)	44	81.8	47.7	31.8	20.5	15.9	56.8	27.3	-	-
		親子と祖父母(曾祖父母)とその他(おじ、おば等)	5	80.0	40.0	-	60.0	-	80.0	20.0	-	-
		親子とその他(おじ、おば等)	8	87.5	25.0	25.0	-	-	37.5	-	-	-
		その他	67	86.6	38.8	40.3	34.3	10.4	59.7	23.9	-	3.0
	70歳以上											
		一人暮らし	58	72.4	39.7	20.7	19.0	12.1	41.4	12.1	5.2	10.3
		夫婦のみ	203	86.7	40.9	30.0	27.6	10.8	44.8	19.2	-	4.9
		親子のみ	89	84.3	36.0	29.2	22.5	13.5	47.2	22.5	1.1	6.7
		親子と祖父母(曾祖父母)	20	100.0	40.0	25.0	25.0	5.0	40.0	20.0	-	-
		親子と祖父母(曾祖父母)とその他(おじ、おば等)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	親子とその他(おじ、おば等)	10	100.0	30.0	20.0	20.0	20.0	40.0	30.0	-	-	
	その他	58	89.7	37.9	20.7	27.6	10.3	36.2	22.4	3.4	1.7	

単位：％

		有効回答数 (件)	家族・親族	近所の人	友人・知人	自主防災組織 (自治区など)	社会福祉協議会	行政(市役所など)	地域支援者	その他	無回答
近所付き合いの程度別	日頃から助け合っている	317	87.4	57.7	35.6	37.2	11.7	52.1	19.9	0.6	1.9
	気の合った人とは親しくしている	765	92.0	45.4	43.8	30.2	9.4	52.3	19.6	1.2	0.9
	あいさつはする	1598	88.0	26.2	32.3	22.8	8.4	50.4	15.4	1.4	1.8
	ほとんど付き合いがない	230	75.7	6.5	26.5	12.6	7.8	44.8	10.4	5.2	3.0
	その他	19	94.7	26.3	21.1	26.3	10.5	47.4	10.5	5.3	-

5 地域の課題について

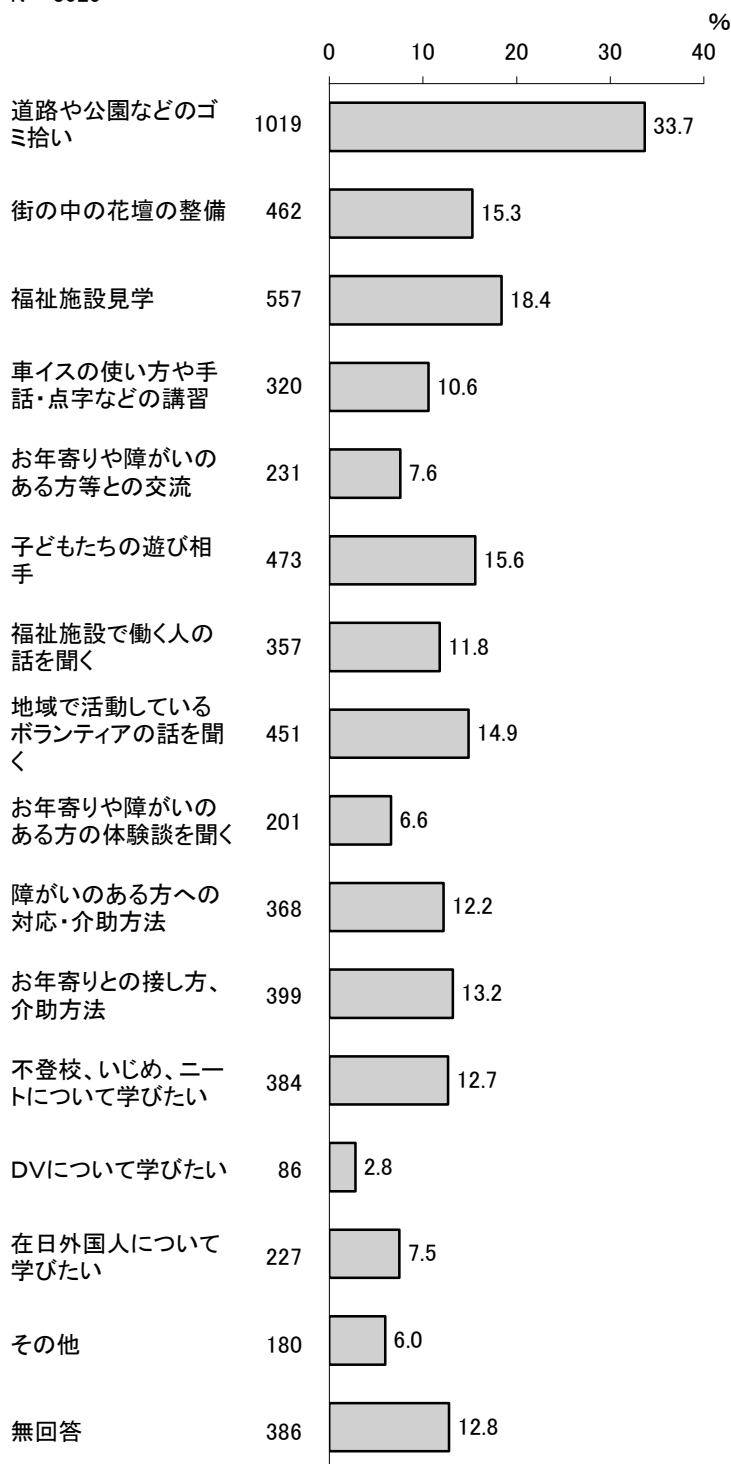
問 18 あなたは地域の中で、どのようなことを学んだり、活動したいと思いますか。
(3つまで番号に○)

地域の中で学んだり、活動したいことについては、「道路や公園などのゴミ拾い」の割合が33.7%と最も高く、次いで「福祉施設見学」の割合が18.4%、「子どもたちの遊び相手」の割合が15.6%、「街の中の花壇の整備」の割合が15.3%となっています。

年齢別でみると、年齢が上がるにつれ、「街の中の花壇の整備」「福祉施設見学」「福祉施設で働く人の話を聞く」「地域で活動しているボランティアの話を聞く」の割合が高くなる傾向がみられます。また、年齢が下がるにつれ「車イスの使い方や手話・点字などの講習」「子どもたちの遊び相手」「障がいのある方への対応・介助方法」「不登校、いじめ、ニートについて学びたい」「在日外国人について学びたい」の割合が高くなる傾向がみられます。

居住地区別でみると、他の地区に比べ、亀崎地区、乙川地区、半田地区で「福祉施設で働く人の話を聞く」の割合が高くなっています。また、青山地区で「道路や公園などのゴミ拾い」の割合が高くなっています。

N = 3025



単位：%

		有効回答数(件)	道路や公園などのゴミ拾い	街の中の花壇の整備	福祉施設見学	車イスの使い方や手話・点字などの講習	お年寄りや障がいのある方等との交流	子どもたちの遊び相手	福祉施設で働く人の話を聞く	地域で活動しているボランティアの話聞く	お年寄りや障がいのある方の体験談を聞く	障がいのある方への対応・介助方法	お年寄りとの接し方、介助方法	不登校、いじめ、ニートについて学びたい	DVについて学びたい	在日外国人について学びたい	その他	無回答
年齢別	20～29歳	283	32.5	12.7	7.8	11.0	7.4	33.2	8.8	6.0	4.9	16.6	17.7	21.2	6.0	11.7	9.2	9.2
	30～39歳	537	34.3	13.4	14.3	15.3	10.6	26.4	6.7	8.8	4.7	12.3	11.4	23.6	4.7	8.9	3.9	7.6
	40～49歳	570	37.7	14.0	14.7	14.4	4.9	15.6	11.1	15.1	4.7	13.3	14.6	16.1	4.0	11.4	6.1	7.4
	50～59歳	549	32.1	16.8	25.1	10.2	6.9	7.3	13.7	21.1	7.5	14.8	17.3	9.1	1.8	6.4	6.0	10.0
	60～69歳	624	35.3	19.9	21.0	7.5	8.0	12.0	13.3	19.2	7.5	11.7	12.0	5.8	1.3	5.1	4.3	15.4
	70歳以上	453	28.7	12.4	22.7	4.4	7.9	7.3	16.6	13.7	10.4	5.3	7.7	4.2	0.7	2.9	8.2	27.6

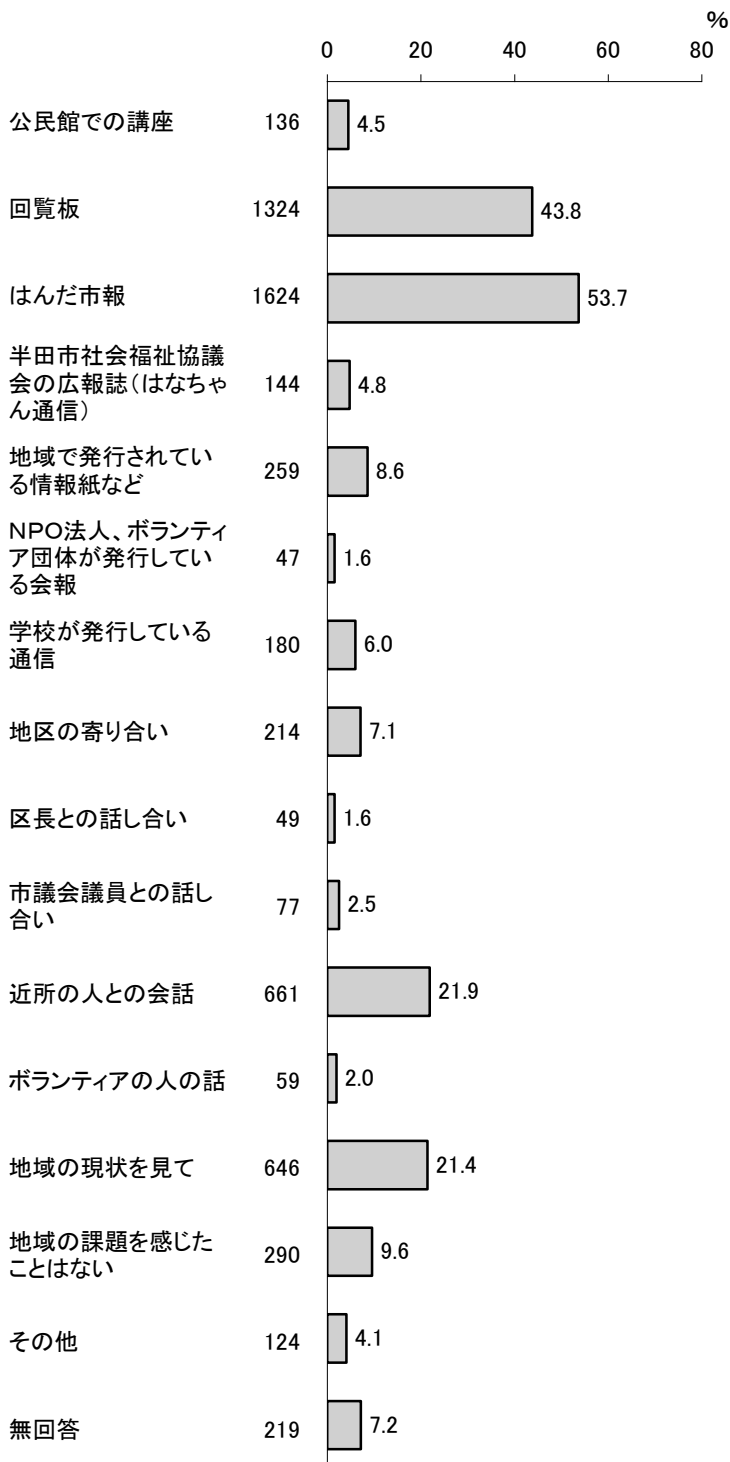
		有効回答数(件)	道路や公園などのゴミ拾い	街の中の花壇の整備	福祉施設見学	車イスの使い方や手話・点字などの講習	お年寄りや障がいのある方等との交流	子どもたちの遊び相手	福祉施設で働く人の話を聞く	地域で活動しているボランティアの話聞く	お年寄りや障がいのある方の体験談を聞く	障がいのある方への対応・介助方法	お年寄りとの接し方、介助方法	不登校、いじめ、ニートについて学びたい	DVについて学びたい	在日外国人について学びたい	その他	無回答
居住地区別	亀崎地区	370	33.8	14.1	18.9	13.5	8.4	18.4	14.9	14.1	6.2	14.1	15.1	13.2	3.0	5.9	5.9	10.3
	乙川地区	721	31.1	13.9	19.6	10.3	7.8	17.2	11.9	16.6	6.4	14.1	13.0	12.3	2.8	8.6	4.9	12.6
	半田地区	828	34.3	16.7	19.1	9.3	8.3	14.1	13.6	13.6	7.6	10.6	11.7	12.2	2.3	8.9	5.6	13.3
	成岩地区	613	34.6	15.3	18.9	11.4	7.0	15.2	9.6	15.5	6.2	10.9	13.5	13.2	3.1	6.0	6.5	12.9
	青山地区	419	37.0	16.0	14.8	10.0	7.2	15.5	9.8	15.5	6.9	12.6	14.8	13.8	3.3	6.2	6.7	11.7

問 19 あなたが日ごろお住まいの地域の課題を感じる機会は、次のうちどんなときですか。
 (3つまで番号に○)

日ごろ住まいの地域の課題を感じる機会については、「はんだ市報」の割合が53.7%と最も高く、次いで「回覧板」の割合が43.8%、「近所の人との会話」の割合が21.9%となっています。

居住地区別でみると、他の地区に比べ、乙川地区で「回覧板」「近所の人との会話」の割合が、半田地区で「はんだ市報」の割合が、青山地区で「地域で発行されている情報紙など」「地域の現状を見て」の割合が高くなっています。

N = 3025



単位：％

		有効回答数(件)	公民館での講座	回覧板	はんだ市報	半田市社会福祉協議会の広報誌(はなちゃん通信)	地域で発行されている情報紙など	NPO法人、ボランティア団体が発行している会報	学校が発行している通信	地区の寄り合い	区長との話し合い	市議会議員との話し合い	近所の人との会話	ボランティアの人の話	地域の現状を見て	地域の課題を感じたことはない	その他	無回答
居住地区別	亀崎地区	370	5.9	41.4	51.6	2.4	7.6	0.5	7.6	6.5	3.0	2.4	22.4	3.0	19.5	10.8	4.6	9.2
	乙川地区	721	5.8	48.0	55.3	5.3	8.2	1.8	6.2	7.6	1.8	2.4	25.1	1.1	20.2	8.7	3.2	7.1
	半田地区	828	5.0	44.1	56.8	5.3	8.7	1.6	4.3	8.2	1.9	2.7	20.5	1.8	20.7	8.5	4.0	7.0
	成岩地区	613	2.1	40.5	53.7	4.9	8.2	1.8	6.9	6.0	0.7	2.8	21.5	2.8	23.0	9.6	4.6	7.7
	青山地区	419	3.8	43.9	49.4	4.5	10.7	1.2	6.4	6.2	1.0	2.6	18.9	1.7	24.6	12.2	4.3	4.1

6 社会福祉協議会について

問 20 半田市社会福祉協議会をご存知ですか。(1つの番号に○)

半田市社会福祉協議会の認知度については、「聞いたことはあるが、どんな活動をしているかは知らない」の割合が50.6%と最も高く、次いで「聞いたこともない」の割合が19.9%、「どんな活動をしているか少し知っている」の割合が17.7%となっています。

居住地区別でみると、他の地区に比べ、半田地区で「どんな活動をしているか大体知っている」「どんな活動をしているか少し知っている」をあわせた半田市社会福祉協議会を知っている人の割合が高く、約3割となっています。

一方で、成岩地区、青山地区で「聞いたことはあるが、どんな活動をしているかは知らない」の割合が、亀崎地区、乙川地区で「聞いたこともない」の割合が高くなっています。

N = 3025

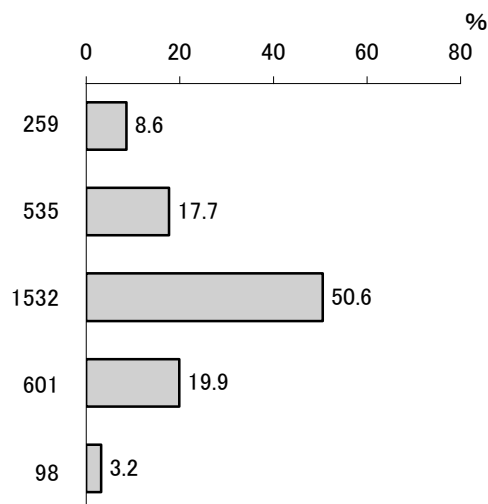
どんな活動をしているか大体知っている

どんな活動をしているか少し知っている

聞いたことはあるが、どんな活動をしているかは知らない

聞いたこともない

無回答



□どんな活動をしているか大体知っている

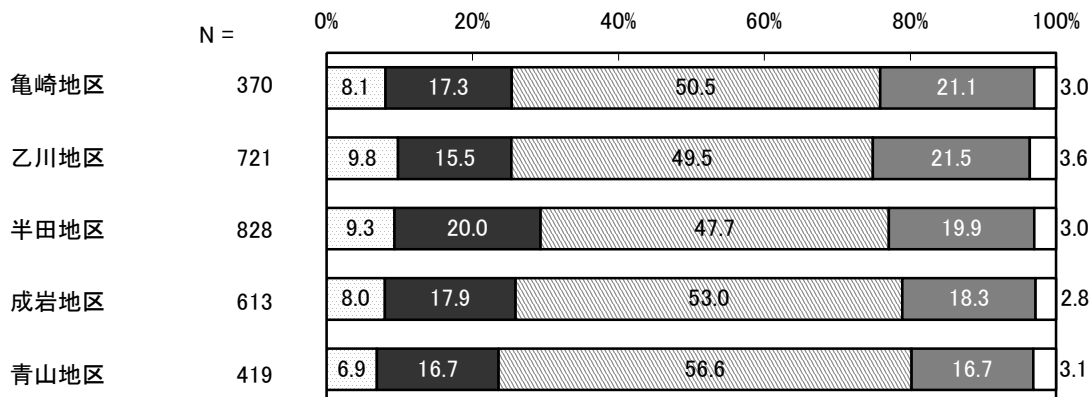
■どんな活動をしているか少し知っている

▨聞いたことはあるが、どんな活動をしているかは知らない

■聞いたこともない

□無回答

居住地区別



問 21 半田市社会福祉協議会に対してどんな事業を望みますか。(3つまで番号に○)

半田市社会福祉協議会に対して望む事業については、「社会福祉に関する総合的な相談・援助活動」の割合が37.8%と最も高く、次いで「社会福祉に関する情報提供活動の実施」の割合が29.7%、「お年寄りの健康づくりなど介護予防事業」の割合が20.7%となっています。

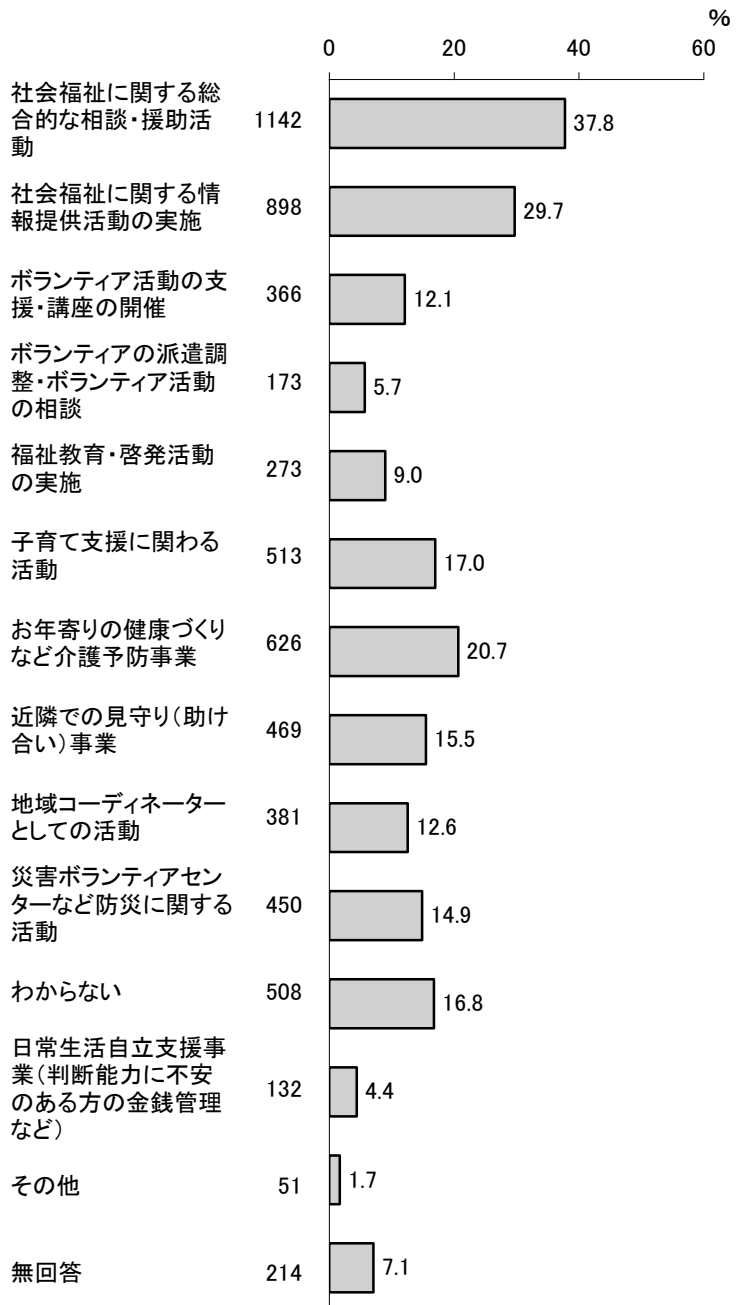
年齢別でみると、年齢が上がるにつれ「社会福祉に関する情報提供活動の実施」「お年寄りの健康づくりなど介護予防事業」「近隣での見守り(助け合い)事業」の割合が、年齢が下がるにつれ「地域コーディネーターとしての活動」「災害ボランティアセンターなど防災に関する活動」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他の年齢に比べ、20～39歳で「子育て支援に関わる活動」の割合が、40～59歳で「社会福祉に関する総合的な相談・援助活動」「福祉教育・啓発活動の実施」の割合が高くなっています。

家族構成別でみると、他の家族構成に比べ、夫婦のみで「社会福祉に関する情報提供活動の実施」「お年寄りの健康づくりなど介護予防事業」「近隣での見守り(助け合い)事業」の割合が、親子のみ、親子と祖父母(曾祖父母)とその他で「子育て支援に関わる活動」

の割合が高くなっています。また、親子と祖父母(曾祖父母)、親子と祖父母(曾祖父母)とその他で「福祉教育・啓発活動の実施」の割合が高くなっています。

世帯の状況別でみると、子育てをしている世帯で「子育て支援に関わる活動」の割合が、介護が必要なお年寄りと同居している世帯で「社会福祉に関する総合的な相談・援助活動」「社会福祉に関する情報提供活動の実施」「お年寄りの健康づくりなど介護予防事業」の割合が高くなっています。また、介護が必要な障がいのある方と同居している世帯で「社会福祉に関する情報提供活動の実施」「福祉教育・啓発活動の実施」の割合が高くなっています。

N = 3025



単位：%

		有効回答数(件)	社会福祉に関する総合的な相談・援助活動	社会福祉に関する情報提供活動の実施	ボランティア活動の支援・講座の開催	ボランティア活動の調整・ボランティア活動の相談	福祉教育・啓発活動の実施	子育て支援に関わる活動	お年寄りの健康づくりなど介護予防事業	近隣での見守り(助け合い)事業	地域コーディネーターとしての活動	災害ボランティアセンターなど防災に関する活動	わからない	日常生活自立支援事業(判断能力に不安のある方の金銭管理など)	その他	無回答
年齢別	20～29歳	283	29.7	19.8	10.6	3.2	9.2	32.5	12.4	9.5	11.7	17.0	24.7	4.6	1.8	3.9
	30～39歳	537	34.3	19.4	10.2	5.6	9.3	38.9	11.2	12.1	15.6	18.2	19.9	3.7	1.7	3.9
	40～49歳	570	40.0	28.6	15.4	7.4	10.7	16.7	13.0	9.3	18.9	18.1	19.5	5.3	2.5	3.7
	50～59歳	549	43.5	38.8	13.7	6.4	10.4	8.6	20.4	14.8	15.1	14.6	15.7	5.5	2.0	4.9
	60～69歳	624	37.0	35.6	12.8	4.6	9.3	8.2	29.8	22.1	8.0	12.3	13.3	3.7	1.4	8.8
	70歳以上	453	38.2	30.7	8.2	6.0	4.4	4.0	34.7	23.0	4.9	9.1	11.0	3.3	0.7	17.0

単位：%

		有効回答数(件)	社会福祉に関する総合的な相談・援助活動	社会福祉に関する情報提供活動の実施	ボランティア活動の支援・講座の開催	ボランティア活動の調整・ボランティア活動の相談	福祉教育・啓発活動の実施	子育て支援に関わる活動	お年寄りの健康づくりなど介護予防事業	近隣での見守り(助け合い)事業	地域コーディネーターとしての活動	災害ボランティアセンターなど防災に関する活動	わからない	日常生活自立支援事業(判断能力に不安のある方の金銭管理など)	その他	無回答
家族構成別	一人暮らし	189	36.0	29.6	11.6	5.3	4.2	6.9	21.7	15.3	9.0	9.5	19.6	4.8	2.1	12.2
	夫婦のみ	699	38.9	34.2	11.6	5.6	7.9	10.6	26.6	20.5	12.0	12.9	11.9	5.0	1.3	10.3
	親子のみ	1474	37.8	28.4	12.2	5.8	9.3	21.2	16.5	13.9	14.1	16.1	18.5	3.7	1.8	5.1
	親子と祖父母(曾祖父母)	332	38.9	27.7	14.5	6.0	11.4	18.7	19.3	11.4	13.0	15.1	18.4	6.0	2.1	4.8
	親子と祖父母(曾祖父母)とその他	32	37.5	25.0	9.4	6.3	18.8	21.9	12.5	21.9	9.4	15.6	28.1	3.1	-	6.3
	親子とその他	34	35.3	17.6	11.8	2.9	5.9	8.8	32.4	11.8	-	23.5	23.5	5.9	2.9	5.9
	その他	235	36.6	30.6	10.2	6.0	10.6	15.7	30.2	14.5	10.2	15.3	15.3	3.8	1.3	7.7

単位：%

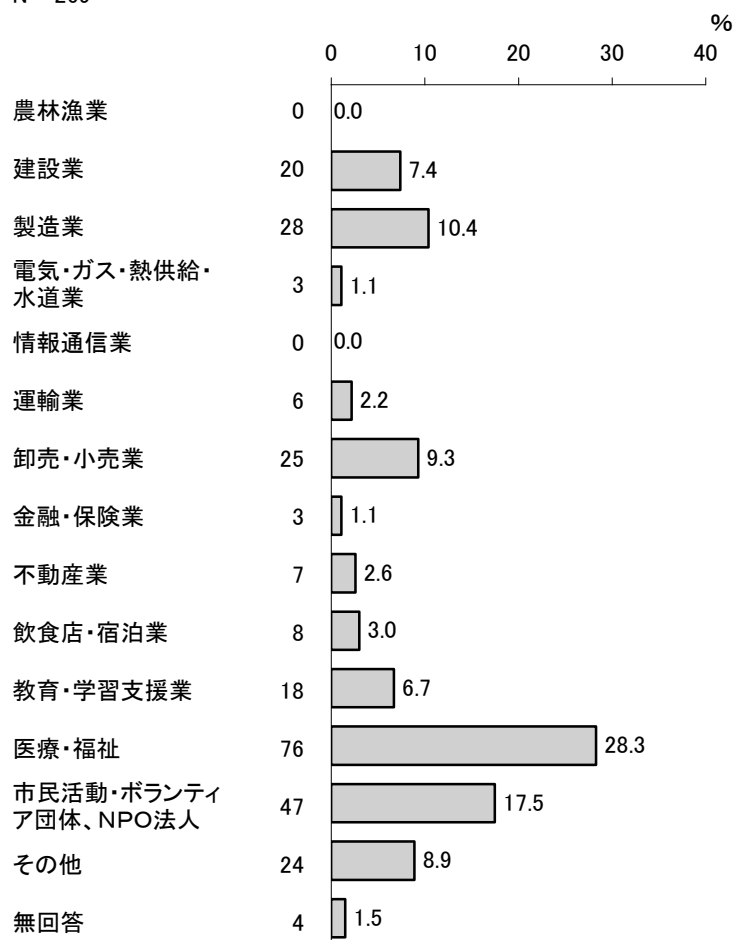
		有効回答数(件)	社会福祉に関する総合的な相談・援助活動	社会福祉に関する情報提供活動の実施	ボランティア活動の支援・講座の開催	ボランティア活動の調整・ボランティア活動の相談	福祉教育・啓発活動の実施	子育て支援に関わる活動	お年寄りの健康づくりなど介護予防事業	近隣での見守り(助け合い)事業	地域コーディネーターとしての活動	災害ボランティアセンターなど防災に関する活動	わからない	日常生活自立支援事業(判断能力に不安のある方の金銭管理など)	その他	無回答
世帯の状況別	子育てをしている	940	36.2	25.0	12.6	6.9	11.2	33.4	11.5	12.3	15.7	16.7	18.2	3.1	1.8	3.3
	介護が必要なお年寄りと同居している	184	41.3	34.8	13.6	7.6	10.3	10.9	23.4	11.4	10.9	13.0	14.7	5.4	1.6	6.0
	介護が必要な障がいのある方と同居している	118	39.0	38.1	7.6	5.9	14.4	5.1	17.8	11.9	11.0	12.7	11.0	6.8	2.5	11.0
	その他	1061	39.9	32.0	13.0	5.1	8.9	10.5	26.9	16.8	12.3	14.1	16.6	5.2	2.0	7.1

Ⅲ 事業所アンケート調査結果

1 事業所の概要について

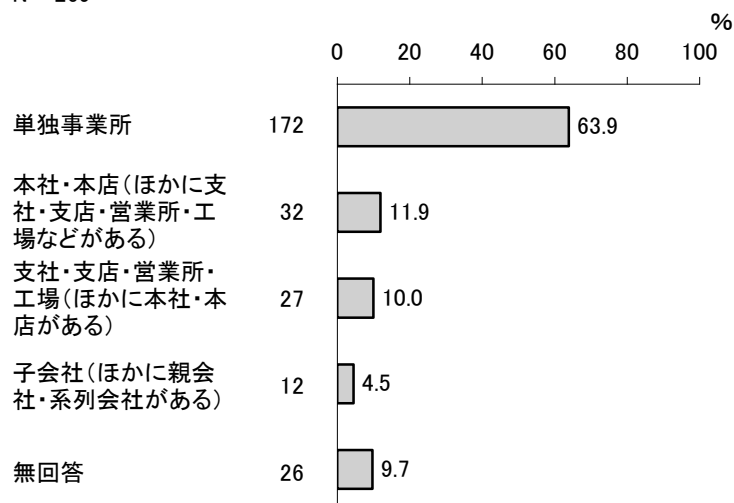
(1) 事業所の主たる業種

N = 269



(2) 事業所の形態

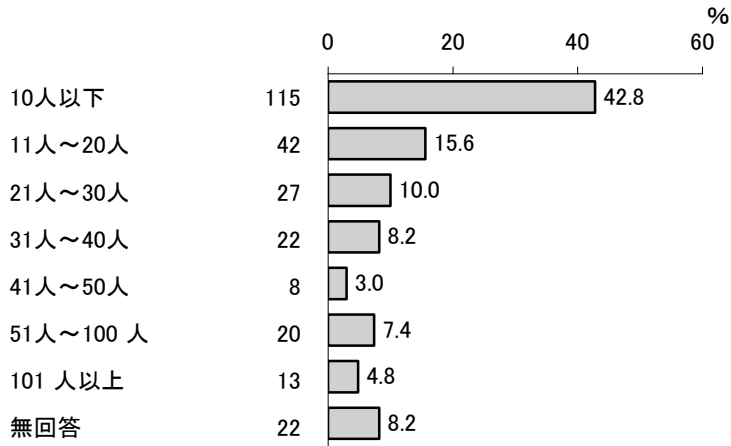
N = 269



(3) 事業所の従業員数

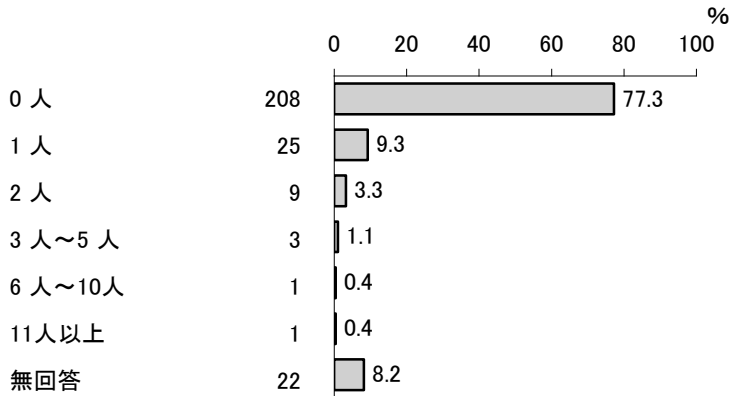
①全従業員数

N = 269



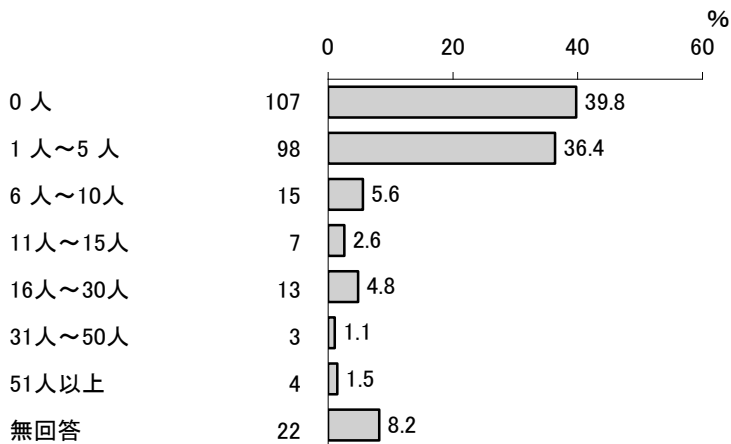
うち、障がい者の人数

N = 269



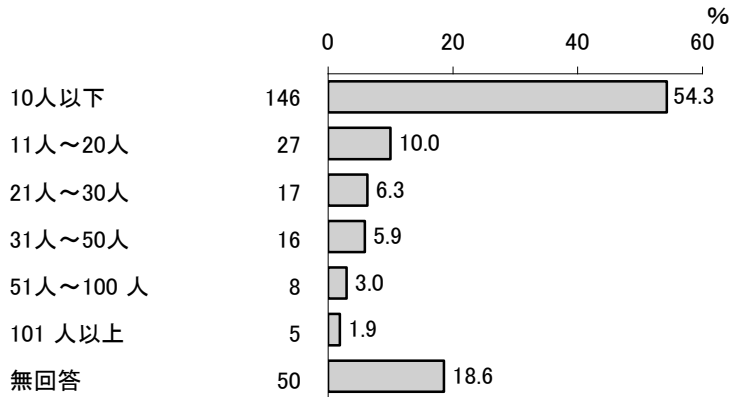
うち、60歳以上の人数

N = 269



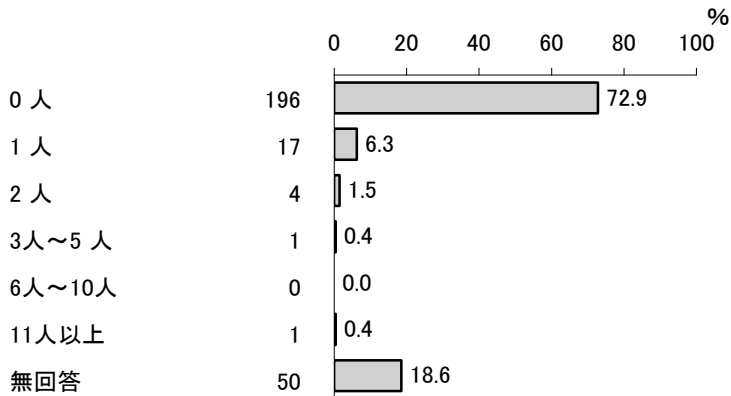
②正規従業員数

N = 269



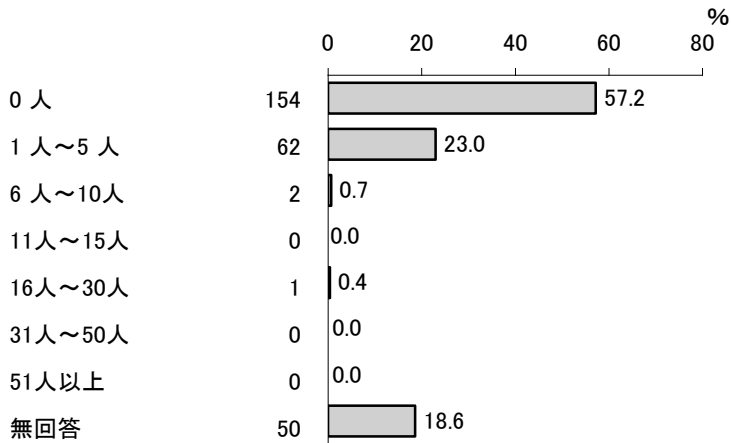
うち、障がい者の人数

N = 269



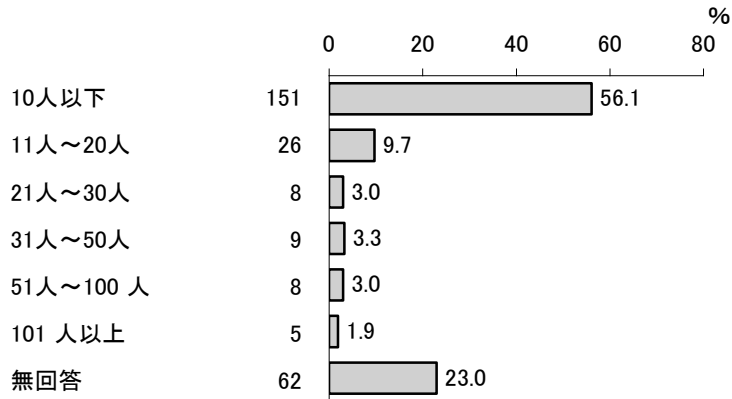
うち、60歳以上の人数

N = 269



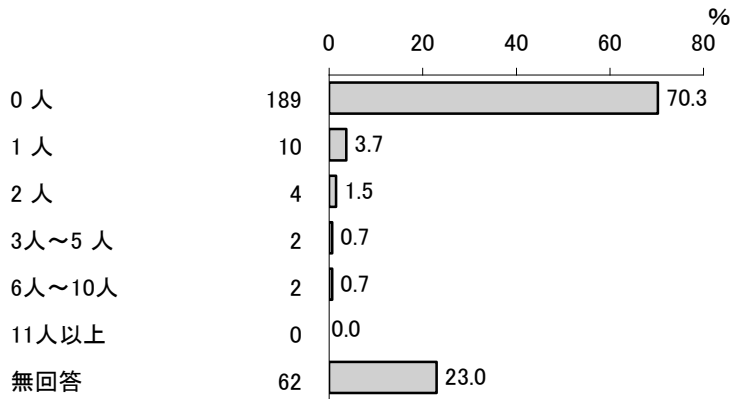
③正規従業員以外の従業員数

N = 269



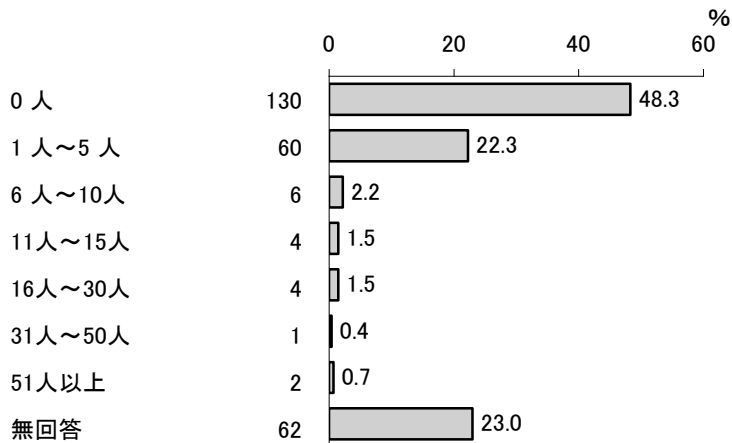
うち、障がい者の人数

N = 269



うち、60歳以上の人数

N = 269



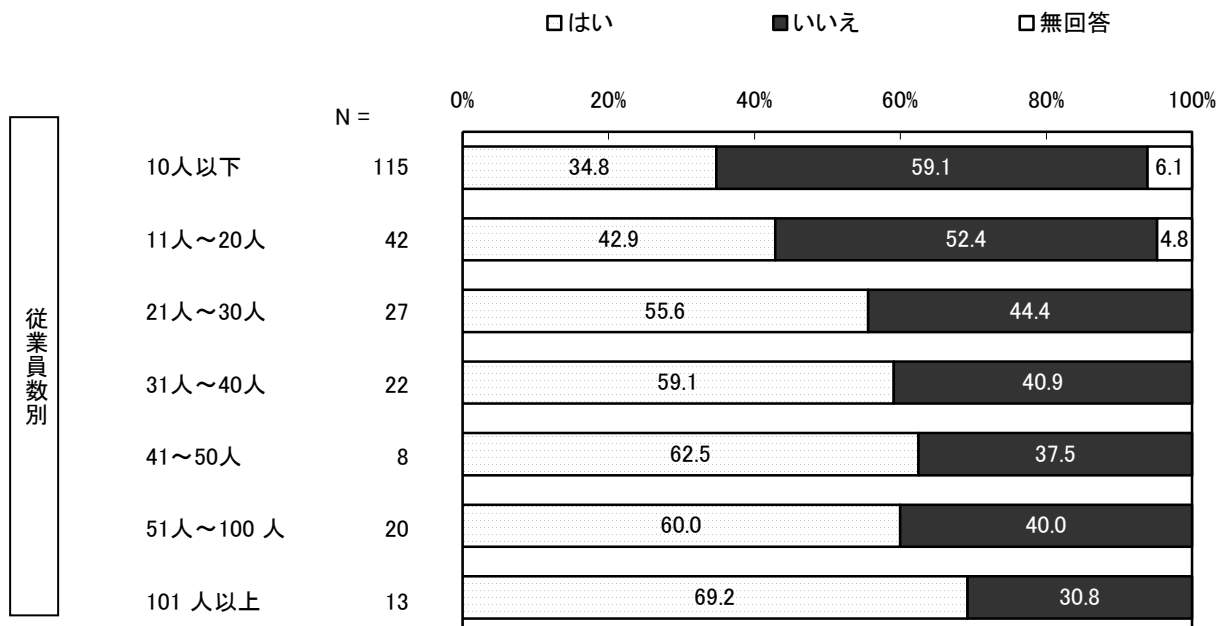
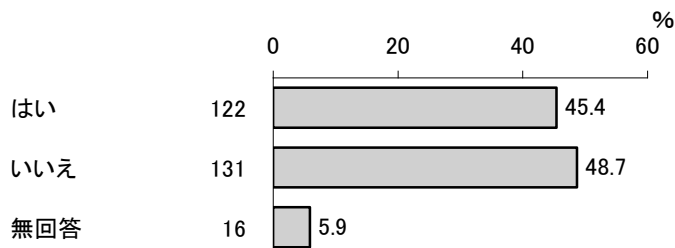
2 地域活動（ボランティア活動や助け合い活動）について

問4 貴事業所では、従業員に対し、地域活動への参加や意識づくりを促す活動を行っていますか。（1つの番号に○）

従業員に対する地域活動への参加や意識づくりを促す活動については、「はい」の割合が45.4%、「いいえ」の割合が48.7%となっています。

従業員数別でみると、従業員数の多い事業所ほど「はい」の割合が高くなる傾向がみられます。

N = 269



問5 貴事業所では、従業員等が地域住民の一人として地域活動へ参加する場合の支援を行っていますか。または、今後行う予定はありますか。(1つの番号に○)

従業員等が地域住民の一人として地域活動へ参加する場合の支援については、「行っている」の割合が30.5%、「現在は行っていないが、今後行う予定はある」の割合が24.2%となっています。また、「今後も行う予定はない」の割合が34.9%となっています。

従業員数別でみると、従業員数の多い事業所ほど「行っている」の割合が高くなる傾向がみられます。

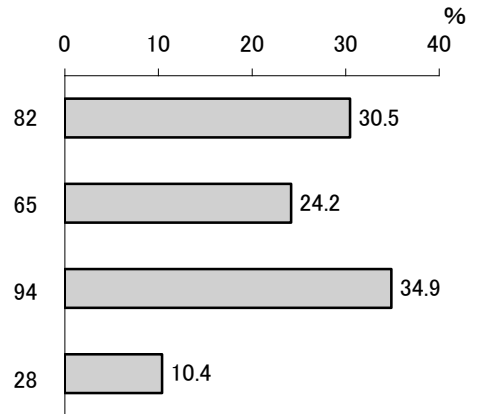
N = 269

行っている

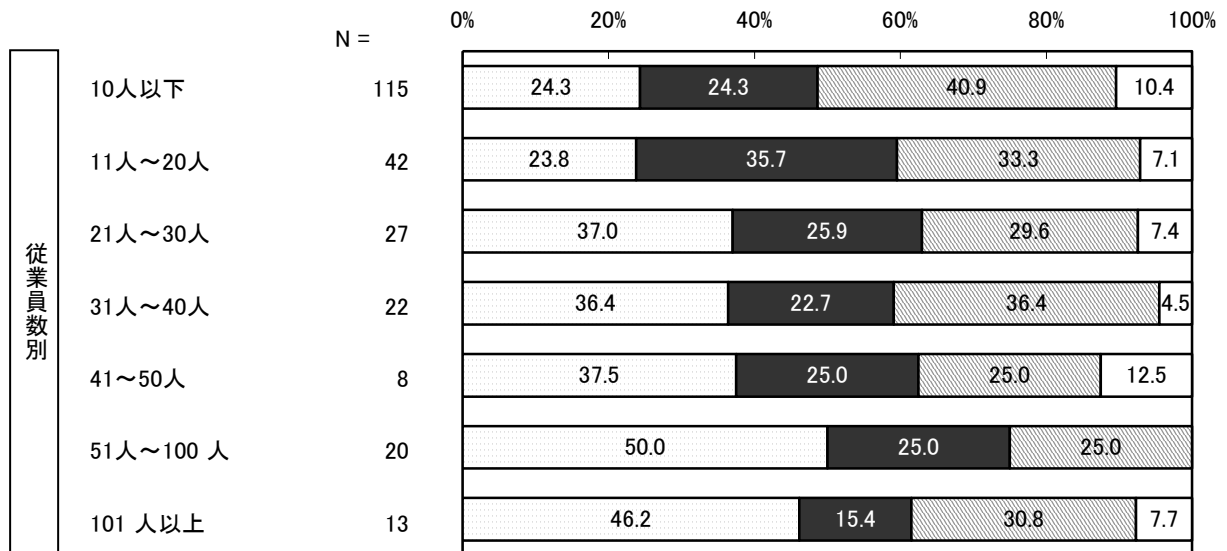
現在は行っていないが、今後行う予定はある

今後も行う予定はない

無回答



□ 行っている
 ■ 現在は行っていないが、今後行う予定はある
 ▨ 今後も行う予定はない
 □ 無回答

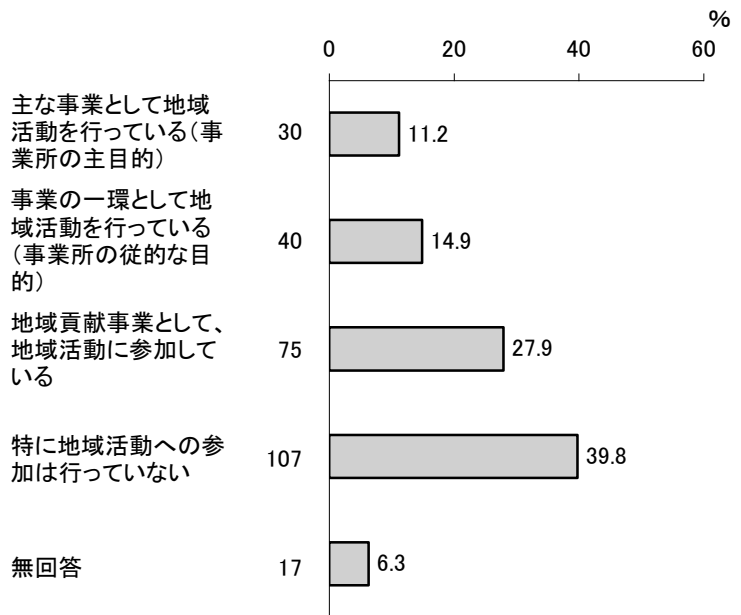


問6 貴事業所における地域活動への取り組みについてお答えください。(1つの番号に○)

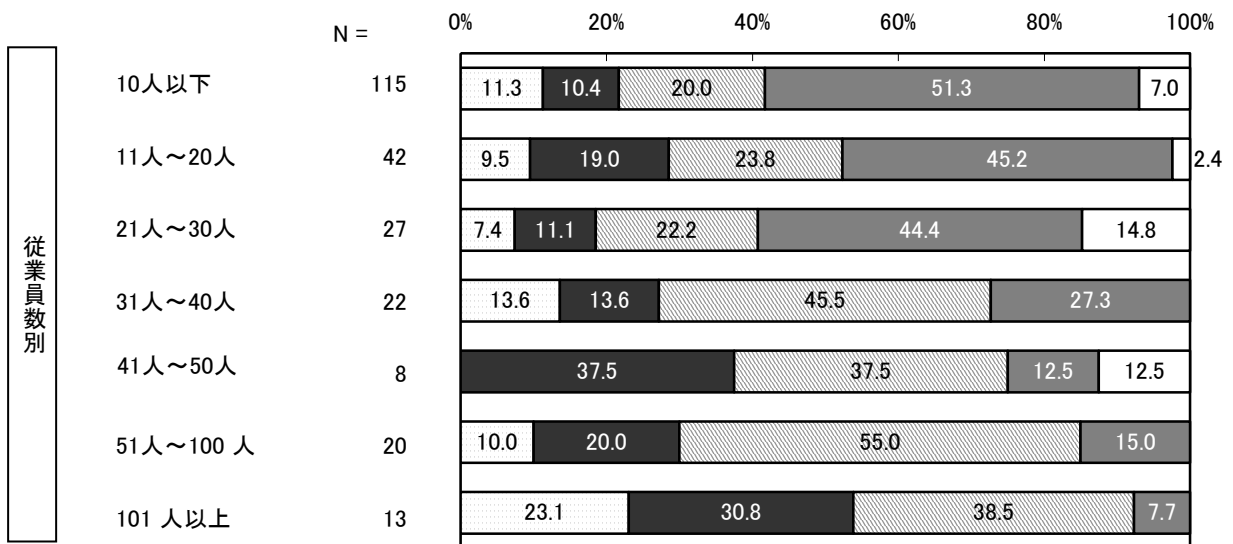
地域活動への取り組みについては、N = 269

「特に地域活動への参加は行っていない」の割合が39.8%と最も高く、次いで「地域貢献事業として、地域活動に参加している」の割合が27.9%、「事業の一環として地域活動を行っている(事業所の従的な目的)」の割合が14.9%となっています。

従業員数別でみると、従業員数の少ない事業所ほど「特に地域活動への参加は行っていない」の割合が高くなる傾向がみられます。



- 主な事業として地域活動を行っている(事業所の主目的)
- 事業の一環として地域活動を行っている(事業所の従的な目的)
- ▨ 地域貢献事業として、地域活動に参加している
- 特に地域活動への参加は行っていない
- 無回答

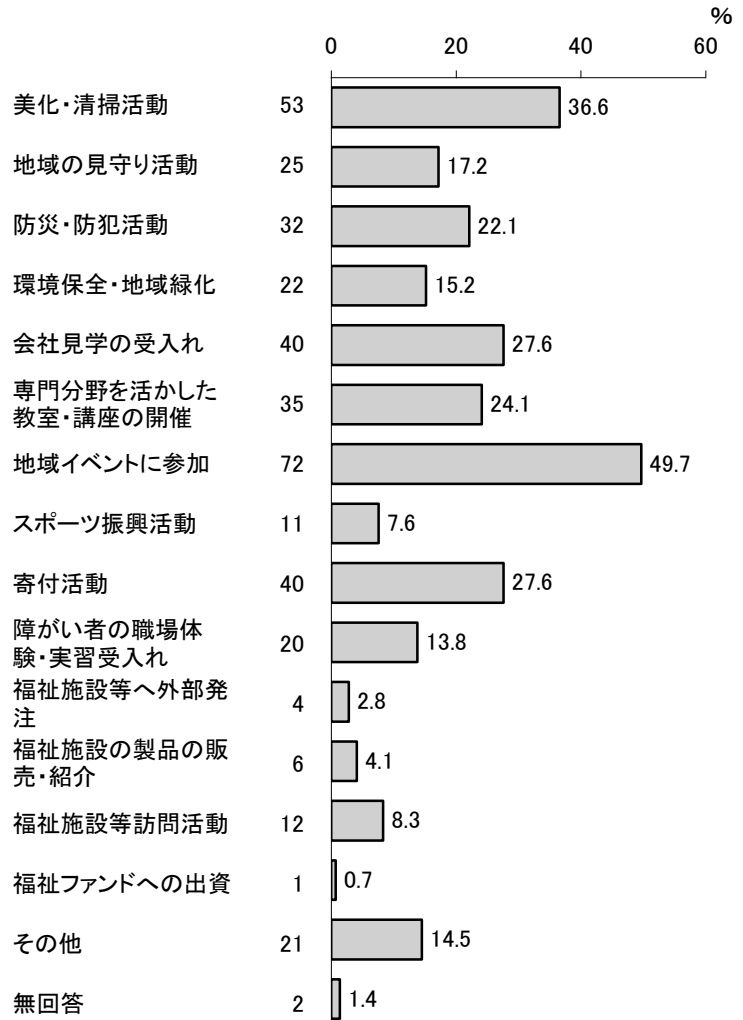


問6で「事業所の主目的」「事業所の従的な目的」「地域貢献事業として」と答えた方にお聞きします。

問6-1 具体的にどのような地域活動を行っていますか。(あてはまるすべての番号に○)

具体的な地域活動については、「地域イベントに参加」の割合が49.7%と最も高く、次いで「美化・清掃活動」の割合が36.6%、「会社見学の受入れ」「寄付活動」の割合がともに27.6%となっています。

N = 145

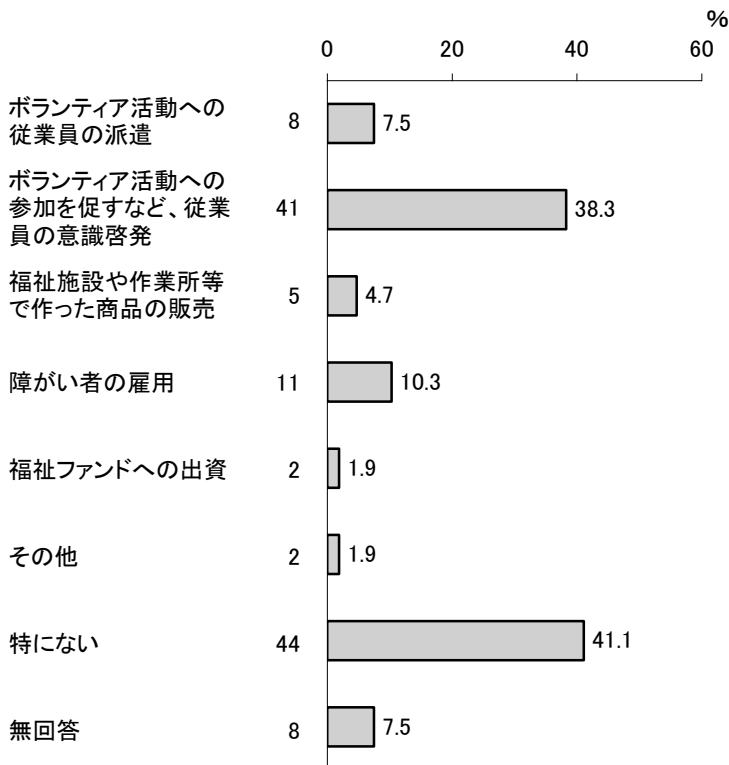


問6で「特に地域活動への参加は行っていない」と答えた方にお聞きします。

問6-2 今後、どのようなことならできるとお思いますか。(あてはまるすべての番号に○)

今後できることについては、「特にな
い」の割合が41.1%と最も高く、次い
で「ボランティア活動への参加を促す
など、従業員の意識啓発」の割合が
38.3%となっています。

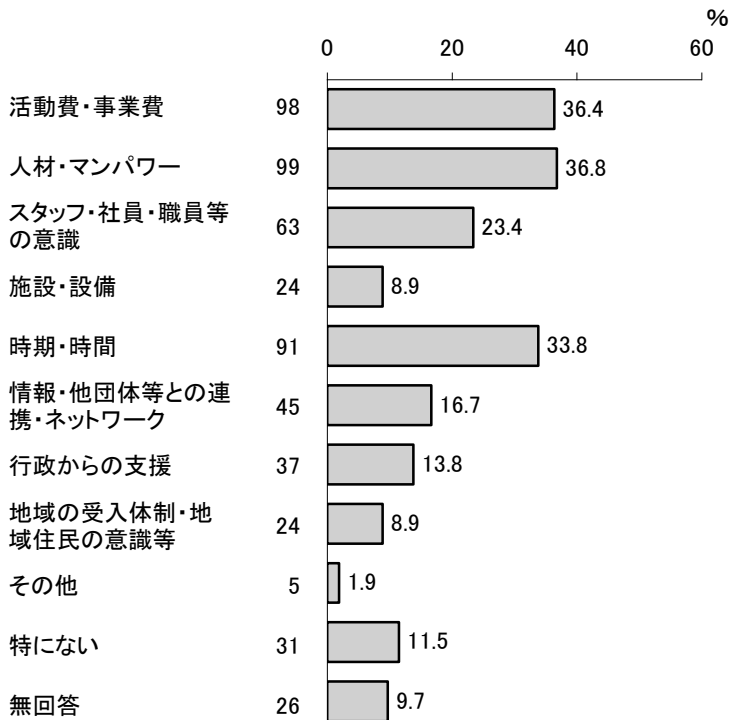
N = 107



問7 貴事業所が地域活動を行う上での問題点・課題についてお答えください。(あてはまるすべての番号に○)

地域活動を行う上での問題点・課題
については、「人材・マンパワー」の割
合が36.8%と最も高く、次いで「活動
費・事業費」の割合が36.4%、「時期・
時間」の割合が33.8%となっています。

N = 269



問8～9は、業種で「教育・学習支援業」「医療・福祉」「市民活動・ボランティア団体、NPO法人」と答えた方にお聞きします。

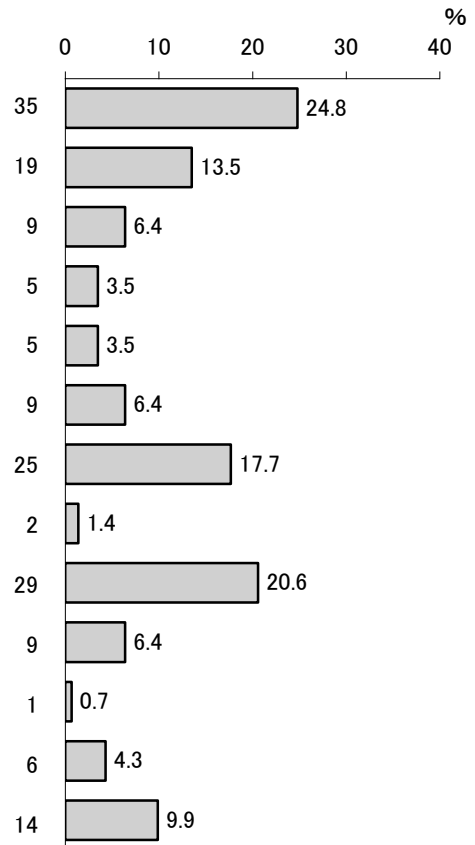
問8 貴団体・事業所等の具体的な業種についてお答えください。(あてはまるすべての番号に○)

具体的な業種については、「介護保険サービス提供事業所」の割合が24.8%と最も高く、次いで「市民活動・ボランティア団体」の割合が20.6%、「医療機関」の割合が17.7%となっています。

業種別でみると、教育・学習支援業の約2割が「保育園・幼稚園」、約4割が「小学校・中学校」となっています。医療・福祉の約4割が「介護保険サービス提供事業所」、約2割が「障がい福祉サービス提供事業所」、約3割が「医療機関」、となっています。市民活動・ボランティア団体、NPO法人の約6割が「市民活動・ボランティア団体」となっています。

N = 141

- 介護保険サービス提供事業所
- 障がい福祉サービス提供事業所
- 保育園・幼稚園
- 学童保育
- 託児所
- 小学校・中学校
- 医療機関
- 訪問看護・訪問リハビリ
- 市民活動・ボランティア団体
- NPO法人
- 母子生活支援施設
- その他
- 無回答



単位：%

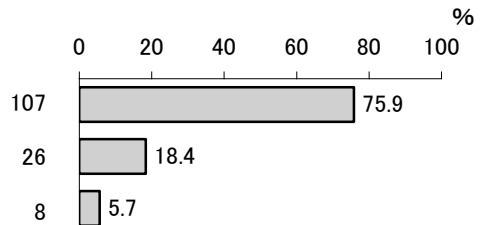
業種別	教育・学習支援業	具体的な業種													
		有効回答数(件)	介護保険サービス提供事業所	障がい福祉サービス提供事業所	保育園・幼稚園	学童保育	託児所	小学校・中学校	医療機関	訪問看護・訪問リハビリ	市民活動・ボランティア団体	NPO法人	母子生活支援施設	その他	無回答
	教育・学習支援業	18	0.0	0.0	22.2	11.1	11.1	44.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	11.1
	医療・福祉	76	42.1	21.1	3.9	2.6	2.6	0.0	32.9	2.6	1.3	2.6	1.3	3.9	7.9
	市民活動・ボランティア団体、NPO法人	47	6.4	6.4	4.3	2.1	2.1	2.1	0.0	0.0	59.6	14.9	0.0	2.1	12.8

問9 貴団体・事業所だけでは解決できない利用者・顧客等のニーズを解決するため、他の福祉関係者及び関係団体・機関と連携・連絡を取り合って解決に結びつけたことはありますか。
(1つの番号に○)

他の福祉関係者及び関係団体・機関と連携・連絡については、「普段から連携している」の割合が75.9%、「連携したことはない」の割合が18.4%となっています。

N = 141

普段から連携している
連携したことはない
無回答



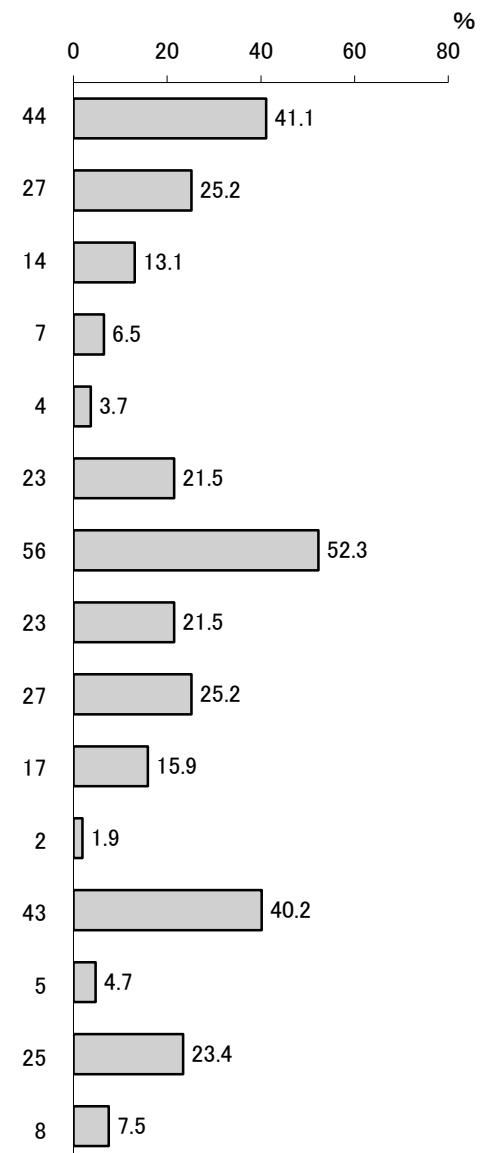
問9で「普段から連携している」と答えた方にお聞きします。

問9-1 どの機関と連携をとっていますか。(あてはまるすべての番号に○)

連携をとっている機関については、「医療機関」の割合が52.3%と最も高く、次いで「介護保険サービス提供事業所」の割合が41.1%、「行政機関」の割合が40.2%となっています。

N = 107

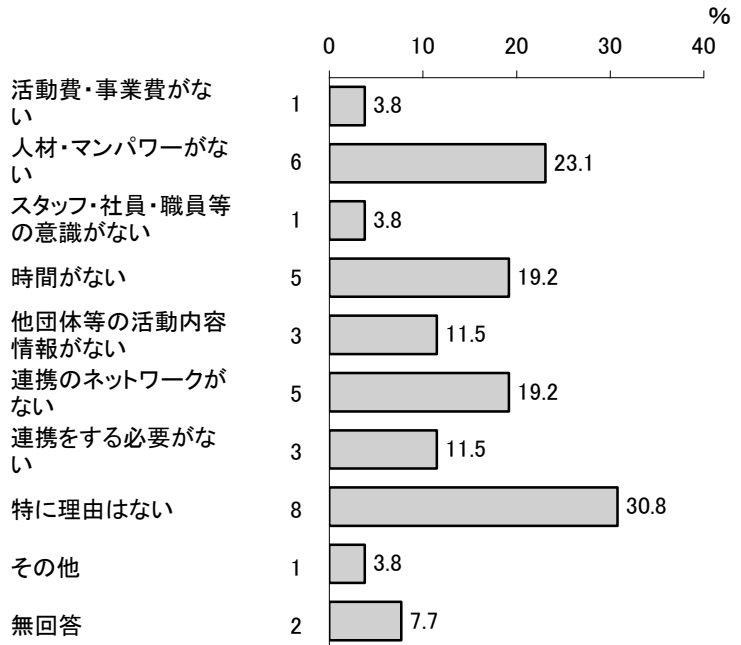
介護保険サービス提供事業所
障がい福祉サービス提供事業所
保育園・幼稚園
学童保育
託児所
小学校・中学校
医療機関
訪問看護
市民活動・ボランティア団体
NPO法人
母子生活支援施設
行政機関
一般企業
地域の方(民生委員、児童委員、区長、町内会長等)
その他



問9-2～3は、問9で「連携したことはない」と答えた方にお聞きします。

問9-2 連携したことがない理由についてお答えください。(2つまで番号に○)

連携したことがない理由については N = 26
 「特に理由はない」の割合が30.8%と最も高く、次いで「人材・マンパワーがない」の割合23.1%、「時間がない」「連携のネットワークがない」の割合がともに19.2%となっています。



問9-3 今後できればどこの機関と連携をとっていきたいですか。(3つまで番号に○)

今後、連携をとりたい機関については、「行政機関」の割合が19.2%と最も高く、次いで「保育園・幼稚園」「市民活動・ボランティア団体」の割合がともに15.4%となっています。

N = 26

- 介護保険サービス提供事業所
- 障がい福祉サービス提供事業所
- 保育園・幼稚園
- 学童保育
- 託児所
- 小学校・中学校
- 医療機関
- 訪問看護
- 市民活動・ボランティア団体
- NPO法人
- 母子生活支援施設
- 行政機関
- 一般企業
- 地域の方(民生委員、児童委員、区長、町内会長等)
- その他
- 無回答

